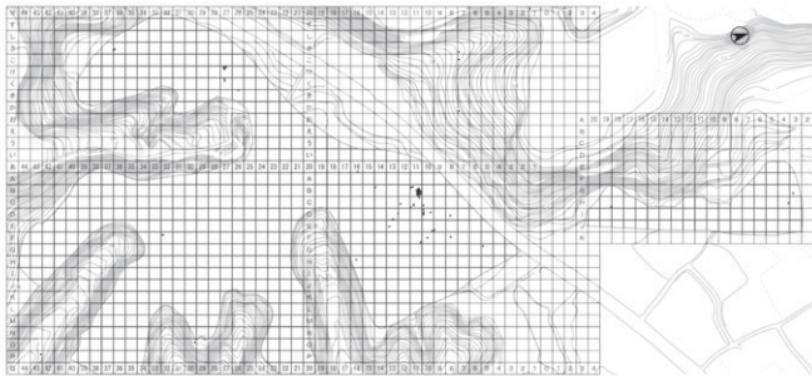
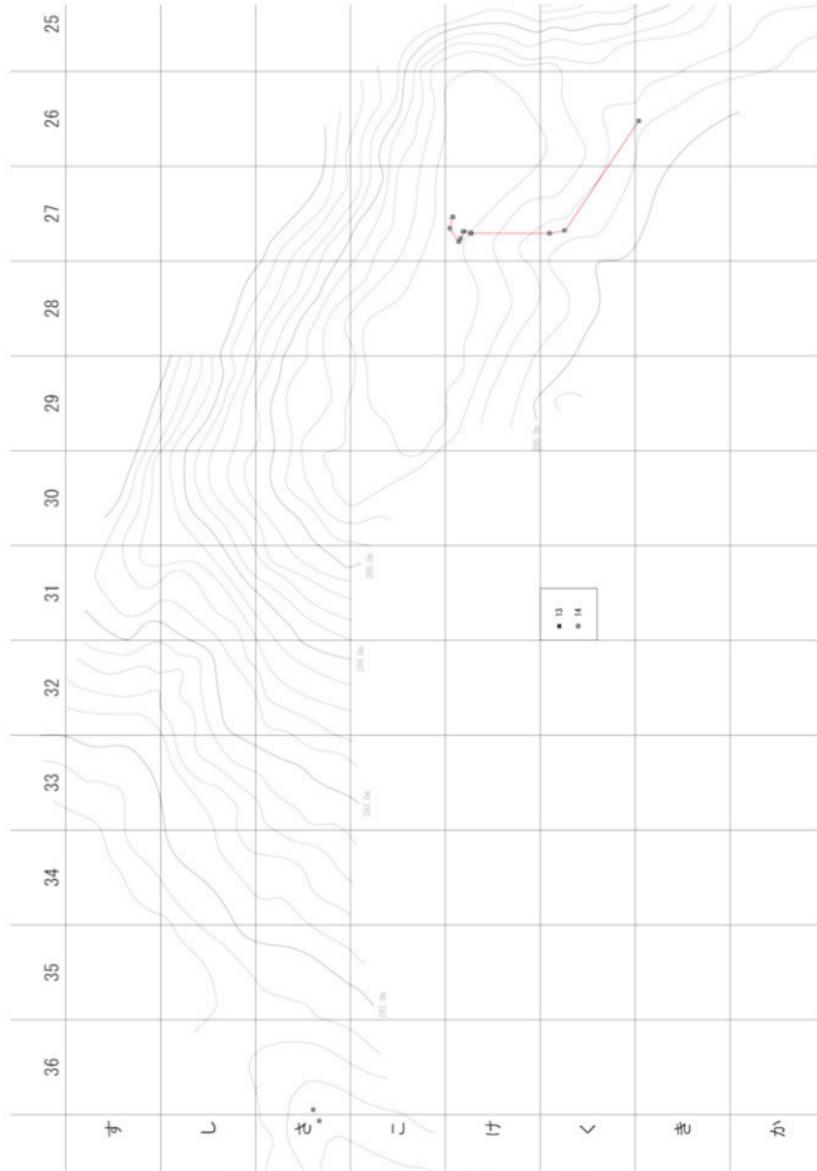


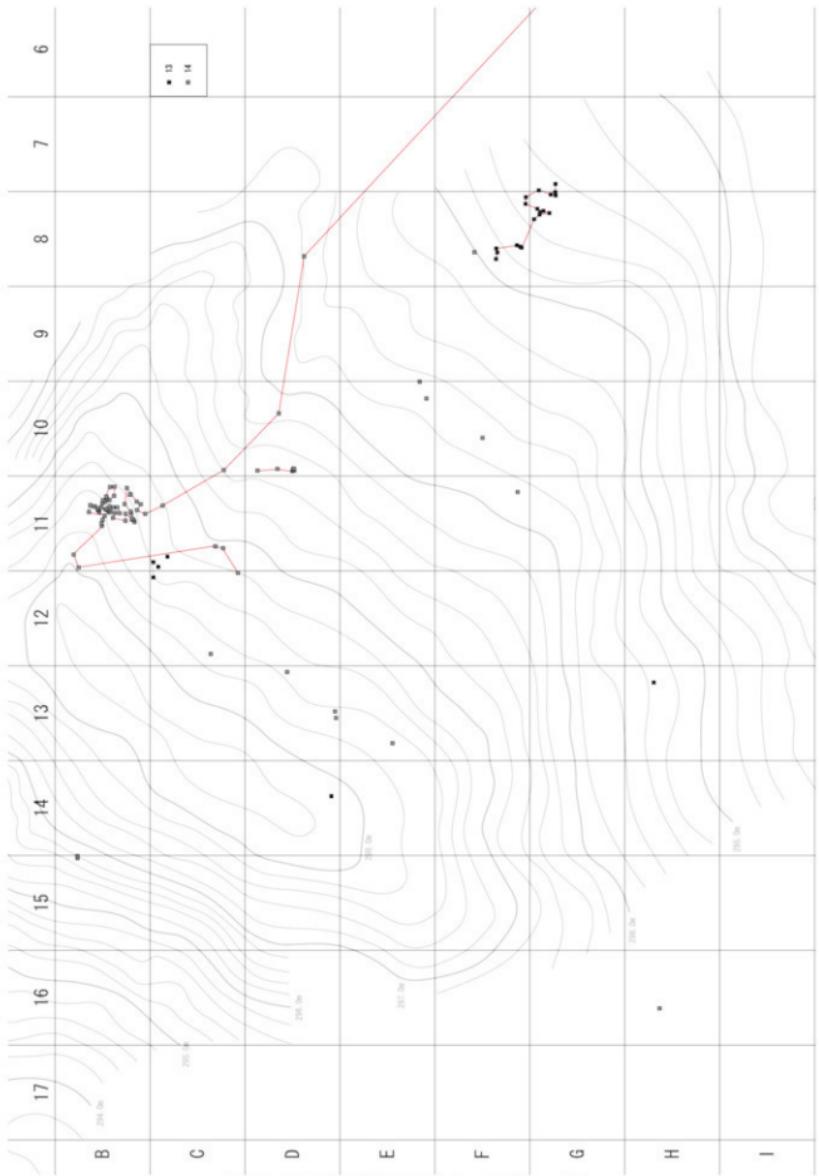
第398図 縄文早期土器分布図70 (13群土器, 1/4000)



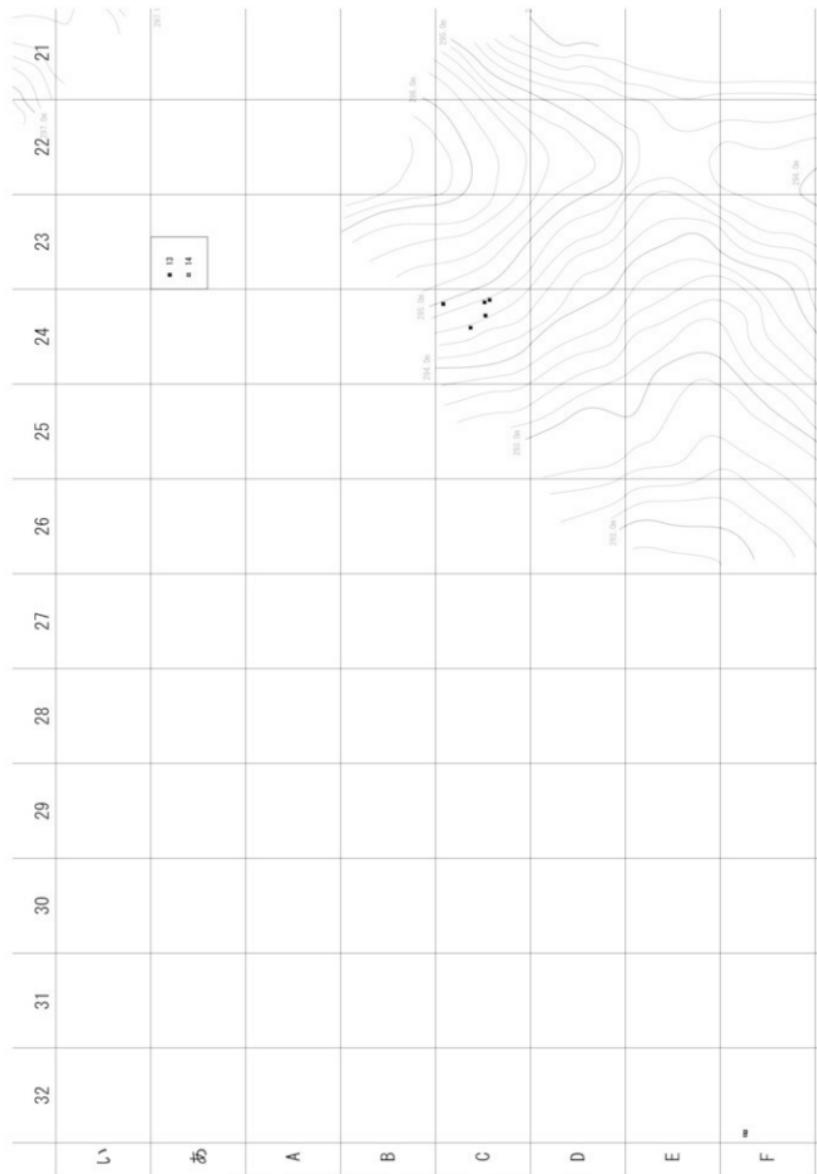
第399図 縄文早期土器分布図71 (14群土器, 1/4000)



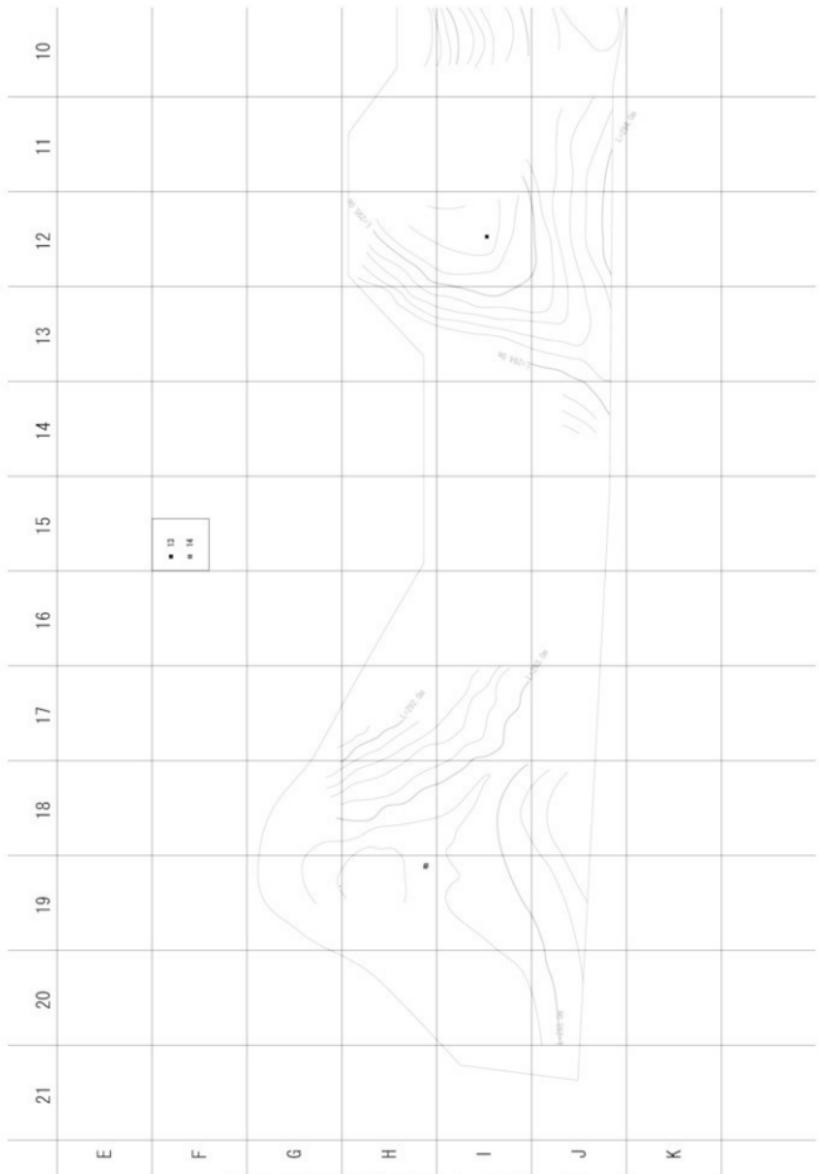
第400図 縦文早期土器分布図72（第13・14群土器 1, 1/500）



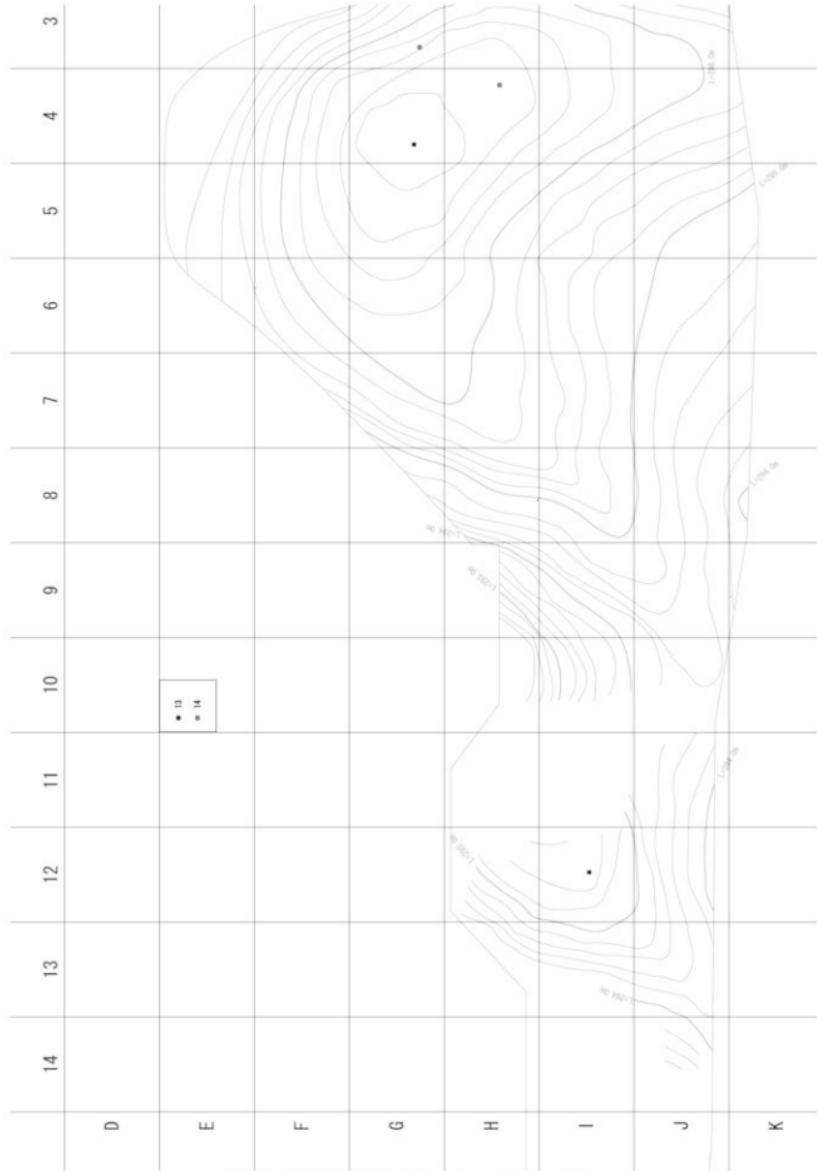
第401図 純文早期土器分布図73（第13・14群土器 2. 1/500）



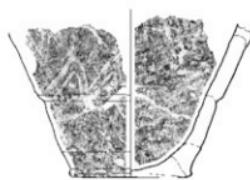
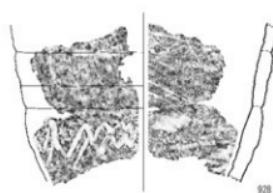
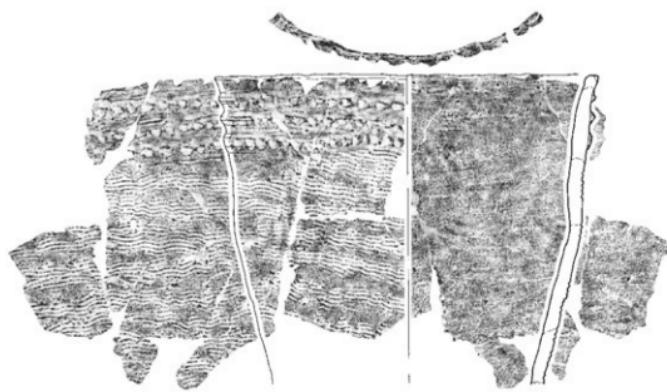
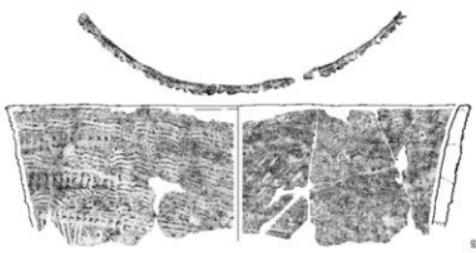
第402図 純文早期土器分布図74 (第13・14群土器 3, 1/500)



第403図 純文早期土器分布図75（第13・14群土器 4. 1/500）

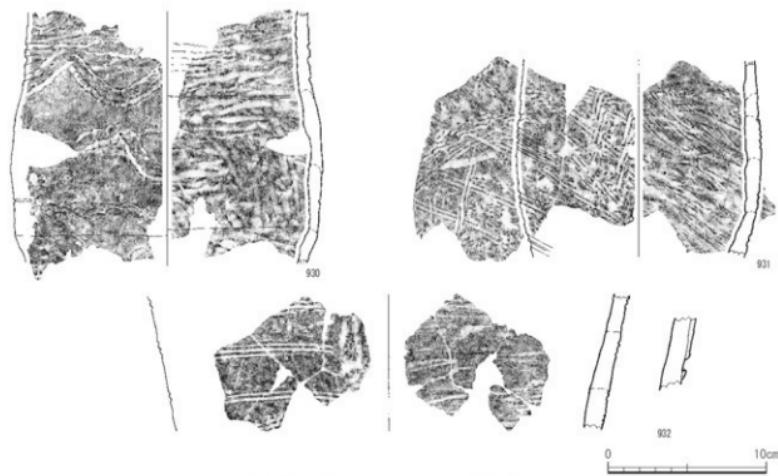


第404図 縄文早期土器分布図76 (第13・14群土器 5, 1/500)

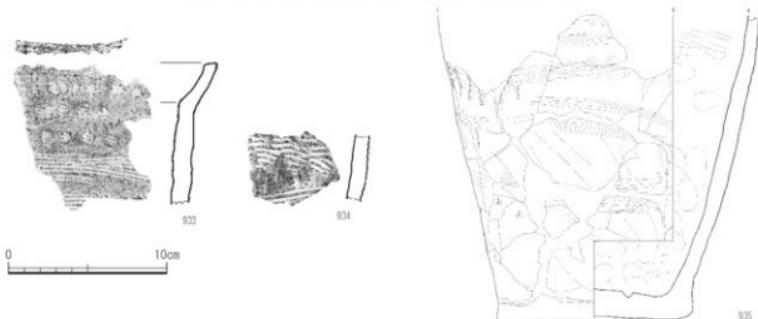


0 10cm

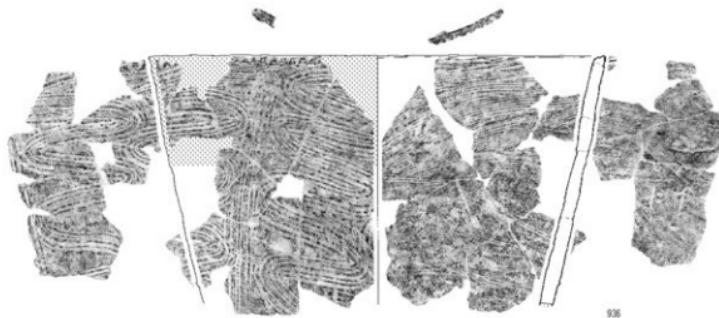
第405図 純文早期土器実測図 (147) (13群土器・桜木調査区出土)



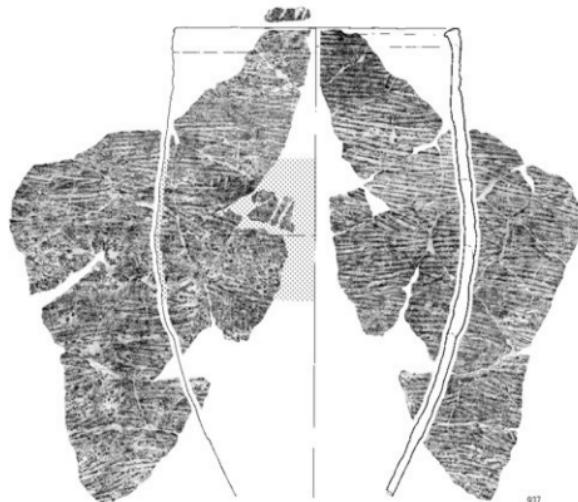
第406図 繩文早期土器実測図 (148) (13群土器/桶木調査区出土)



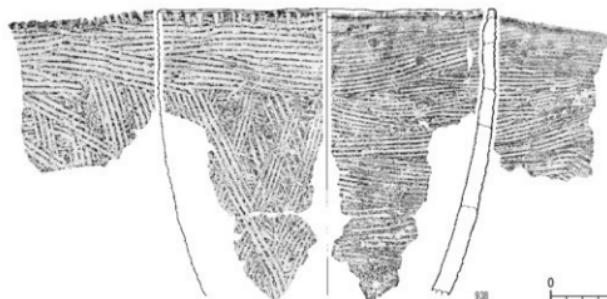
第407図 繩文早期土器実測図 (149) (13群土器/耳取調査区出土) / (935) 土器出土状況図



936



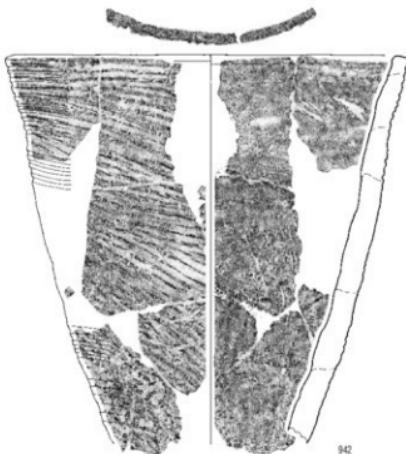
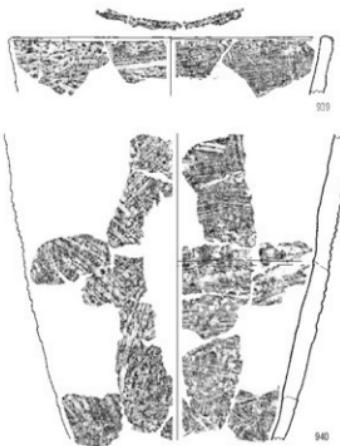
937



938

0 10cm

第408図 純文早期土器実測図 (150) (14群土器/樅木調査区出土)

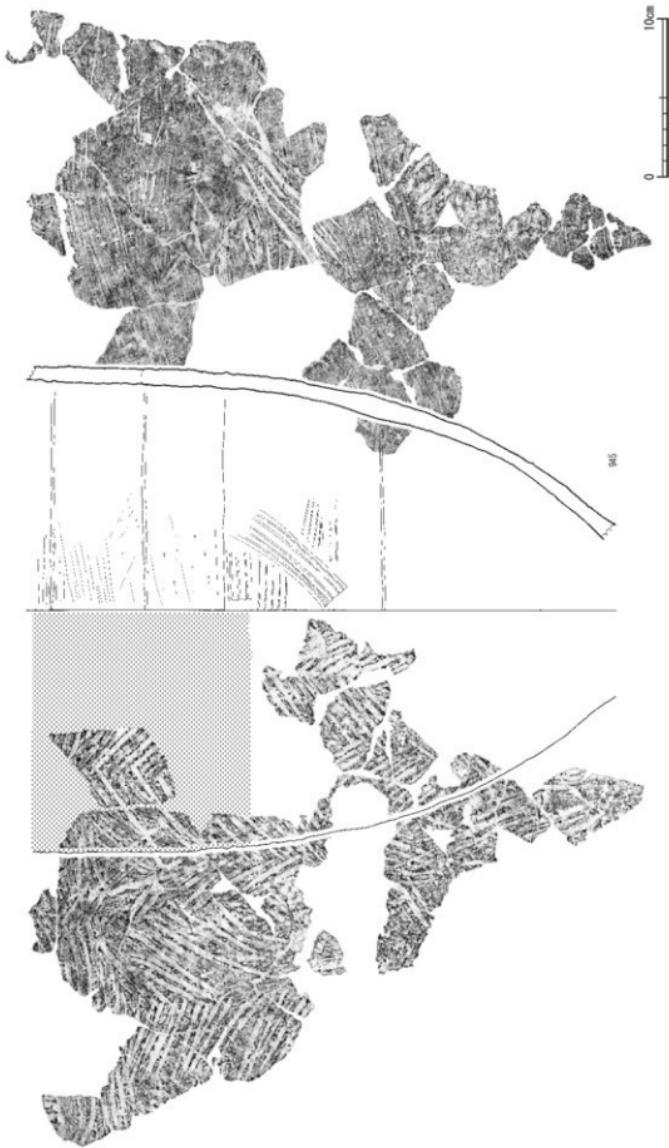


0 10cm

第409図 縄文早期土器実測図 (151) (14群土器/桐木調査区出土)

第410圖 繩文早期土器實測圖 (152) (14件土器 / 桐木頭塗區出土)

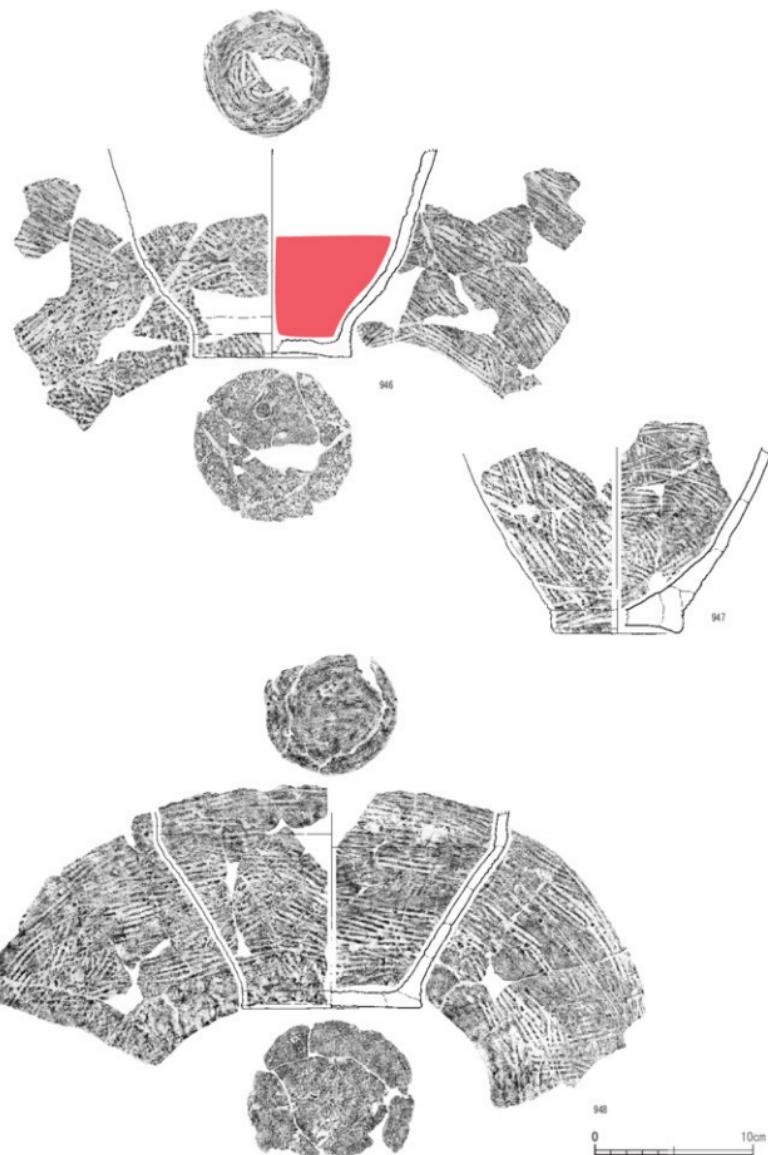




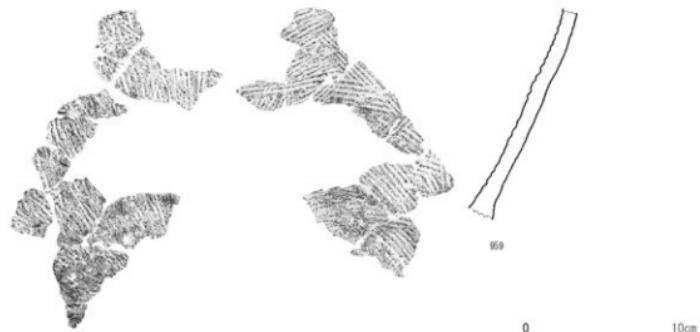
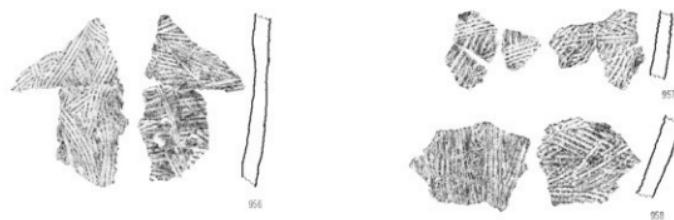
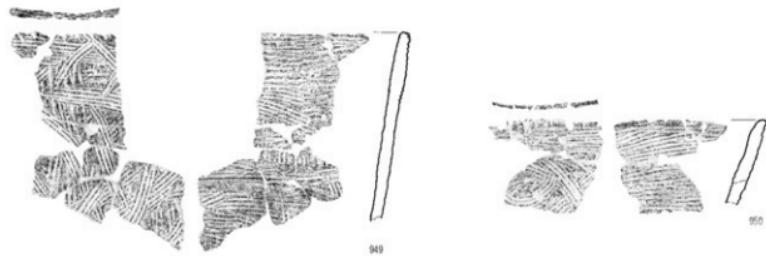
第411圖 緣文早期土器實測圖 (153) (14群土器/柵木調查區出土)

第111表 縱文早期土器觀察表 (69) (13群土器- 1 / 14群土器- 1)

第112表 縄文早期土器觀察表 (70) (14群土器-2)

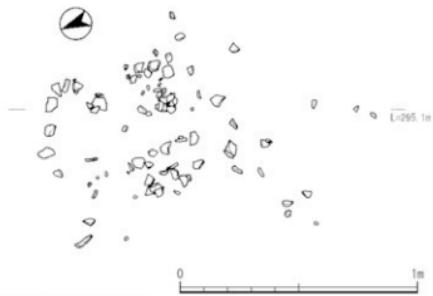


第412図 繩文早期土器実測図 (154) (14群土器/桐木調査区出土)

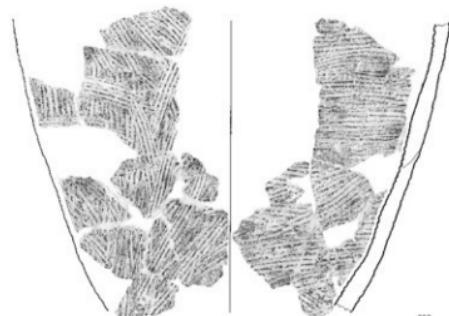
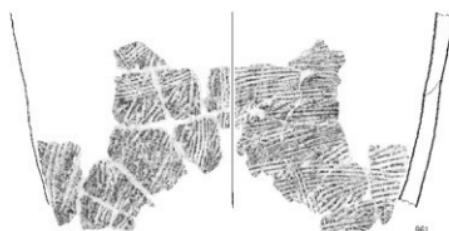
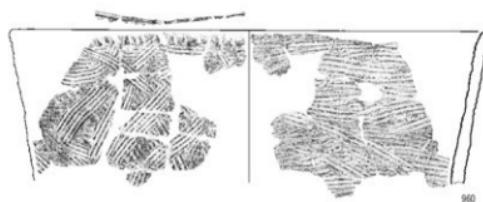


0 10cm

第413図 純文早期土器実測図 (155) (14群土器/耳取調査区出土)

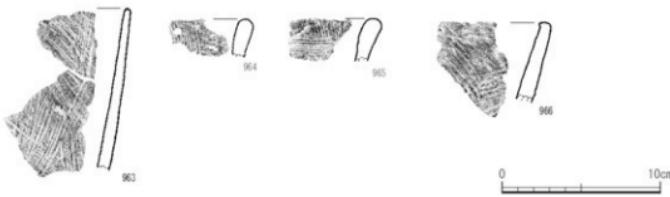


第414図 (949~962) 土器出土状況図

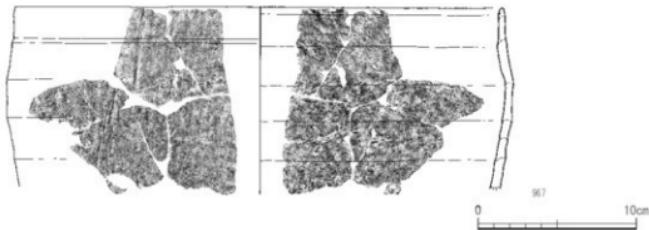


0 10cm

第415図 繩文早期土器実測図 (156) (14群土器/耳取調査区出土)



第416図 縄文早期土器実測図(157) (14群土器/耳取調査区出土)



第417図 縄文早期土器実測図（158）（15群土器/桐木調査区出土）

第113表 繩文早期土器觀察表 (71) (14群土器- 3)

第114表 繩文早期土器觀察表 (72) (14群土器-4 / 15群土器-1)

編集	機種	部品	分類番号	取扱上記(アリ/ナシ)	施工	調整(P)	調整(R)	備考
415	902	14	▲19001~1~	角 電極 焊接 角板	角、横角点溶接	-	-	組立多量
			▲19002~1~					
			▲19003~1~					
			▲19004~1~					
			▲19005~1~					
			▲19006~1~					
			▲19007~1~					
			▲19008~1~					
			▲19009~1~					
			▲19010~1~					
			▲19011~1~					
			▲19012~1~					
			▲19013~1~					
			▲19014~1~					
			▲19015~1~					
			▲19016~1~					
			▲19017~1~					
			▲19018~1~					
			▲19019~1~					
			▲19020~1~					
			▲19021~1~					
			▲19022~1~					
			▲19023~1~					
			▲19024~1~					
			▲19025~1~					
			▲19026~1~					
			▲19027~1~					
			▲19028~1~					
			▲19029~1~					
			▲19030~1~					
			▲19031~1~					
			▲19032~1~					
			▲19033~1~					
			▲19034~1~					
			▲19035~1~					
			▲19036~1~					
			▲19037~1~					
			▲19038~1~					
			▲19039~1~					
			▲19040~1~					
			▲19041~1~					
			▲19042~1~					
			▲19043~1~					
			▲19044~1~					
			▲19045~1~					
			▲19046~1~					
			▲19047~1~					
			▲19048~1~					
			▲19049~1~					
			▲19050~1~					
			▲19051~1~					
			▲19052~1~					
			▲19053~1~					
			▲19054~1~					
			▲19055~1~					
			▲19056~1~					
			▲19057~1~					
			▲19058~1~					
			▲19059~1~					
			▲19060~1~					
			▲19061~1~					
			▲19062~1~					
			▲19063~1~					
			▲19064~1~					
			▲19065~1~					
			▲19066~1~					
			▲19067~1~					
			▲19068~1~					
			▲19069~1~					
			▲19070~1~					
			▲19071~1~					
			▲19072~1~					
			▲19073~1~					
			▲19074~1~					
			▲19075~1~					
			▲19076~1~					
			▲19077~1~					
			▲19078~1~					
			▲19079~1~					
			▲19080~1~					
			▲19081~1~					
			▲19082~1~					
			▲19083~1~					
			▲19084~1~					
			▲19085~1~					
			▲19086~1~					
			▲19087~1~					
			▲19088~1~					
			▲19089~1~					
			▲19090~1~					
			▲19091~1~					
			▲19092~1~					
			▲19093~1~					
			▲19094~1~					
			▲19095~1~					
			▲19096~1~					
			▲19097~1~					
			▲19098~1~					
			▲19099~1~					
			▲19100~1~					
			▲19101~1~					
			▲19102~1~					
			▲19103~1~					
			▲19104~1~					
			▲19105~1~					
			▲19106~1~					
			▲19107~1~					
			▲19108~1~					
			▲19109~1~					
			▲19110~1~					
			▲19111~1~					
			▲19112~1~					
			▲19113~1~					
			▲19114~1~					
			▲19115~1~					
			▲19116~1~					
			▲19117~1~					
			▲19118~1~					
			▲19119~1~					
			▲19120~1~					
			▲19121~1~					
			▲19122~1~					
			▲19123~1~					
			▲19124~1~					
			▲19125~1~					
			▲19126~1~					
			▲19127~1~					
			▲19128~1~					
			▲19129~1~					
			▲19130~1~					
			▲19131~1~					
			▲19132~1~					
			▲19133~1~					
			▲19134~1~					
			▲19135~1~					
			▲19136~1~					
			▲19137~1~					
			▲19138~1~					
			▲19139~1~					
			▲19140~1~					
			▲19141~1~					
			▲19142~1~					
			▲19143~1~					
			▲19144~1~					
			▲19145~1~					
			▲19146~1~					
			▲19147~1~					
			▲19148~1~					
			▲19149~1~					
			▲19150~1~					
			▲19151~1~					
			▲19152~1~					
			▲19153~1~					
			▲19154~1~					
			▲19155~1~					
			▲19156~1~					
			▲19157~1~					
			▲19158~1~					
			▲19159~1~					
			▲19160~1~					
			▲19161~1~					
			▲19162~1~					
			▲19163~1~					
			▲19164~1~					
			▲19165~1~					
			▲19166~1~					
			▲19167~1~					
			▲19168~1~					
			▲19169~1~					
			▲19170~1~					
			▲19171~1~					
			▲19172~1~					
			▲19173~1~					
			▲19174~1~					
			▲19175~1~					
			▲19176~1~					
			▲19177~1~					
			▲19178~1~					
			▲19179~1~					
			▲19180~1~					
			▲19181~1~					
			▲19182~1~					
			▲19183~1~					
			▲19184~1~					
			▲19185~1~					
			▲19186~1~					
			▲19187~1~					
			▲19188~1~					
			▲19189~1~					
			▲19190~1~					
			▲19191~1~					
			▲19192~1~					
			▲19193~1~					
			▲19194~1~					
			▲19195~1~					
			▲19196~1~					
			▲19197~1~					
			▲19198~1~					
			▲19199~1~					
			▲19200~1~					
			▲19201~1~					
			▲19202~1~					
			▲19203~1~					
			▲19204~1~					
			▲19205~1~					
			▲19206~1~					
			▲19207~1~					
			▲19208~1~					
			▲19209~1~					
			▲19210~1~					
			▲19211~1~					
			▲19212~1~					
			▲19213~1~					
			▲19214~1~					
			▲19215~1~					
			▲19216~1~					
			▲19217~1~					
			▲19218~1~					
			▲19219~1~					
			▲19220~1~					
			▲19221~1~					
			▲19222~1~					
			▲19223~1~					
			▲19224~1~					
			▲19225~1~					
			▲19226~1~					
			▲19227~1~					
			▲19228~1~					
			▲19229~1~					
			▲19230~1~					
			▲19231~1~					
			▲19232~1~					
			▲19233~1~					
			▲19234~1~					
			▲19235~1~					
			▲19236~1~					
			▲19237~1~					
			▲19238~1~					
			▲19239~1~					
			▲192					

は、その大きさや貼付されている位置から、把手と判断できる。いずれにしても、通常の深鉢形土器とは異なる用途に使用されたと考えられる土器である。

また第397図925は、「無頭壺」形態を呈する、壺形土器の口縁部から頸部にかけての資料である。本群に属する壺形土器はこの1点の出土である。

器形的特徴としては、口縁形態は平口縁を呈し、口唇部端部は若干内傾する平坦面を作出することが指摘できる。

施文的特徴としては、口縁部文様帶から頸部文様帶にかけて横位方向の沈線文を多条にわたり巡らすのが特徴である。

第13群土器(第405~407図926~935)

第13群土器に属する土器を10点資料化した。

本群に属する土器は、層位的には主にVI a層を中心に出土しているが、より下層のⅤ層からも出土していることから、遺物の若干の移動のあることが認められる。

第13群土器に属する土器は、その施文的特徴および器形的特徴からも分類を行うことはできなかった。

器形的特徴としては、口縁形態は平口縁を呈し、口唇部端部は水平あるいは若干内傾する平坦面を作出する。口縁部形態には外反する土器(第407図927, 933)と、口縁部がバケツ状に直線的に外反する土器(第405図926)とが、本遺跡から出土した。頸部形態はゆるくしまり、胴部形態は中央部あるいは胴部下半が膨らむ形態を指摘できる。胴部下半から胴部下端にかけては直線的にすぼまり、底部は若干の上げ底となる平底形態である。

施文的特徴としては、口唇部文様帶には口唇端部外面に貝殻腹縁による刻みを巡らし(第405図927)、口縁部文様帶には貝殻腹縁による刻目を施した突帯を横位方向に數条施す特徴を挙げることができる。また胴部文様帶には、貝殻腹縁による条痕文を横位方向に巡らす部分と、貝殻腹縁による波状押引文を横位方向に巡らす部分とを、交互に施す土器(第405図927, 第407図934・935)が多くみられた。その他には、貝殻押引文と、貝殻もしくは叉条工具による斜格子沈線文や弧状沈線文とを組み合わせることで文様を構成している土器(第406図930・931)もみうけられた。さらには口縁部文様帶から胴部文様帶にかけては、この文様の上からコブ状の突帯を継位に施す土器(第406図932)もあった。胴部文様帶下半から底部にかけては叉条工具などで振幅の大きな波状沈線文を横位方向に1条巡らす土器(第405図928・928)が、特徴的である。

以上の特徴から本類土器は、苦浜式土器に分類できる土器群である。

本類土器の調整方法としては、内器面では直前調整として木製工具による横位方向のハケ調整の後に、最終調整としてナデ調整を行うのが特徴である。また最終調整として箒状工具によるナデ調整を行う土器や、丁寧なナデ調整を行う土器がある。

さらに最終調整としてナデ調整あるいは粗いナデ調整を行う土器のほとんどは、直前調整として横位方向もしくは斜位方向のケズリ調整の痕跡が観られる土器であることが特徴として指摘できる。この調整は、第12群土器第3類土器第2種土器と共に通する技法であり、注目できる。

本類土器の胎土中鉱物は、主に輝石、雲母などで構成される土器が主体を占める特徴がある。そして、角閃石を含む土器と、黒雲母を含む土器との割合は同程度である。また、それぞれ多量に含まれる土器があり、混和材として含まれた可能性が高いことが特記できる。

また、粗い粒度の鉱物が含まれる土器の割合は高い状況がみられた。そして、なかには細かい粒度の鉱物において、多量に含まれる土器が多く出土しており、混和材として含まれた可能性が高いことが指摘できる。

ここで注目できるのは、調整方法においても、胎土中鉱物の含有内容においても、第12群土器第3類土器との共通性が高いことであり、第12群土器第3類土器の項で述べた問題点が、本群土器にも指摘できる。

さて、出土分布図からは、桐木調査区北側地区のうち、特に桐木調査区F・G-7・8区周辺と、桐木調査区C-11区周辺と、桐木調査区南側地区のうち、特に桐木調査区C-24区周辺とで広範囲に、そして部分的に出土していること(第398図、第400~404図参照)が指摘できる。この分布域が広範囲に亘るという特徴は、先に述べたように、第12群土器第2類土器第2種土器や第3種土器と共通する特徴であり、注目できる。

第14群土器(第408~416図936~966)

第14群土器に属する土器を31点資料化した。

本群に属する土器は、層位的には主にVI a層を中心に出土しているが、より下層のⅤ層や上層のV層からも出土していることから、遺物の若干の移動のあることが認められる。

第14群土器に属する土器は、その施文的特徴および器形的特徴からも分類を行うことはできなかった。

器形的特徴としては、口縁形態は平口縁を呈する土器(第408図936~938、第409図939、942、943、第413図949~950、第415図960、第416図963~966)と、波状口縁を呈する土器(第410図944)とがあるのが指摘できる。口唇部端部は、水平あるいは若干内傾する平坦面を作出する土器が主体を占めるが、なかには舌状を呈する土器(第415図960、第416図963~966)がある。口縁部形態にはバケツ状に胴部から口縁部にかけて直線的に外反する土器が主体を占めるが、なかには胴部が緩やかに膨らみ口縁部が直立する土器(第408図938、第410図944)や、胴部が中央部で張り、口縁部が内寄する土器(第408図937)も本遺跡から出土した。胴部形態は、胴部上半から口縁部にかけての形態の如何に問わらず、胴部下半では直線的に底部へすぼまる形態を呈する。平底もしくは若干の上げ底となる形態を呈する底部は、立ち上がり部から外に張

り出す形態であるのが特徴である。

ここで注目できるのは、胴部下半から底部にかけて緩やかに移行する形態の土器(第410・411図944・945)があることである。これらの土器は、全体器形が砲弾形となり、注目できる。

施文の特徴は、口唇部文様帯には刻みを施す土器と、刻みを施さずに施文を行わない土器とがあることが挙げられる。また、口縁部文様帯には横位方向の貝殻条痕文を、胴部文様帯には胴部下端部にかけて斜位方向や斜格子状の貝殻条痕文を、施すのが主体を占める特徴である。なかには、口縁部文様帯から胴部文様帯にかけて器面全面に貝殻や棒状工具を用いた流水状の条痕文を施す土器(第408図936、第409図943)が観られた。

ここで注目できるのは、第412図946である。この土器の内面には赤色顔料が塗布されており、科学分析からバイブ状のベンガラと同定された土器である。

本群土器の調整方法としては、内器面では最終調整として貝殻条痕調整を行うのが特徴であり、ナデ調整やハケ調整を行った痕跡が観られないのが特徴である。

本群土器の胎土中鉱物は、主に角閃石、輝石および細かい粒度の鉱物などで構成される土器が主体を占める特徴がある。また、細かい粒度の鉱物において、多量に含まれる土器が多く出土しており、混和材として含ませた可能性が高いことが指摘できる。特に、胎土中の鉱物が精選されていることが注目できる。

さて、出土分布図からは、桐木調査区北側地区のうち、特に桐木調査区B-11区周辺で集中的に出土し、桐木調査区C～F-8～13区周辺で広範囲に、そして部分的に出土していること(第399図・第400～404図参照)が指摘できる。この分布域が集中的な出土区域がありながらも、広範囲に拡がるという特徴は、先に述べた第12群土器第2類土器第2種土器や第3種土器、そして第13群土器とは異なる特徴であり、注目できる。

第4節 石器

縄文時代早期の石器は、桐木遺跡から耳取遺跡にかけての約600mの範囲にいくつかの集中部を持ちながら出土している。

層位的にはⅤ層～Ⅵ層が主体を占めるが、土層の堆積状況は地点によって異なり、また、土器の分布状況等から複数の時期の遺物が重複して存在している可能性が高いため、便宜的に一括して取り扱う。

個々の石器の所属時期等については作業上の制約から十分検討できなかった。今後必要に応じて個別的な検討・評価が必要である。個々の石器の出土区、層位等を実測図にも添付し、石材別の分布図をエリア別に示した。

石材分類については、肉眼的特徴による分類を基本とし、第Ⅲ文化層の分類基準を準用した。エリア・ブロックの設定についても同様である。

第1エリア

く～さ-36～39区付近に分布する。

け-38区に僅5m程の遺物集中部を確認し、第1ブロックとした。黒曜石Ⅲ類を主体とするエリアであり、二次加工痕剥片などが散見される。968は横広の剥片のエンド側に押圧剥離を施している。969にも押圧剥離による調整痕が観察されるが上部は破断している。

第2エリア

き～せ-25～35区にかけて分布する。

チャートを主体とする遺物集中部が確認され、第2～第4ブロックとした。け・こ-27・28区にも石器の集中部が認められるが、これ以外の出土状況はやや緩慢である。

エリア内のブロックを構成する石材はいずれもチャートを主体としている。抽出された石器もチャートが主体であり、チャートを素材とする石器製作が行われた可能性が高い。

975は灰白色のチャートを使用し、脚部は両方とも破断している。977も小型の石鎚で石材の専ら主要剥離面側から二次加工を施し、先端は破断している。

エリア内からはこのほかに玉髓、黒曜石Ⅱ類、黒曜石Ⅲ類、安山岩、真岩など、多様な石材を使用した石器が出土している。石鎚の形状は使用的する石材によってやや特徴が看取でき、玉髓はやや小型で浅い抉りを造り出すもの(979～982)、黒曜石Ⅲ類は比較的大型で深い抉りを造り出すもの(983・984・990)、チャートは大型で深い抉りをもつもの(998・1000・1001)等がみられる。このほかに石錐、削器、両極石核等がみられる。

第3エリア

あ～か-18～24区にかけて分布する。石器が集中して出土する地点はなく、製品単体での出土が多い。

製作される石鎚の形状や使用石材も多様であり、石器群としての一括性は低いものと推測される。

第4エリア

ア～イ-37～44区にかけて分布する。周辺で遺物の出土が確認されていないためエリアとして一括したが、遺物分布はF～I-42～44区付近に集中し、C・D-39・40区付近にまば

らな分布がある。

チャート製の鍛形鎚2点(1056・1057)と石斧3点(1058～1060)の出土が特徴である。1058は背面に自然面をもつ剥片を素材とし、周縁に整形剥離を施して製品としている。背面の刃部付近および左側縁の一部には細かな剥離痕が観察され、背面の刃部付近の剥離痕は打角がほぼ垂直に近い。おそらく石斧の使用痕と考えられる。

1059は白い綿状の節理を呈するホルンフェルスを使用する。素材はおそらく長円形の扁平な円礫であり、側縁を整形剥離、上下端を敲打によって整形している。明確な刃部の作出は行われておらず、未製品あるいは半加工段階で遺棄されたものとみられる。1060は風化面が肌色を呈する輝石安山岩の大型剥片を素材としている。荒削りした素材剥片の左側縁と下端部の一部に調整剥離を施している。このほかにハンマー、磨石・石皿等が出土している。磨石には磨面及び側縁部を平坦に面取りする意匠がみられるものが含まれている。

第5エリア

日～I-21～26区付近に分布する。特にE～H-22～24区付近は濃密な分布を示し、ほとんどチャートのみで構成される遺物集中部が複数検出されている。(第5～第9ブロック)

各ブロックでは石鎚とその未製品を中心に石核、剥片等が検出されている。組成されている石鎚の形状は鍛形鎚やそれに類する大型の石鎚(1078・1079・1089～1091・1097・1118)、が多いが、チャート製の小型の石鎚(1073～1075)や黒曜石Ⅲ類を使用するもの(1096)等が散見される。

周辺のブロック外では、チャート製のほか安山岩・玉髓・真岩などを使用した石鎚、削器、二次加工痕剥片、石核等が多くみられる。また、数は少ないが磨石・鼓石・ハンマー・石皿などの砾石器も出土している。

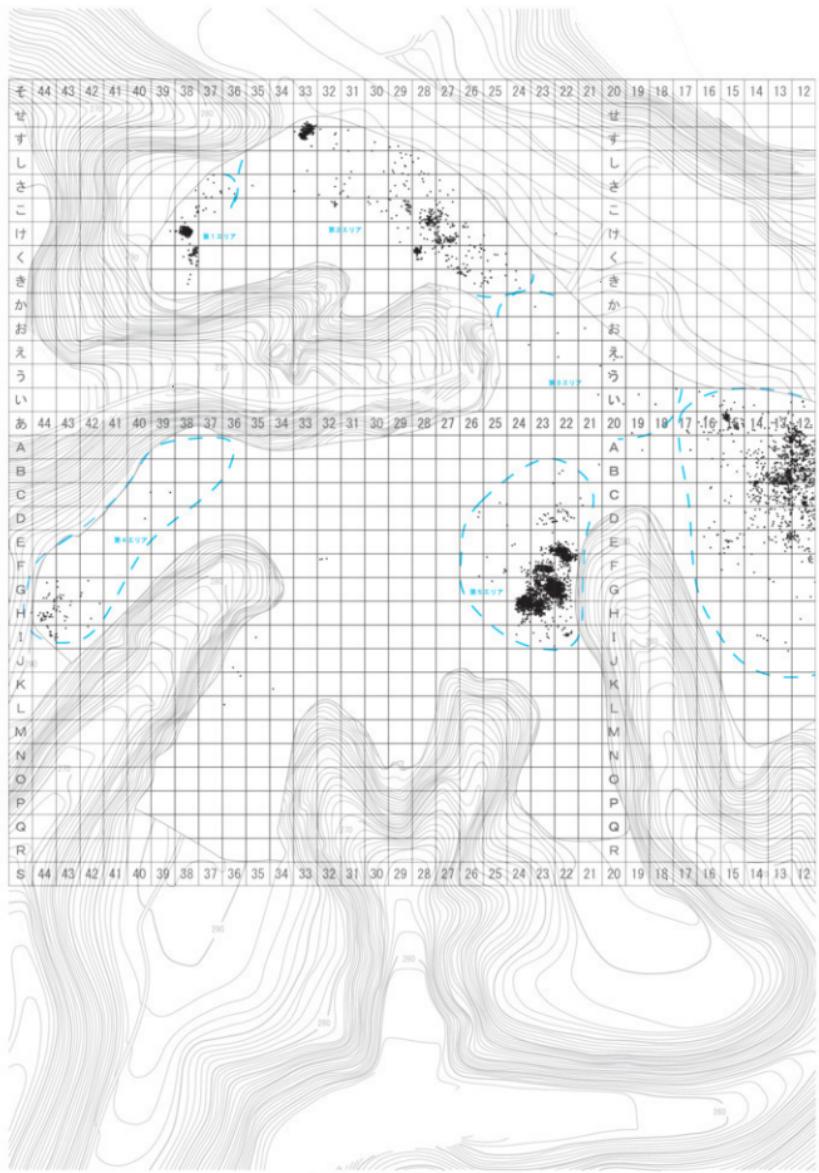
第6エリア

第6エリアは、い～J-2～17区までを包括した。

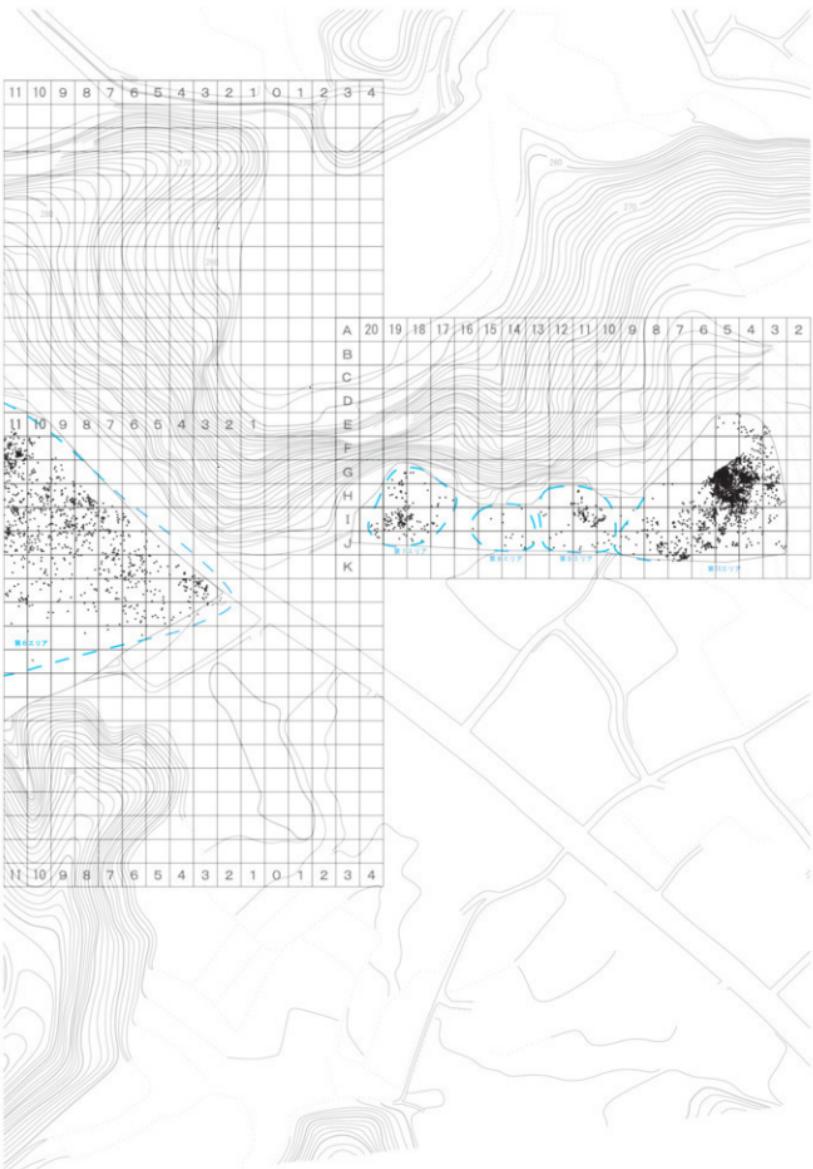
エリア内の遺物分布は明確な空白域をもたず広範囲に分布する。出土状況を石材別にみれば、石材別の分布状況には一定の集中域が確認できる。しかし、分布状況が緩慢で連続的なためにこれらを平面的分布から明確に区分することは困難である。従ってやむを得ず、便宜的に一括して提示した。個々の石器の所属時期等については出土層位や使用石材、石器製作技術等を考慮して総合的に判断する必要がある。

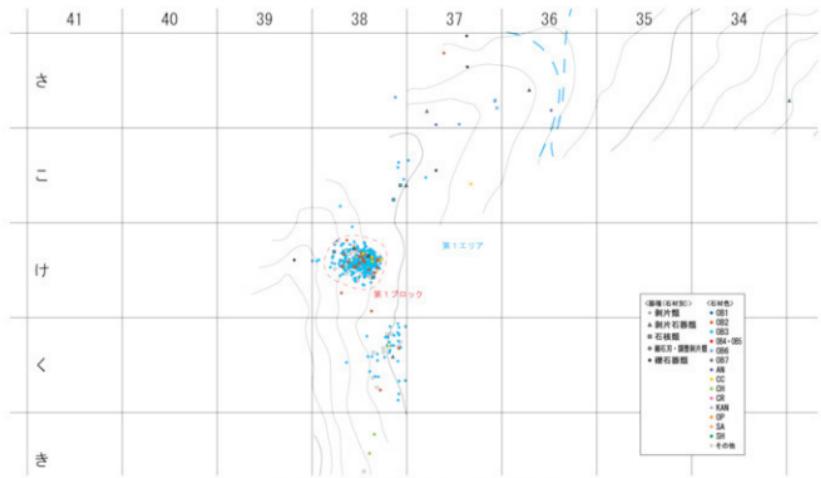
1190～1323は石鎚及びその未製品である。いわゆる小型の正三角形鎚から大型の鍛形鎚まで、様々な形状の石鎚が出土している。使用石材と形状については、小型正三角形鎚(1190・1192～1195・1197等)には黒曜石Ⅲ類が多く使用され、大型の鍛形鎚には安山岩、チャート、玉髓などの非黒曜石石材が多用されるなど、ゆるやかな傾向がみられる。なお、一部には、小型で側縁に鋸歯状の加工を施し、三角形の深い抉りを施すものが散見されるが、これらは上層のV層に帰属する可能性もあり、慎重な評価が必要である。

1324～1334は石錐である。素材を縦に利用し、形状を細長いくつ等辺三角形状に仕上げるもの(1324・1325)のほか、厚手の不定形剥片を利用する比較的大型のもの(1327～1332)等が

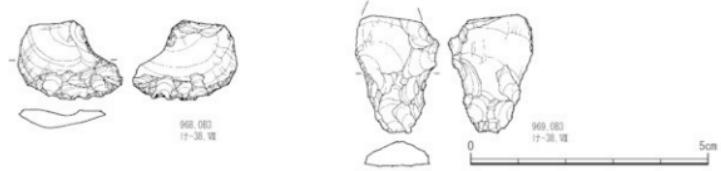


第418図 第IV文化層エリヤ配置図

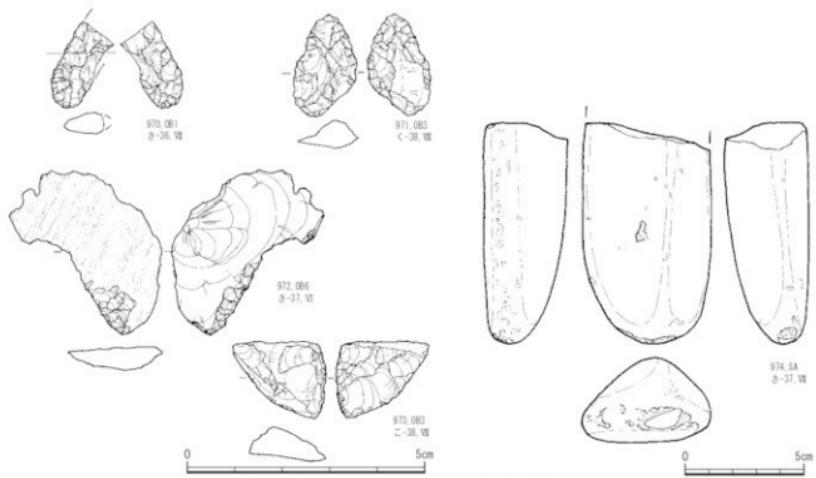




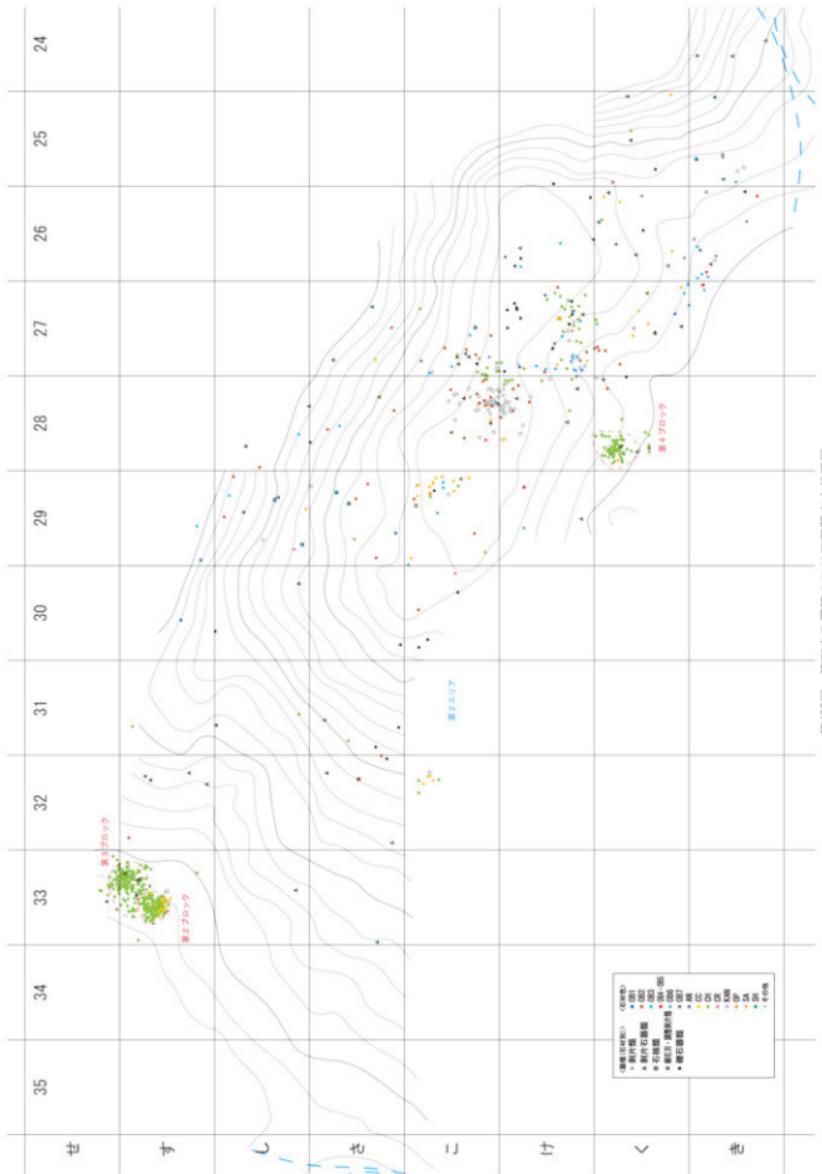
第419図 第Ⅳ文化層第1エリア石器出土状況図



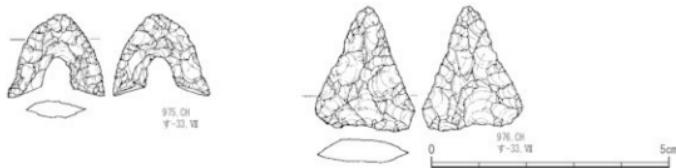
第420図 第IV文化層第1エリア第1ブロック出土石器実測図



第421図 第Ⅳ文化層第1エリアブロック外出土石器実測図



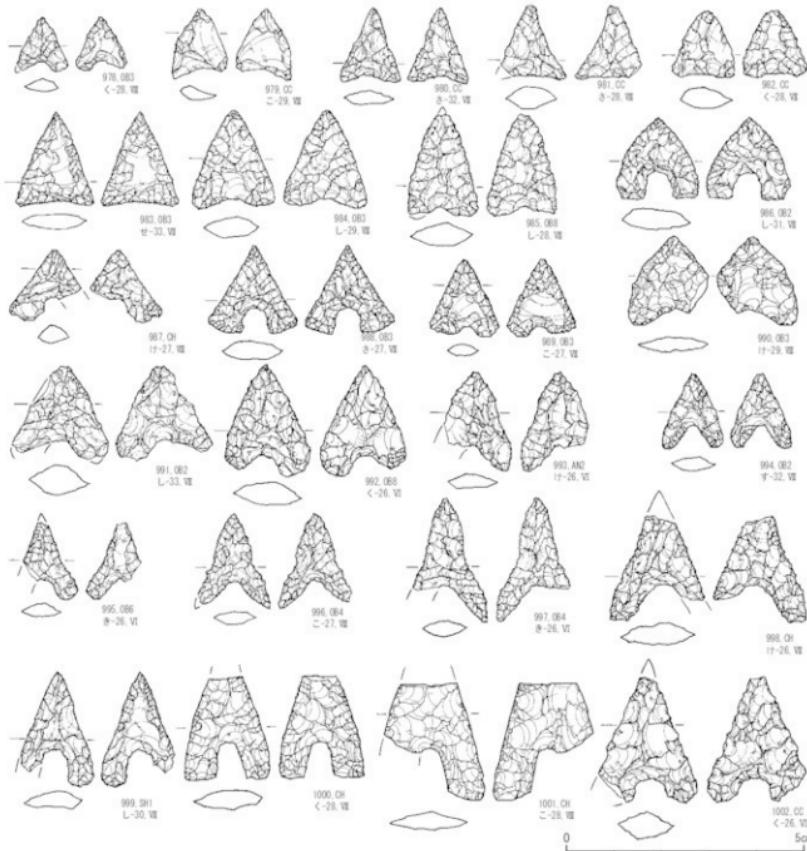
第422図 第IV文化層第2工リア石器出土状況図



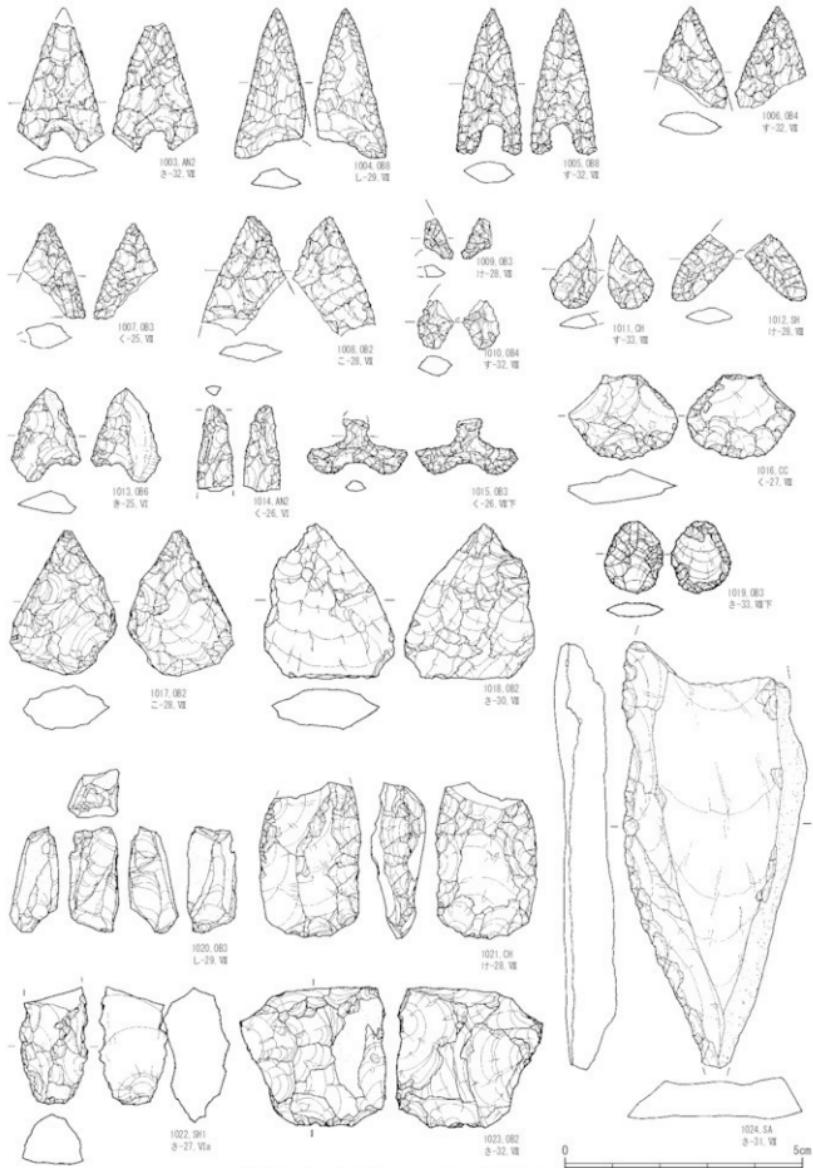
第423図 第IV文化層第2エリア第3ブロック出土石器実測図



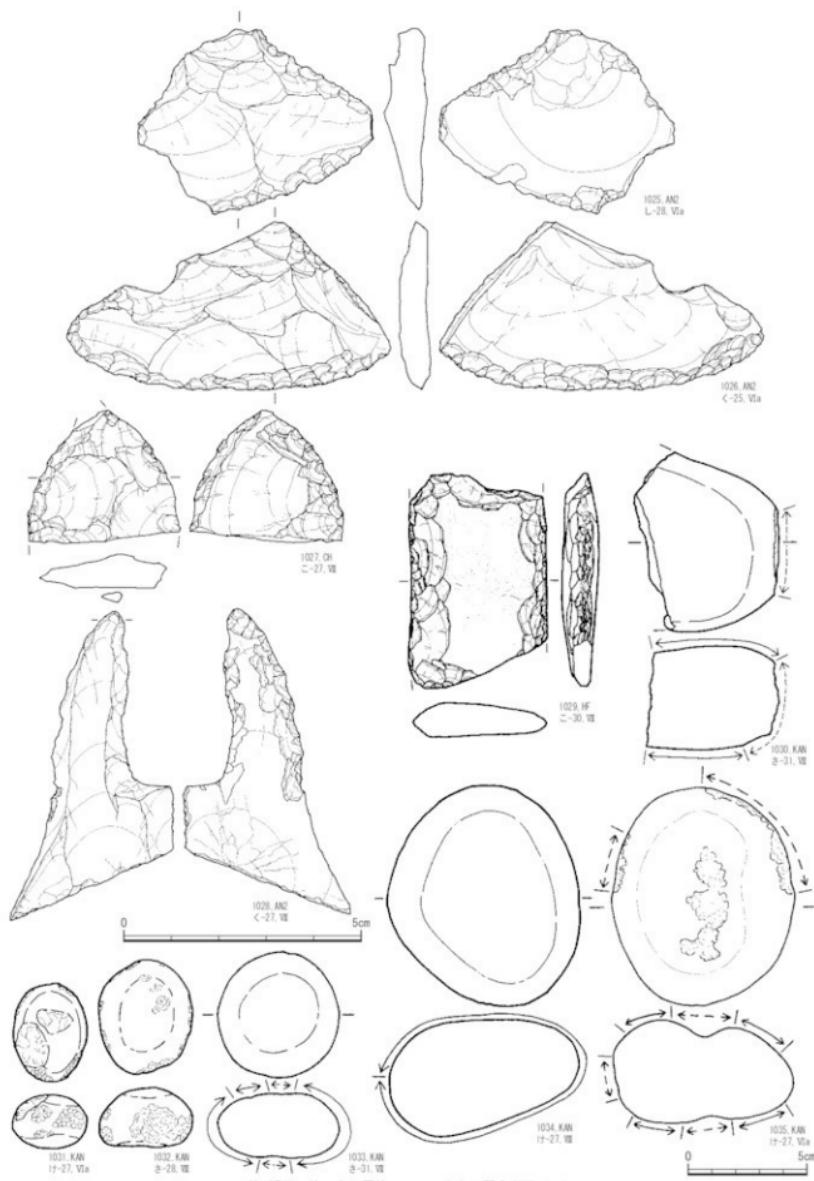
第424図 第IV文化層第2エリア第4ブロック出土石器実測図



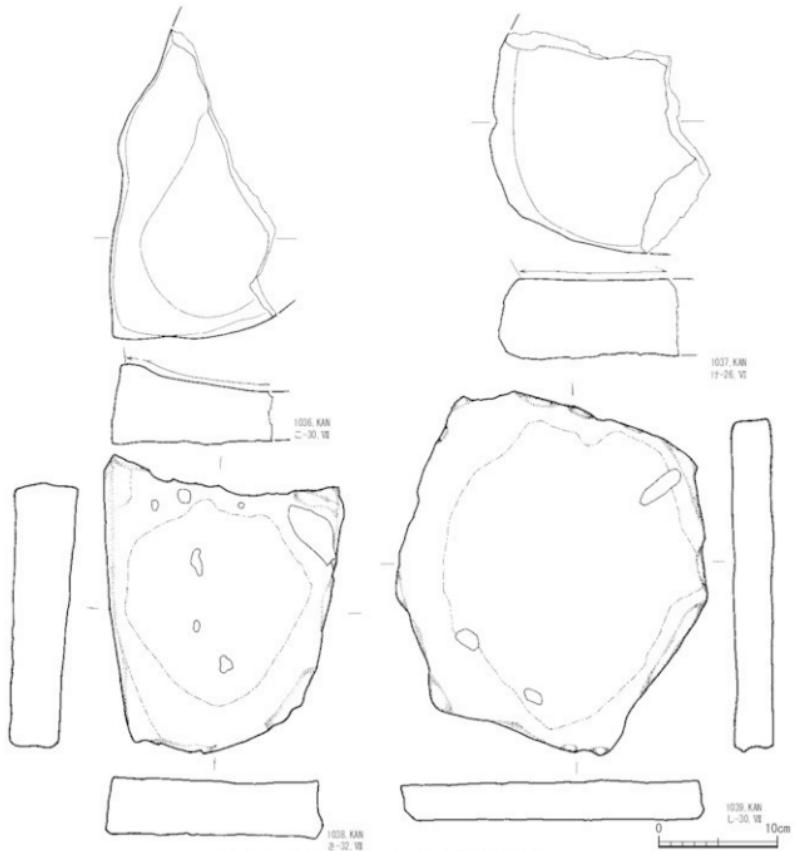
第425図 第IV文化層第2エリア出土石器実測図（1）



第426図 第IV文化層第2エリア出土石器実測図(2)



第427図 第IV文化層第2エリア出土石器実測図（3）



第428図 第IV文化層第2エリア出土石器実測図(4)

第115表 第IV文化層第1エリア第1ブロック出土石器観察表

番号	部品	2.17.70.17	分類2	分類3	石種	直径	横幅	厚さ	重量	上部形	下部形
422	960	A01	801	石核	米脂晶	18.3	17.2	2.6	1.1	○4194(2-18.3)	
422	960	A01	801	石核	米脂晶	18.2	17.1	2.5	1.0	○4094(2-18.2)	
422	960	A01	801	石核	米脂晶	20.7	18.1	3.2	1.6	○4094(2-20.7)	

第116表 第IV文化層第1エリア出土石器観察表

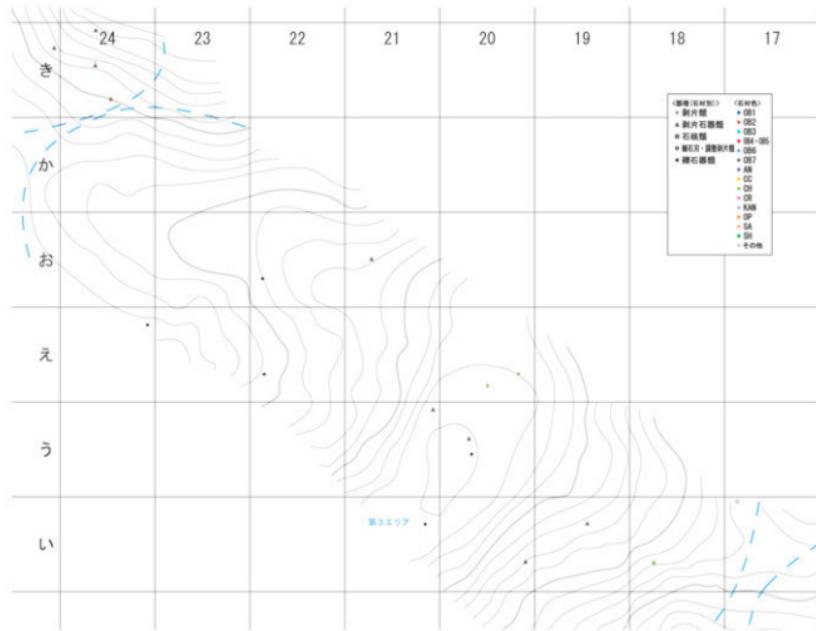
番号	部品	2.17.70.17	分類2	分類3	石種	直径	横幅	厚さ	重量	上部形	下部形
421	970	A01	800	石核	-	18.1	16.6	3.4	1.5	○7724(2-18.1)	
421	971	A01	800	石核	米脂晶	19.3	18.1	3.7	1.5	○7724(2-19.3)	
421	972	A01	800	石核	-	18.6	16.2	3.4	1.5	○4056(2-18.6)	
421	973	A01	800	石核	-	18.3	16.5	3.9	1.6	○4044(2-18.3)	
421	974	A01	800	石核	-	18.4	16.9	3.7	1.6	○4044(2-18.4)	

第117表 第IV文化層第2エリア出土石器観察表(1)

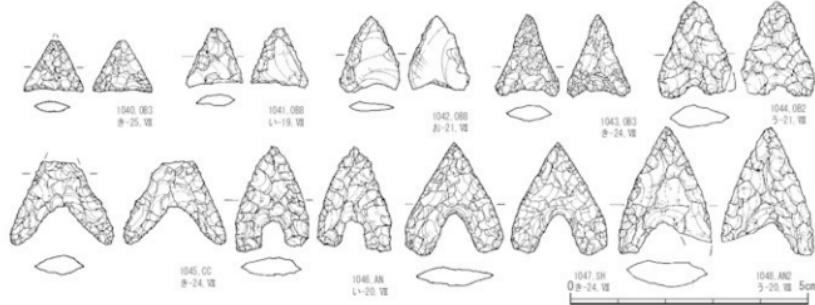
番号	部品	2.17.70.17	分類2	分類3	石種	直径	横幅	厚さ	重量	上部形	下部形
422	970	A02	803	石核	-	17.1	14.5	2.6	1.1	○901(2-17.1)	
422	976	A02	803	石核	-	20.6	18.1	2.6	1.1	○901(2-20.6)	
424	977	A02	804	石核	-	19.2	16.7	3.5	1.4	○3224(2-19.2)	
425	978	A02	800	石核	-	18.0	16.6	2.7	1.2	○3224(2-18.0)	
425	979	A02	800	石核	-	18.2	16.8	3.1	1.2	○3224(2-18.2)	

第118表 第IV文化層第2エリア出土石器観察表(2)

番号	部品	2.17.70.17	分類2	分類3	石種	直径	横幅	厚さ	重量	上部形	下部形
425	980	A02	800	石核	-	12	12	2.9	0.17	○780(2-12)	
425	981	A02	800	石核	-	13	13	3.4	0.18	○800(2-13)	
425	982	A02	800	石核	-	14.4	14.4	4.3	0.7	○801(2-14.4)	
425	983	A02	800	石核	-	20.2	16.5	3.4	0.14	○800(2-20.2)	
425	984	A02	800	石核	-	20.9	17.8	4.4	1.2	○803(2-20.9)	
425	985	A02	800	石核	-	21	17.4	4.1	0.99	○801(2-21)	
425	986	A02	800	石核	-	17	17.9	4.5	0.96	○801(2-17)	
425	987	A02	800	石核	-	15	15.4	3.7	0.13	○809(2-15)	
425	988	A02	800	石核	-	18.9	19	3.8	0.75	○101(2-18.9)	
425	989	A02	800	石核	-	16.4	14.3	2.8	0.49	○110(2-16.4)	
425	990	A02	800	石核	-	18.9	17.2	3.2	0.74	○100(2-18.9)	
425	991	A02	800	石核	-	20.2	16.5	4.1	1.3	○100(2-20.2)	
425	992	A02	800	石核	-	21.7	18.2	3.1	1.4	○101(2-21.7)	
425	993	A02	800	石核	-	21	16.4	3.8	0.24	○261(2-21)	
425	994	A02	800	石核	-	18	18.2	3.3	0.4	○501(2-18)	
425	995	A02	800	石核	-	16	16.9	3.8	0.32	○250(2-16)	
425	996	A02	800	石核	-	20.3	15.6	2.5	0.43	○111(2-20.3)	
425	997	A02	800	石核	-	26.4	15.7	3.5	0.71	○300(2-26.4)	



第429図 第Ⅳ文化層第3エリア石器出土状況図

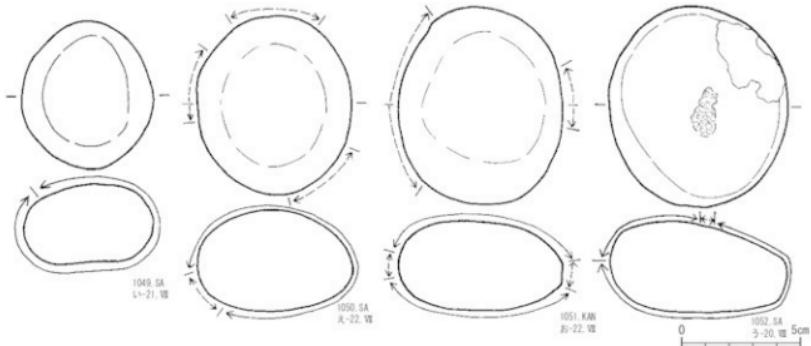


第430図 第Ⅳ文化層第3エリア出土石器実測図（1）

第119表 第IV文化層第2エリヤ出土石器觀察表（3）

第120表 第IV文化層第2エリヤ出土石器觀察表（4）

周波数	測定日	上り(7時)	下り(7時)	分類	周波数	測定日	上り(7時)	下り(7時)	分類	周波数	測定日	上り(7時)	下り(7時)	分類	周波数
426	10/08	AOD	900	石炭	-	(80)	25.5	17.5	4.7	-	(80)	144	144	石炭	144
426	10/08	AOD	900	石炭	-	(80)	8.4	4.6	2.7	-	(80)	144	144	石炭	144
426	10/10	AOD	900	石炭	-	(80)	16.7	7.8	4.2	0.25	(80)	144	144	石炭	144
426	10/11	AOD	900	石炭	-	(80)	15.9	9.8	3.3	-	(80)	79	79	石炭	79
426	10/12	AOD	900	石炭	-	(80)	14.3	13.3	3.2	0.25	(80)	144	144	石炭	144
426	10/13	AOD	900	石炭	200	(80)	15.1	4.6	0.3	0.03	(80)	25	25	石炭	25
426	10/14	AOD	900	石炭	-	(80)	18.4	8.3	3.8	0.4	(80)	144	144	石炭	144
426	10/15	AOD	900	黄鐵礦	-	(80)	21.2	8.1	3.3	0.43	(80)	144	144	石炭	144
426	10/16	AOD	900	二硫化鉄(II)酸	-	(80)	17.8	23.1	6.5	2.1	(80)	144	144	石炭	144
426	10/17	AOD	900	石炭	-	(80)	22.7	8.5	4.6	-	(80)	79	79	石炭	79



第431図 第IV文化層第3エリア出土石器実測図(2)

ある。

1235～1344は石匙である。玉髓や安山岩、黒曜石II類を使用したものが目立つ。

1345～1376・1467～1469は削器、搔器、二次加工痕剥片、微細剥離痕剥片等である。頁岩や安山岩、チャートを使用する大型の削器(1356・1358・1359・1467・1468等)が特徴的である。

1377～1423はチップ、剥片、二次加工痕剥片、微細剥離痕剥片等である。一部、下層からの浮き上がりと考えられるものが混在している。

1424～1466、1470は石核、細石刃核及びそれに関連する資料である。細石刃核は下層からの浮き上がりと考えられる。

1471～1475は磨製石斧である。1471は刃部が欠損するが全面が丁寧に研磨されている。1472はホルンフェルスの扁平な礫を素材とし、整形剥離のうち研磨して製品としている。1473はホルンフェルスの剥片を横位に利用し、周辺に細かい整形剥離を加えて製品としたものである。1475は大型の素材に無い整形剥離を施し、刃部を研磨している。刃部の左半分は欠損している。

1476～1541はハンマー、磨石、敲石、凹石等である。砂岩や輝石安山岩等の石材が多用されている。

1476～1479は小型の円錐を素材としている。敲打痕が上下端に部分的に集中する。1480～1483は磨面が顕著にみとめられたため磨石としたが、敲打痕が顕著に観察され、ハンマーとしても使用されたものとみられる。敲打痕が側面を全周するように形成されている。

1484・1485は細長い円錐を素材としている。上下端の一部に敲打痕が観察される。

1486～1509・1511～1541は磨石、敲石、凹石である。掌大の円錐を素材とするものが多い。磨面の形成が顕著でないものも多いが、磨面が明確に形成されるものも、磨面が広く平坦に形成され断面形状が隅丸方形に近い形状になるもの(1514・1524・1526・1528・1533・1534・1539等)と、一つの面に複数の磨面が形成されるもの(1525・1537)がみられる。

また、側面を整形し、正面形が方形になる特徴的な磨石も数点散見される(1518・1519等)。

側縁には敲打痕が観察されるものが多く、敲打痕が上下左右の側面の一部に集中するもの側面を全周するものがある。また、一部には磨面の中央部に直径1cm前後の窪みを持つものがある。

1542・1547～1553は石皿、台石等である。砂岩を使用するものが多いが、一部には花崗岩や輝石安山岩を使用したものがある。素材の形状を生かしたものが多いが、1548だけは丁寧な整形が施されている。

第7エリア

耳取調査区G～J-17～20付近に分布する。石鏃や削器、環状石斧などが出土している。

1554～1567は石鏃である。小型正三角形鏃や大型の獣脚など、多様な形態の石鏃がみられる。1569は異形石器とした。安山岩II類を使用し、丁寧な押圧剥離によって調整を行っている。

1574は先端部が欠損しているが磨製石鏃である。表裏及び側面を丁寧に整形している。

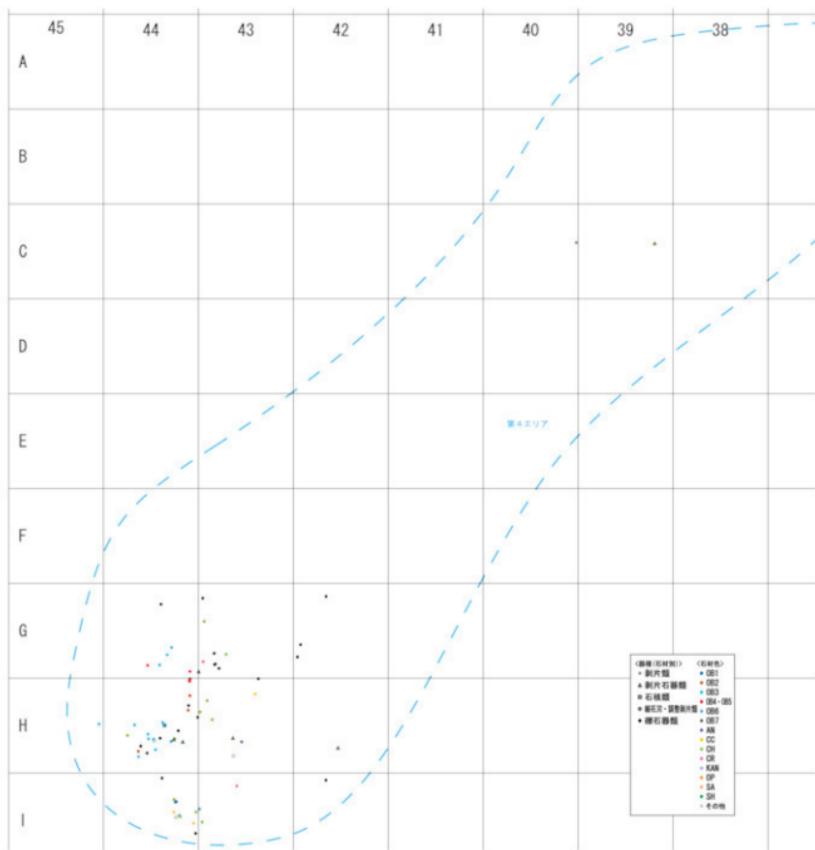
1576は背面に自然面をもつ大型の剥片を素材とする削器である。素材剥片に主に背面側から二次加工を加え、製品としている。

1600は環状石斧である。やや粗めの砂岩を使用し、全面を丁寧に研磨して整形している。周縁には細かい剥離痕が観察される。

第8エリア

I・J-14区付近を中心分布する。石器の出土は少なく、分布状態は極めて希薄だが、出土遺物には環状石斧(1604)が含まれている。1601は石鏃、1602は削器、1603は剥片である。

環状石斧は輝石安山岩を素材とし、やはり全面を丁寧に研磨して整形している。周縁には細かい剥離痕が多数観察される。中央付近で破断し、ところどころ表面が剥落している。



第432図 第IV文化層第4エリア石器出土状況図

第9エリア

H・1-10・11区付近に分布する。

真岩と玉髓を主体に構成している。石器は石鎚を中心にして削器等が出土している。石鎚は比較的小型で基部に明確な抉りを作出しないもの(1605・1606)と比較的大型で深い抉りを作出する鉤形鎚(1607)がある。1611は縦長の素材の左側縁に二次加工を加え、製品としている。

第10エリア

E～K-3～8区を中心に分布する。チャートと黒曜石Ⅲ類を主体としている。

1616～1715・1724～1741は石巣およびそれに関連する未製品等である。

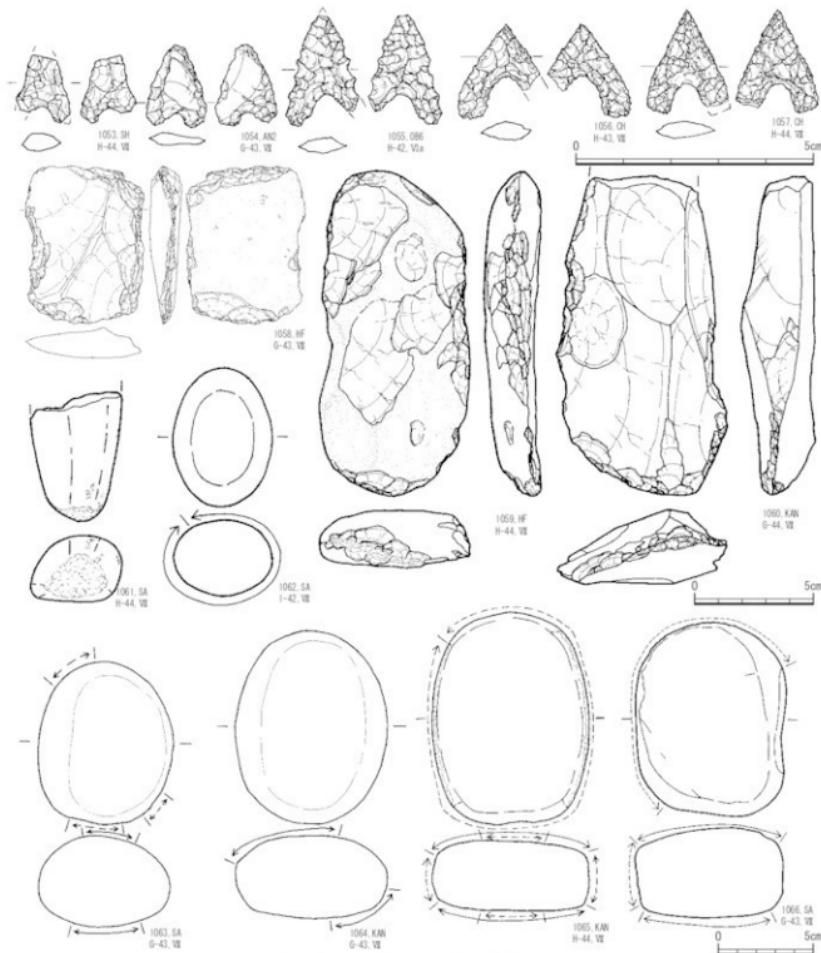
石獅は小型正三角形獅(1616~1623等)と獅形獅(1647~1684

等)に大きく二分される。小型正三角形巣には黒曜石Ⅲ類が多用され、巣形巣にはチャートが多用されるなど、製品の形状による岩石の偏差は比較的明瞭である。これに黒曜石Ⅱ類、黒曜石VI類、黒曜石VII類、安山岩などを使用した石巣が少く見られる。

1716・1717・1719～1721は異形石器とした。安山岩を使用するものが多く、黒曜石Ⅲ類を使用するものが1点のみ確認できる。

安山岩製の製品はいずれも比較的幅の広い押圧剥離によって整形され、全体的にやや磨耗している。

1742・1743は石錐である。1742は素材剥片を縦位に使用し打点付近に二次加工を加えて基部とし、両側縁の形状を整えて機能部を削出している。1743は二次加工が全面に及び、素材



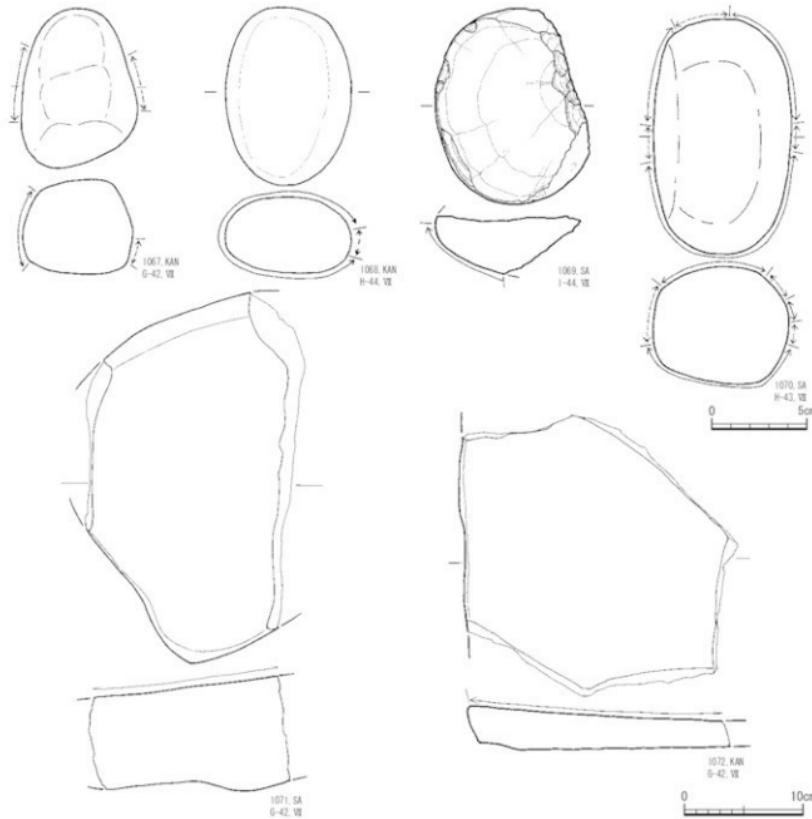
第433表 第4文化層第4エリア出土石器実測図(1)

第121表 第4文化層第2エリア出土石器観察表(5)

番号	形態	厚さ	幅	分類	分類	石種	形状	大きさ	性質	基部	上面	側面
425	1014	A02	600	二次加工工具片	-	082	25.1	17.7	9.3	6.2	●(423)8-30-VB	
425	1019	A02	600	二次加工工具片	-	083	6.5	12.9	2.6	4.0	●(2020)8-23-VB	
425	1020	A02	600	圓錐形核	-	083	22.7	10.7	9.7	7.6	●(2014)8-29-VB	
425	1021	A02	600	核	-	084	23.4	21.6	10.9	8	●(2014)8-20-VB	
425	1022	A02	600	二次加工工具片	-	081	25.2	14.6	11.0	4.5	●(1995)8-27-VB	
425	1023	A02	600	核	-	082	28.9	21.2	14.9	12	●(1995)8-32-VB	
425	1024	A02	600	核	-	SA	30.2	38.2	10.5	38	●(2014)8-31-VB	
427	1025	A02	600	核	-	SA	26.1	49.9	9.3	14	●(1991)8-25-VB	
427	1026	A02	600	核	-	ABD	26	48.7	6.5	14	●(2118)8-25-VB	
427	1027	A02	600	二次加工工具片	-	OH	28.2	32.6	9	8	●(2005)8-27-VB	
427	1028	A02	600	核	-	ABD	64.7	35.5	6.9	9.2	●(2019)8-27-VB	

第122表 第4文化層第2エリア出土石器観察表(6)

番号	形態	厚さ	幅	分類	分類	石種	形状	大きさ	性質	基部	上面	側面
427	1029	A02	600	圓錐形核	-	IP	9.1	18.4	4	11	●(2014)8-30-VB	
427	1030	A02	600	核	-	KAB	7.6	11.9	4.2	2.2	●(2020)8-31-VB	
427	1031	A02	600	核	-	KAB	42.5	32	21.4	29	●(2020)8-27-VB	
427	1032	A02	600	ハンマー	-	KAB	49	20.6	24.4	82	●(2020)8-20-VB	
427	1033	A02	600	核	-	IP	54.2	52	28.2	102	●(2003)8-21-VB	
427	1034	A02	600	核	-	KAB	94.1	64.3	51	280	●(2020)8-27-VB	
427	1035	A02	600	核	-	KAB	92.7	78	42	260	●(2020)8-27-VB	
429	1036	A02	600	-	-	KAB	26.1	141	49.2	230	●(2014)8-30-VB	
429	1037	A02	600	-	-	KAB	180.7	186.9	77.2	260	●(1976)8-26-VB	
429	1038	A02	600	-	-	KAB	252.5	203.9	58	4600	●(2117)8-32-VB	
429	1039	A02	600	-	-	KAB	308.9	284	32.2	4400	●(2022)8-32-VB	



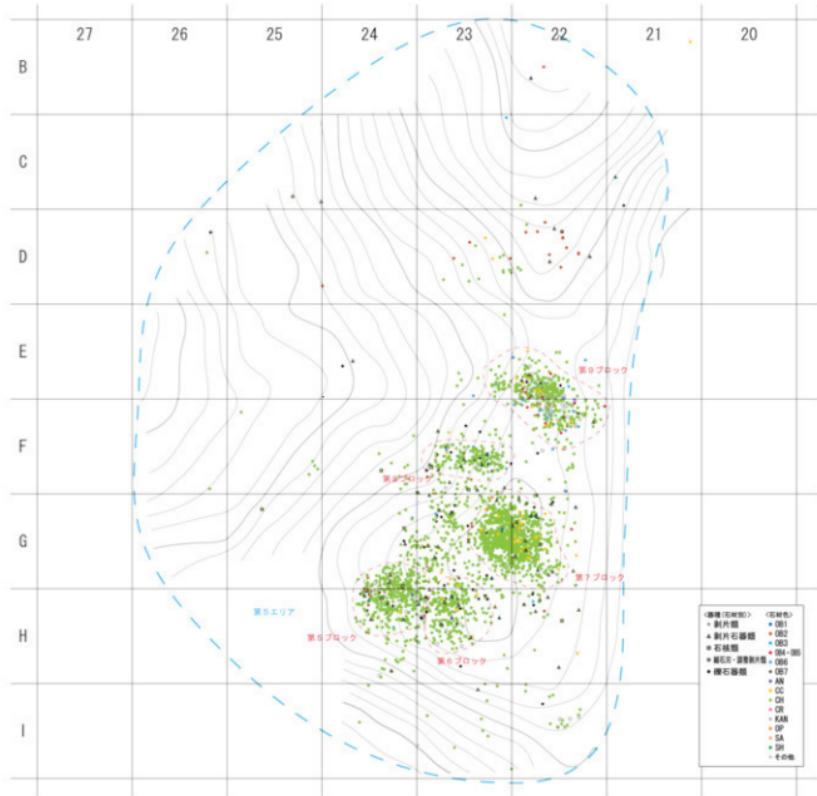
第434図 第IV文化層第4エリア出土石器実測図(2)

第123表 第IV文化層第3エリア出土石器類表

種類	深さ	L.T.P.	W.L.	分類2	分類3	名前	大きさ	厚さ	重量	加工記
420	1040	A02	800	石盤	-	000	11.1	2.6	2.1	0.19 ●#001-9-20-10
420	1041	A02	800	石盤	-	000	12.9	2.2	2.0	0.29 ●#001-1-9-10
420	1042	A02	800	石盤	-	000	15.9	2.1	2.0	0.25 ●#042-3-21-10
420	1043	A02	800	石盤	-	002	17.7	13.4	2.4	0.5 ●#071-9-24-10
420	1044	A02	800	石盤	-	002	20.1	15.8	4.7	0.18 ●#080-8-21-10
420	1045	A02	800	石盤	-	02	17.8	21.6	3.5	0.41 ●#003-9-29-10
420	1046	A02	800	石盤	-	04	22.5	15.8	2.1	1.1 ●#171-4-27-10
420	1047	A02	800	石盤	-	09	24	20.5	3.9	1.2 ●#008-9-24-10
420	1048	A02	800	石盤	-	A02	27.2	19.7	3	1.9 ●#010-7-26-10
421	1049	A02	800	石盤	■	SA	63.2	36.4	22.8	1.64 ●#072-1-21-10
421	1050	A02	800	石盤	■	SA	76.2	66	42	2.61 ●#049-8-22-10
421	1051	A02	800	石盤	■	KAB	64	70.4	30.2	22.07 ●#083-8-22-10
421	1052	A02	800	石盤	■	SA	85.7	76.5	38.3	2.02 ●#084-8-26-10

第124表 第IV文化層第4エリア出土石器観察表

種類	深さ	L.T.P.	W.L.	分類2	分類3	名前	大きさ	厚さ	重量	加工記
420	1042	A04	800	石盤	-	-	29	14.6	11.9	3.5 ●#010-7-21-10
420	1044	A04	800	石盤	-	ANB	17.4	13.2	2.7	0.15 ●#010-8-20-10
420	1045	A04	800	石盤	-	BNE	22.3	15.8	3.6	0.13 ●#114-9-20-10
420	1046	A04	800	石盤	-	Or	18.9	13.7	4.2	0.15 ●#089-8-20-10
420	1047	A04	800	石盤	-	Or	22	17.5	3.4	0.02 ●#010-9-20-10
420	1048	A04	800	打制石斧	-	Or	47	50.2	12.7	51 ●#010-5-20-10
420	1049	A04	800	打制石斧	■	WF	128	64.2	22.5	298 ●#010-8-20-10
420	1050	A04	800	打制石斧	-	KAB	20.5	72.9	26.6	254 ●#010-10-20-10
420	1051	A04	800	打制石斧	-	SA	55.2	28.0	21	4.2 ●#010-9-20-10
420	1052	A04	800	ハンマー	-	SA	55.2	28.0	21	4.2 ●#010-9-20-10
420	1053	A04	800	磨石	-	SA	58.5	42.8	22	104 ●#011-10-20-10
420	1054	A04	800	磨石	-	SA	96.7	72	47.2	405 ●#010-3-20-10
420	1055	A04	800	磨石	-	KAB	102	81.1	41	329 ●#010-4-20-10
420	1056	A04	800	磨石	-	KAB	112	83.5	36	2 ●#010-5-20-10
420	1057	A04	800	磨石	-	SA	102.2	80.2	46	2 ●#010-1-20-10
420	1058	A04	800	磨石	-	KAB	85.1	62.1	49	2 ●#010-2-20-10
420	1059	A04	800	磨石	-	KAB	94.7	67.1	40	2 ●#010-7-20-10
420	1060	A04	800	磨石	-	SA	104.3	63.2	27	34 ●#011-11-20-10
420	1061	A04	800	磨石	-	SA	124.9	73.7	42	7 ●#011-9-20-10
420	1062	A04	800	石皿	-	SA	204.3	108.4	97	2 ●#010-1-20-10
420	1063	A04	800	石皿	-	KAB	217	236	38	260 ●#021-9-20-10



第435図 第IV文化層第5エリア石器出土状況図

材面を残さない。

1744～1819は削器、撃器、楔形石器、二次加工痕剥片、微細剥離痕剥片等である。チャートを使用したもののが多いが、黒曜石II類や頁岩、安山岩、玉髓などを使用したもののが少量確認できる。大型の安山岩II類の剥片を素材とする削器(1787)や楔形石器(1810)などが含まれる。

1818～1826・1829は石核である。石材は黒曜石が多く、比較的小型のものが多い。1824は全面に自然面を残す原礎である。

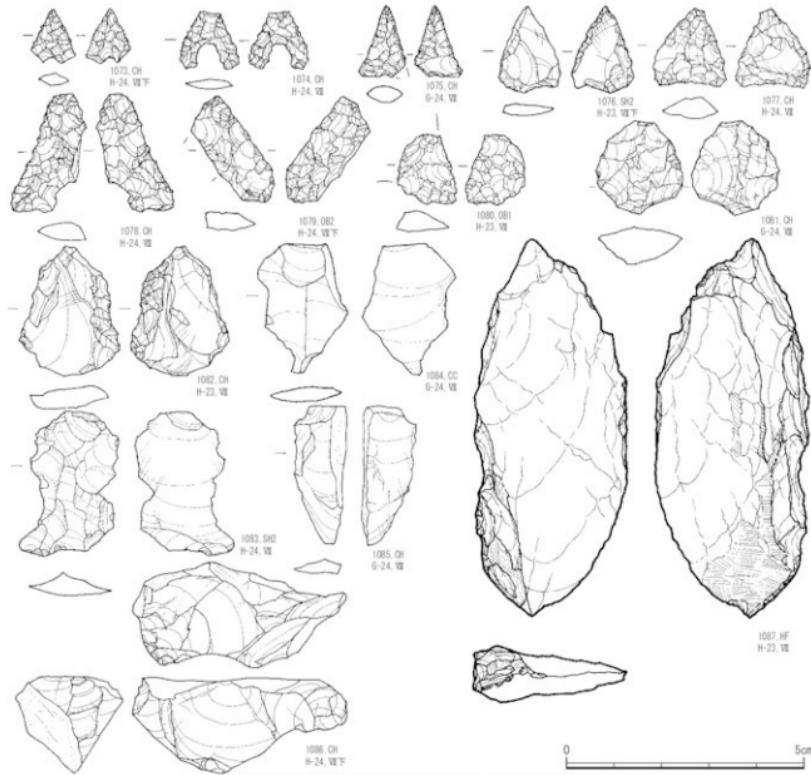
1830・1831は磨製石斧である。いずれも薄く扁平なホルンフェルスの礎を素材としている。1830は素材に周縁から粗い整形剥離を加え、刃部を研磨して製品としている。1831は小型の素材の形状をそのまま活かし、周縁部を研磨して整形し、製品をしている。1832、1833は磨石である。側面には敲打痕が顕著に観察できる。

1836・1837は理状石斧である。いずれも輝石安山岩を素材とし、全面を丁寧に研磨して整形している。周縁部には細かい剥離痕がところどころに観察される。全体の1/3～1/4を残し、破断している。1836は裏面の大部分、1837は表裏の一部が剥落している。

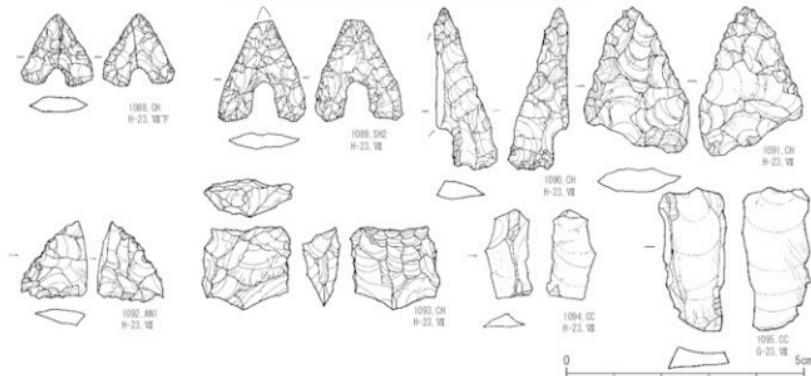
1838～1840は石皿である。1838は輝石安山岩の板状の礎を素材としている。1839は軟質の凝灰岩を使用している。この2つは磨面が平坦で目立った整形の痕跡は見受けられない。

1840は大型の輝石安山岩の礎を素材としているが磨面が比較的顯著で皿状に窪む。下端部がわずかに欠損している。

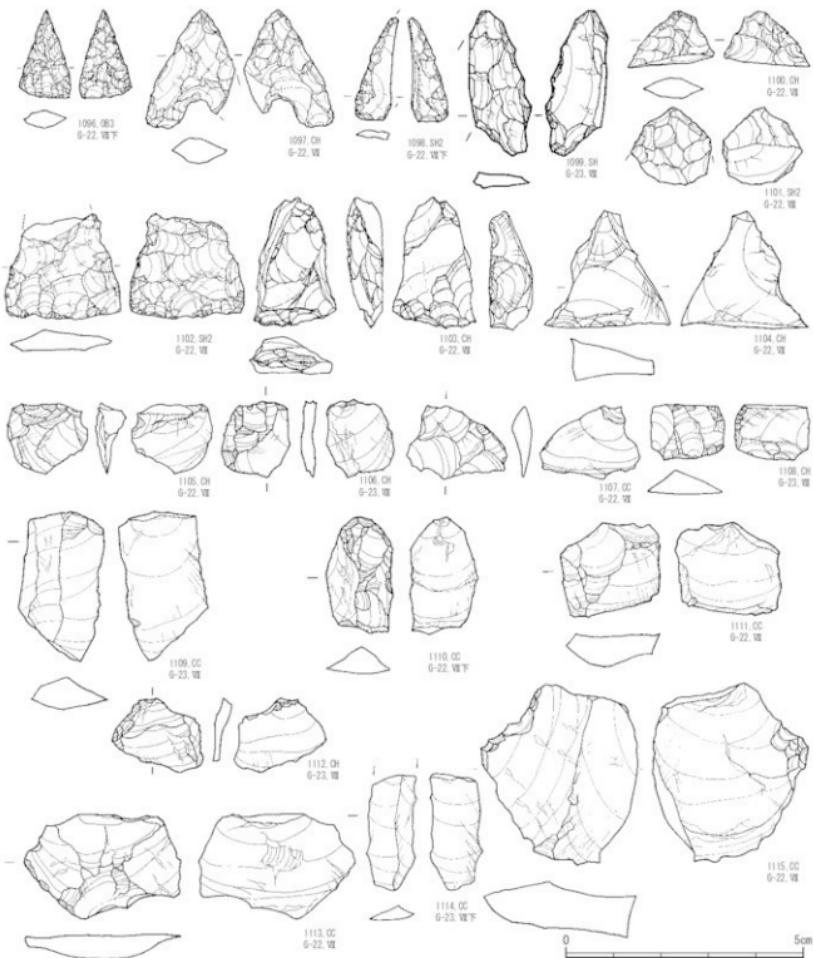
1841～1848はエリア外から出土した資料である。石器、削器、ハンマー、磨石等が確認できる。



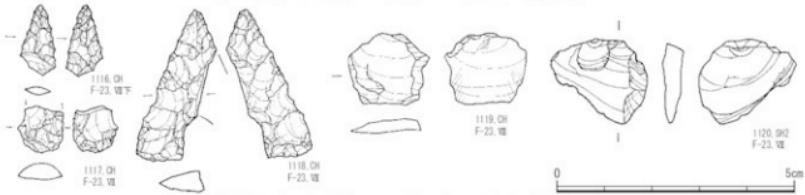
第436図 第4文化層第5エリア第5ブロック出土石器実測図



第437図 第4文化層第5エリア第6ブロック出土石器実測図



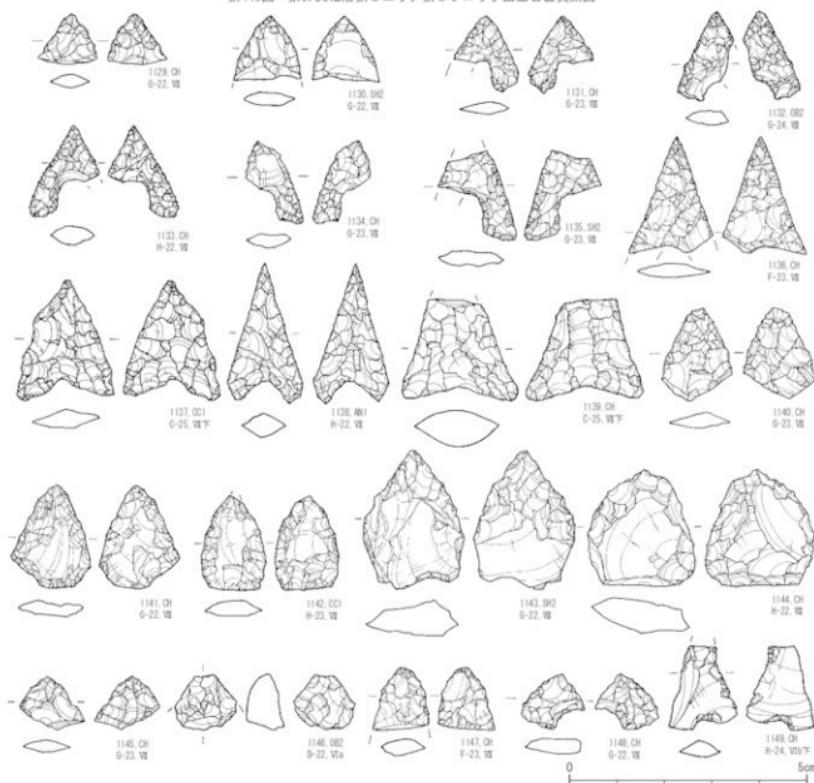
第438図 第IV文化層第5エリア第7ブロック出土石器実測図



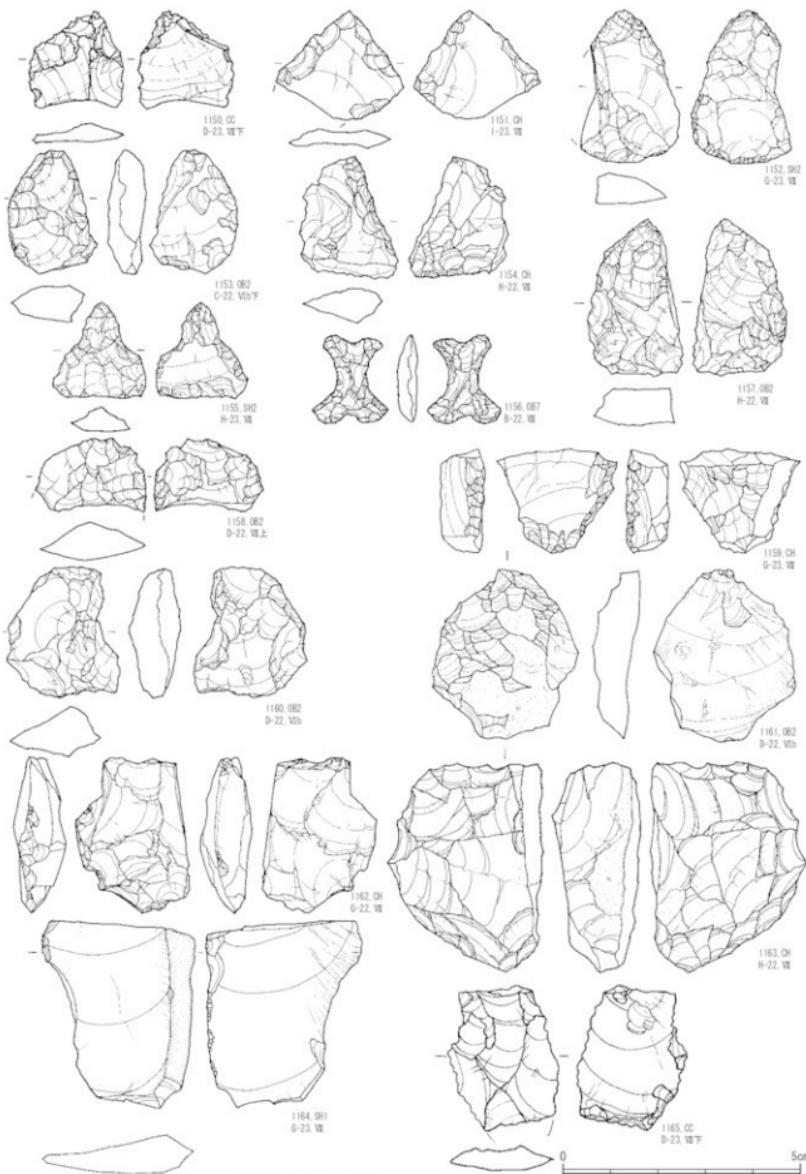
第439図 第IV文化層第5エリア第8ブロック出土石器実測図



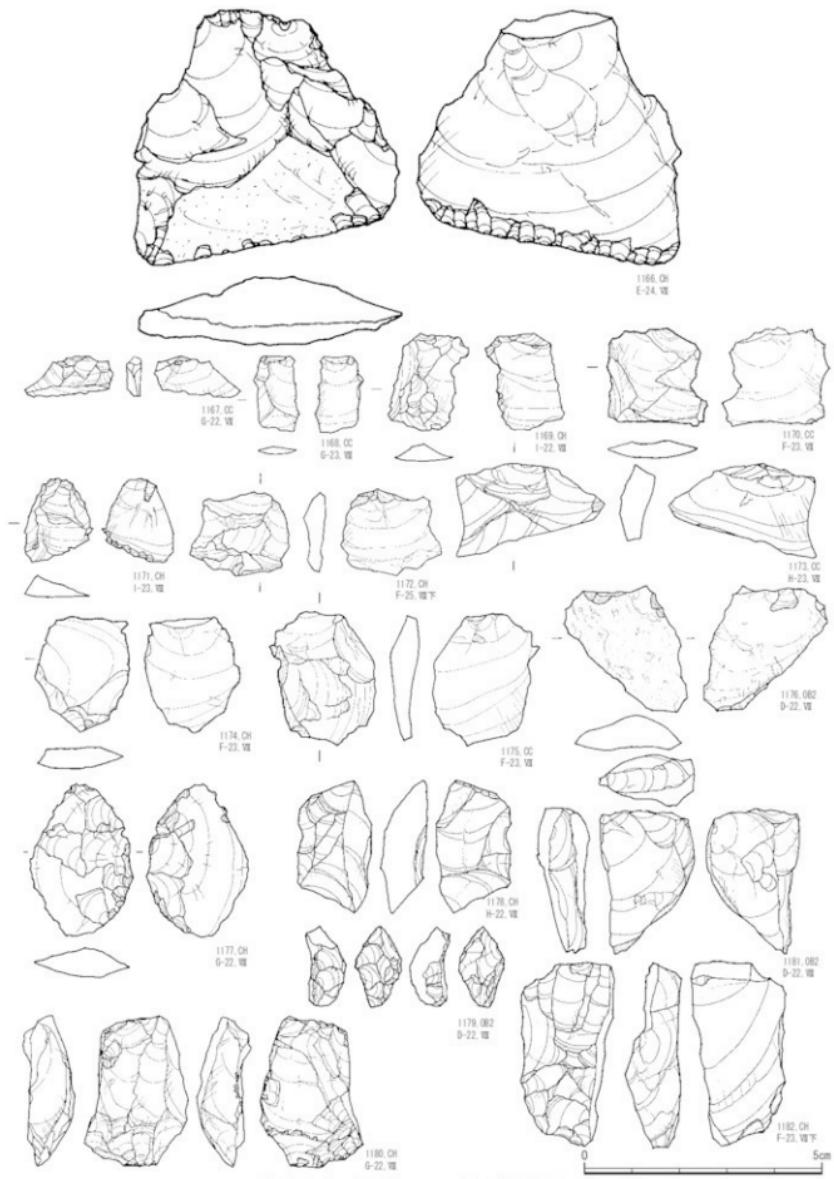
第440図 第IV文化層第5エリア第9ブロック出土石器実測図



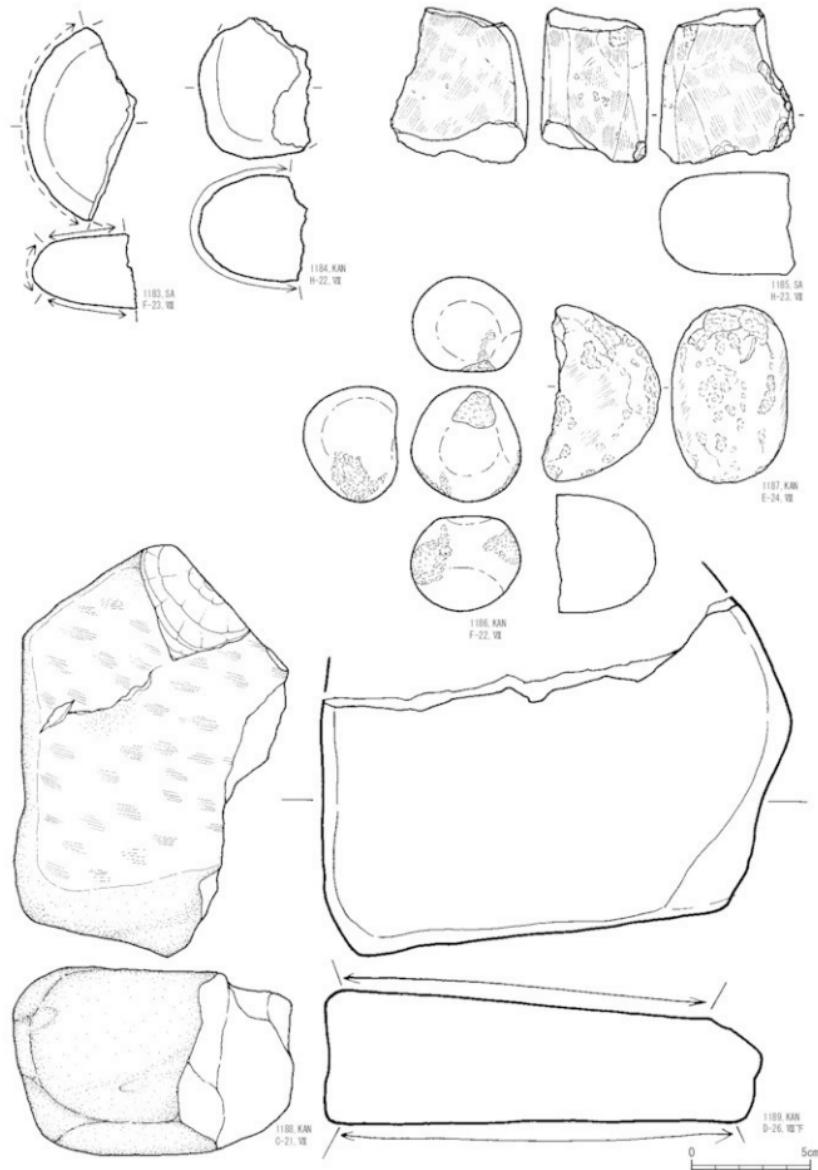
第441図 第IV文化層第5エリア出土石器実測図（1）



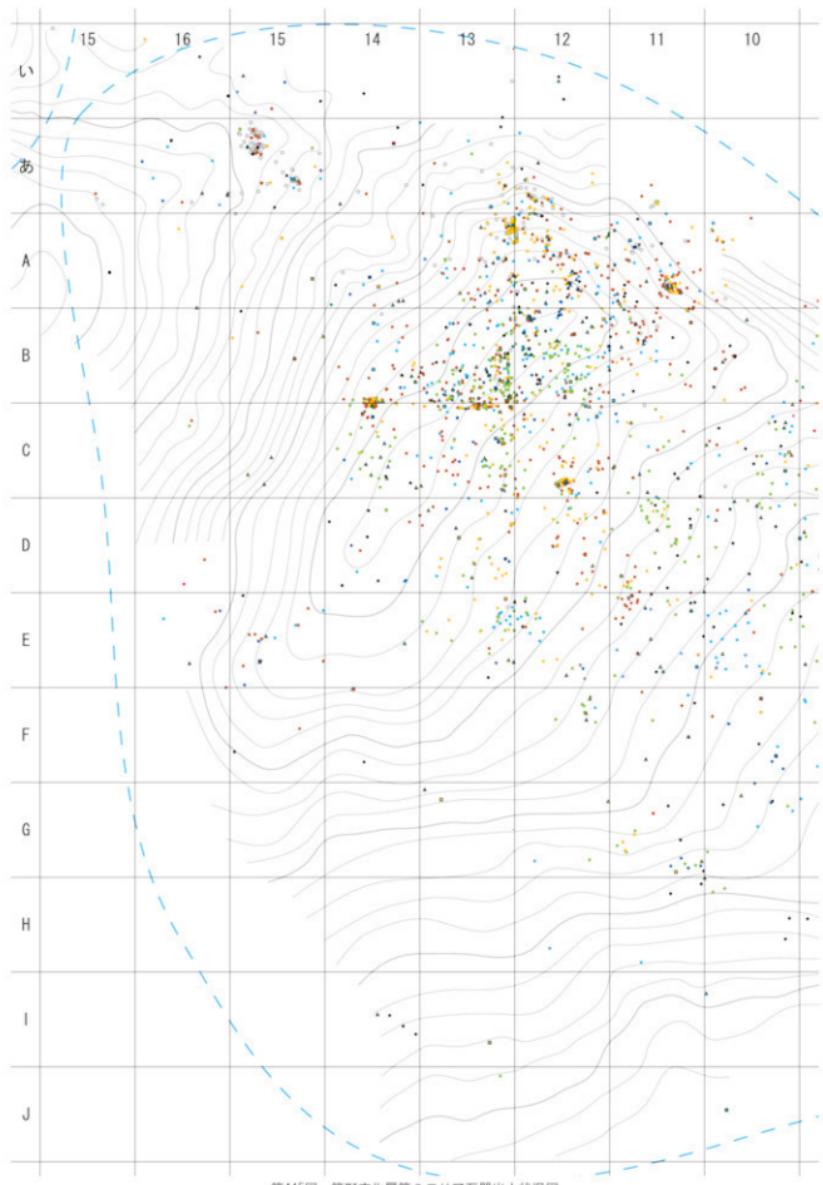
第442図 第IV文化層第5エリア出土石器実測図（2）

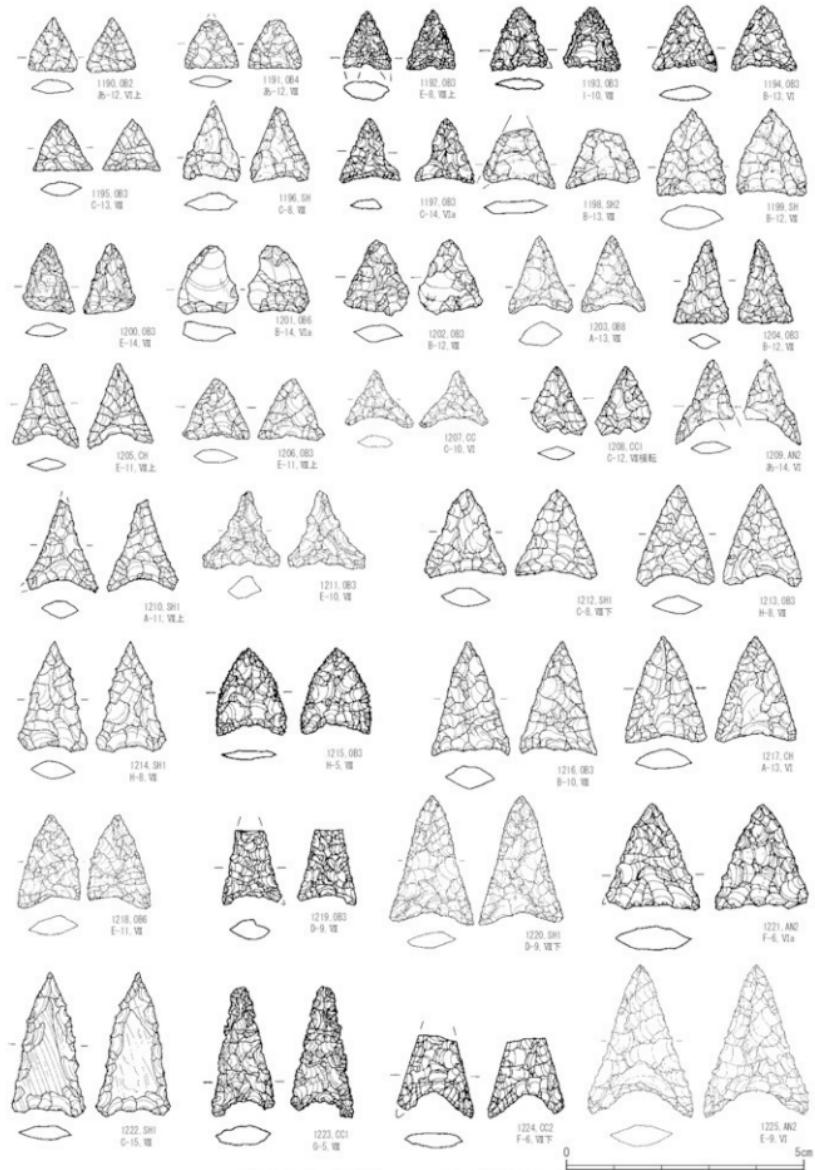


第443図 第IV文化層第5エリア出土石器実測図(3)

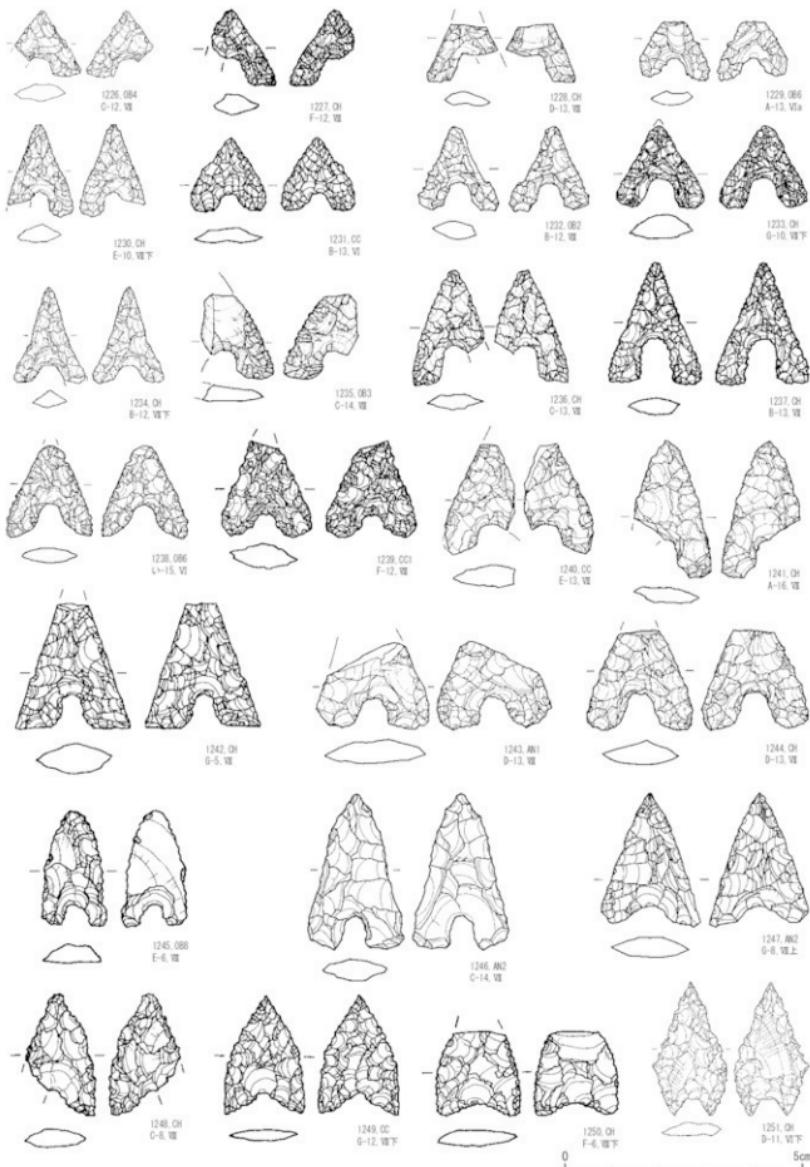


第444図 第IV文化層第5エリア出土石器実測図（4）

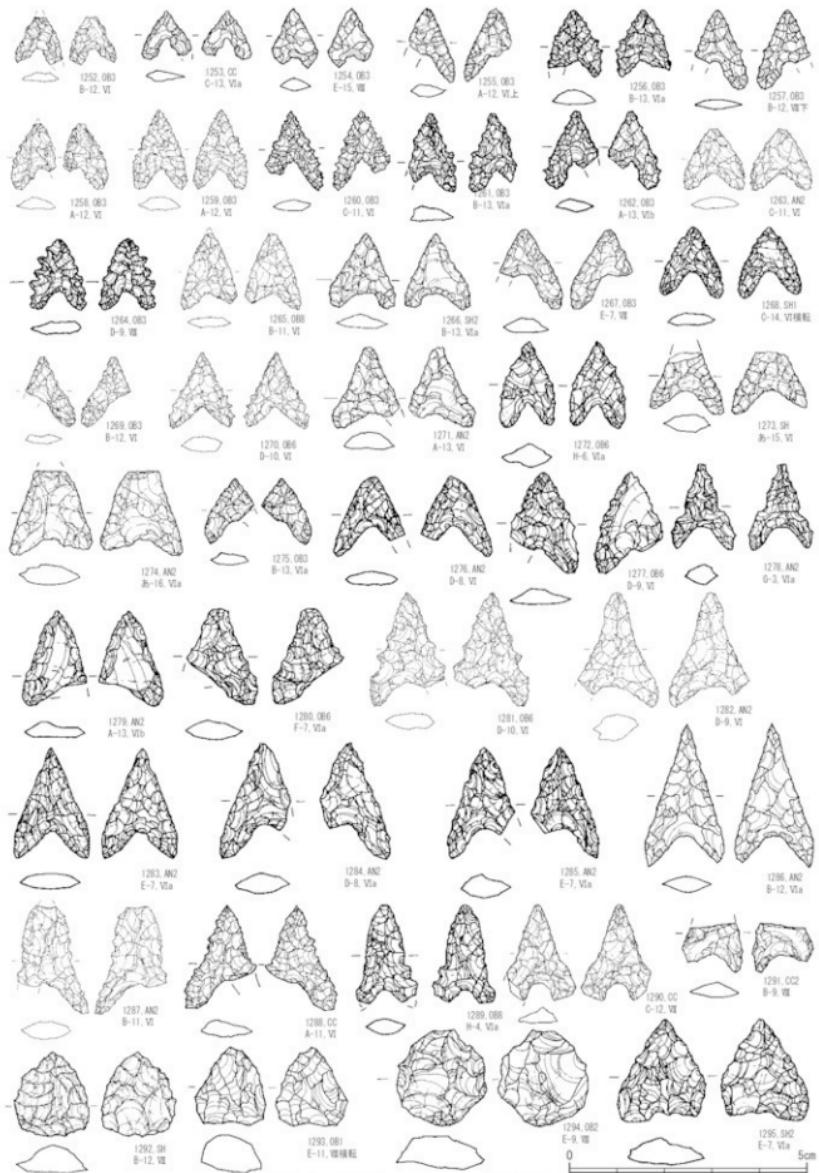




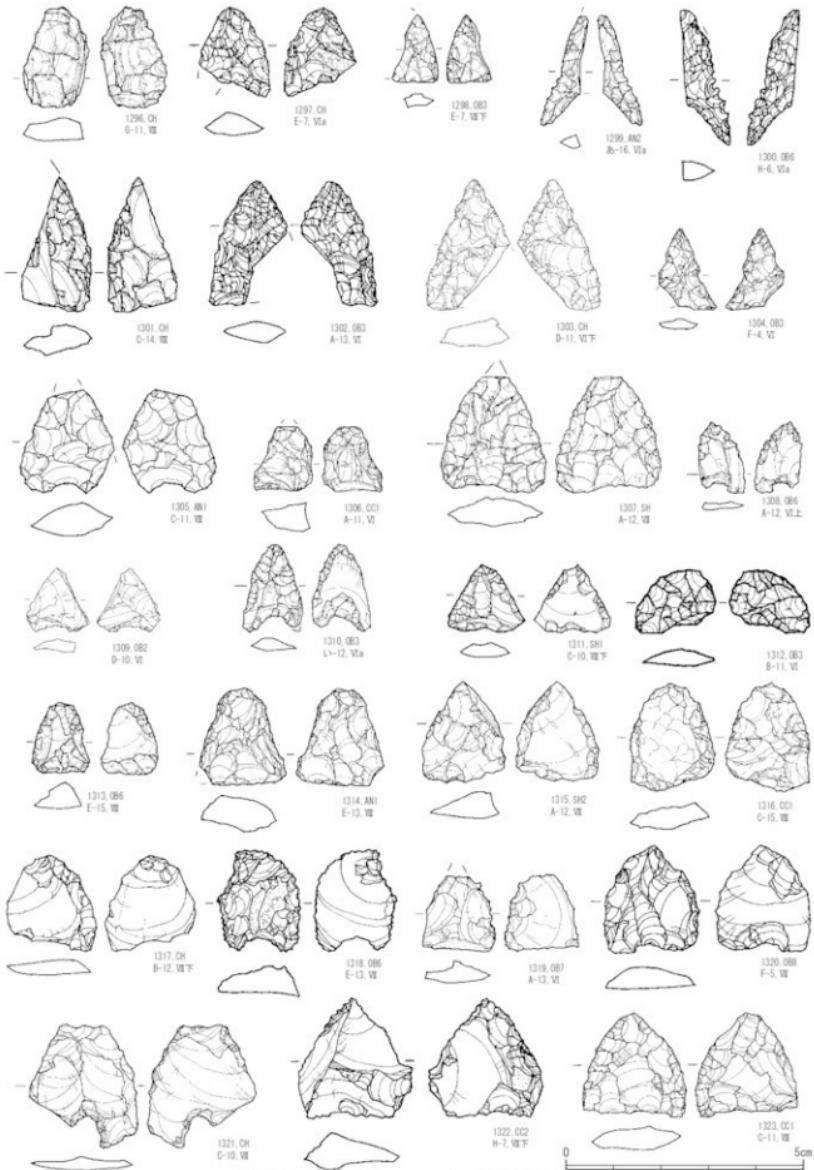
第446図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図(1)



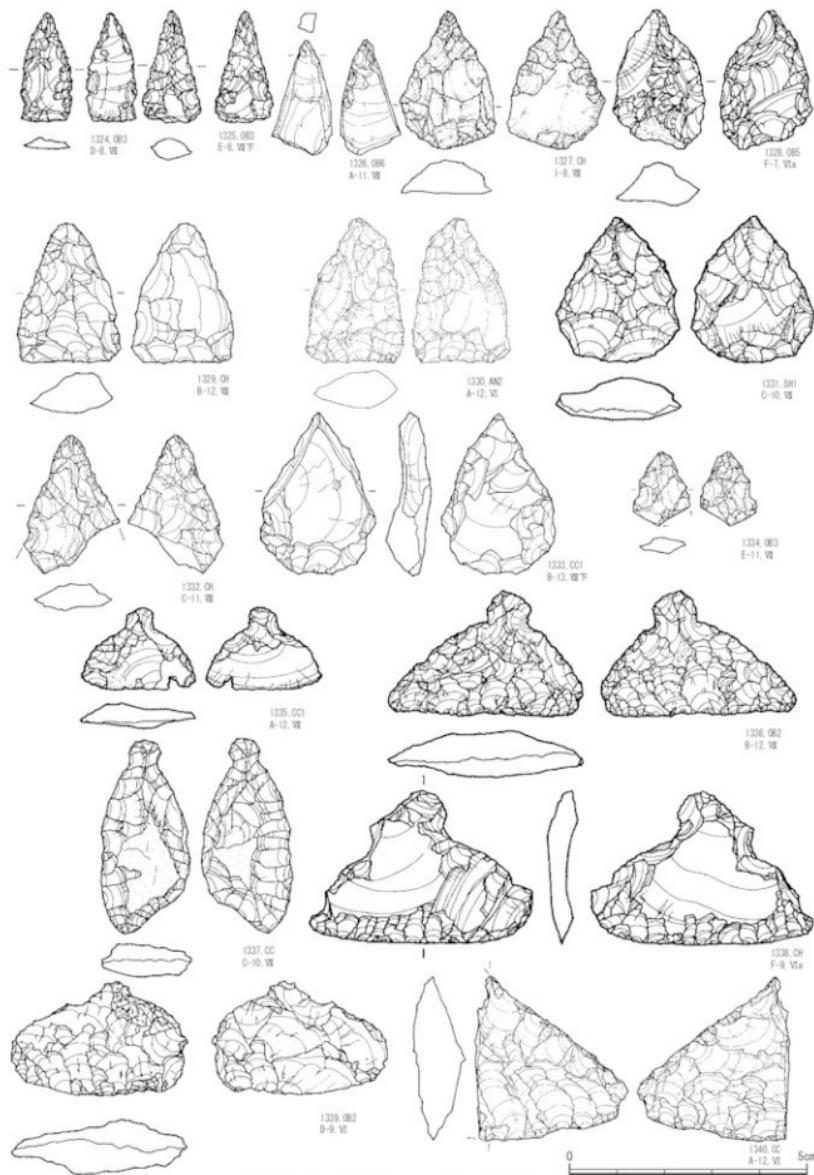
第447図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図（2）



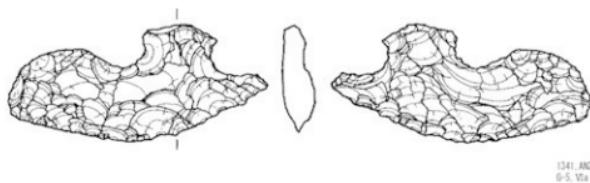
第448図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図（3）



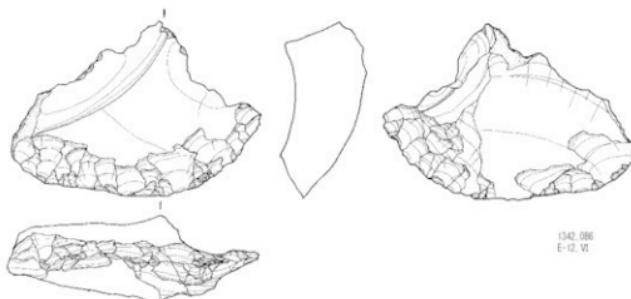
第449図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図(4)



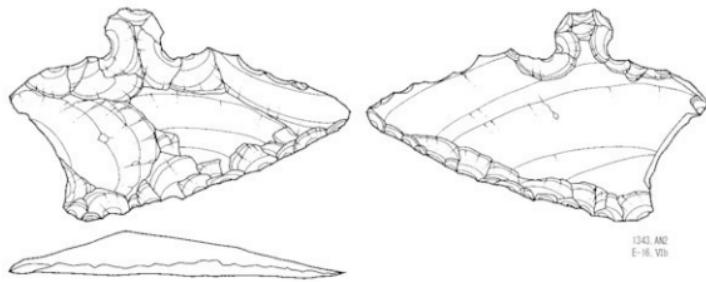
第450図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図（5）



1341. AN2
G-5. VIa

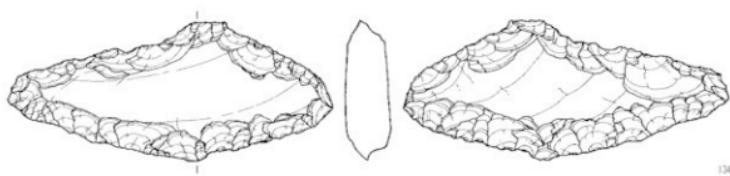


1342. BB6
E-12. VI



1343. AN2
E-16. VIIb

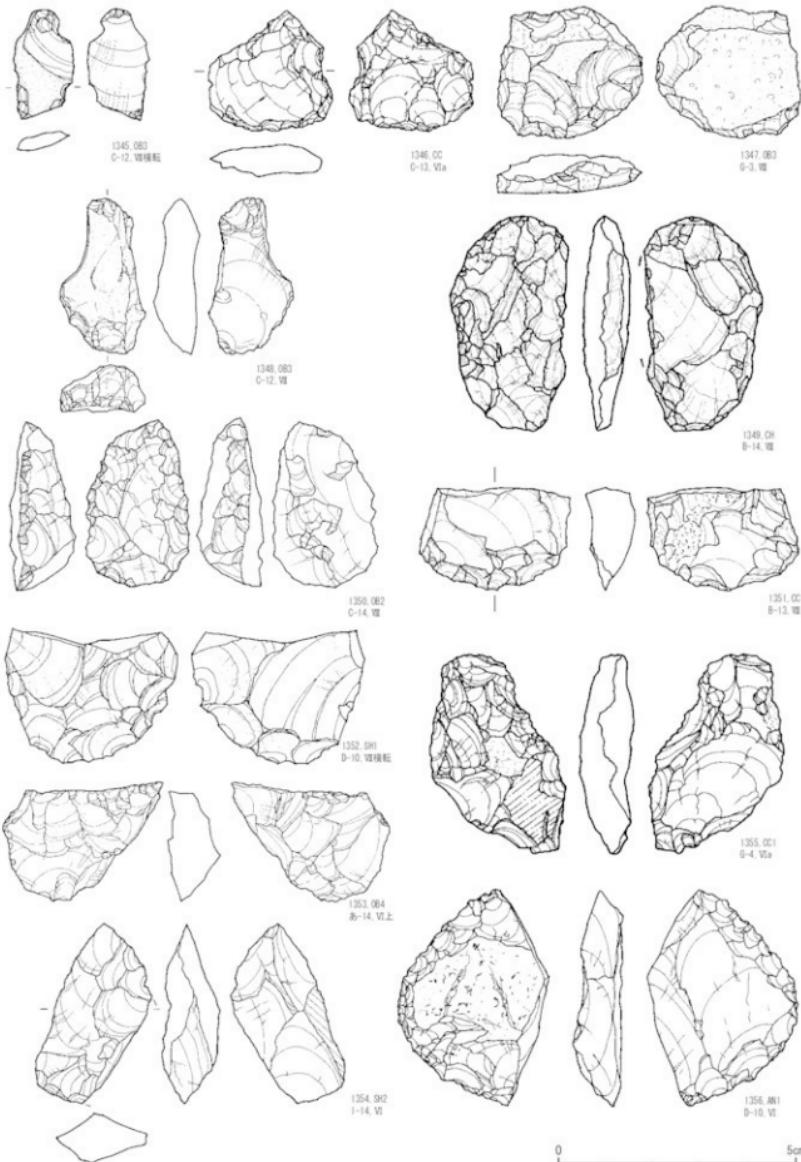
0 5cm



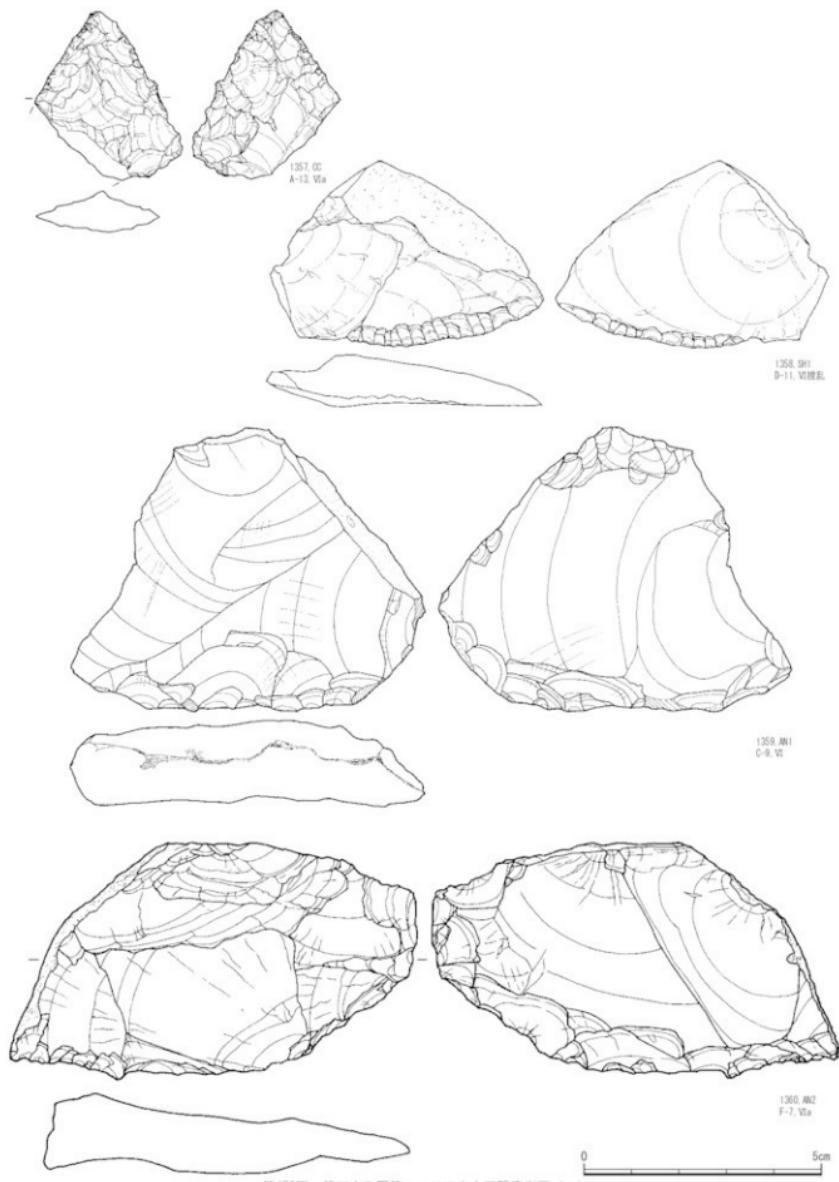
1344. AN2
E-7. VIa

0 5cm

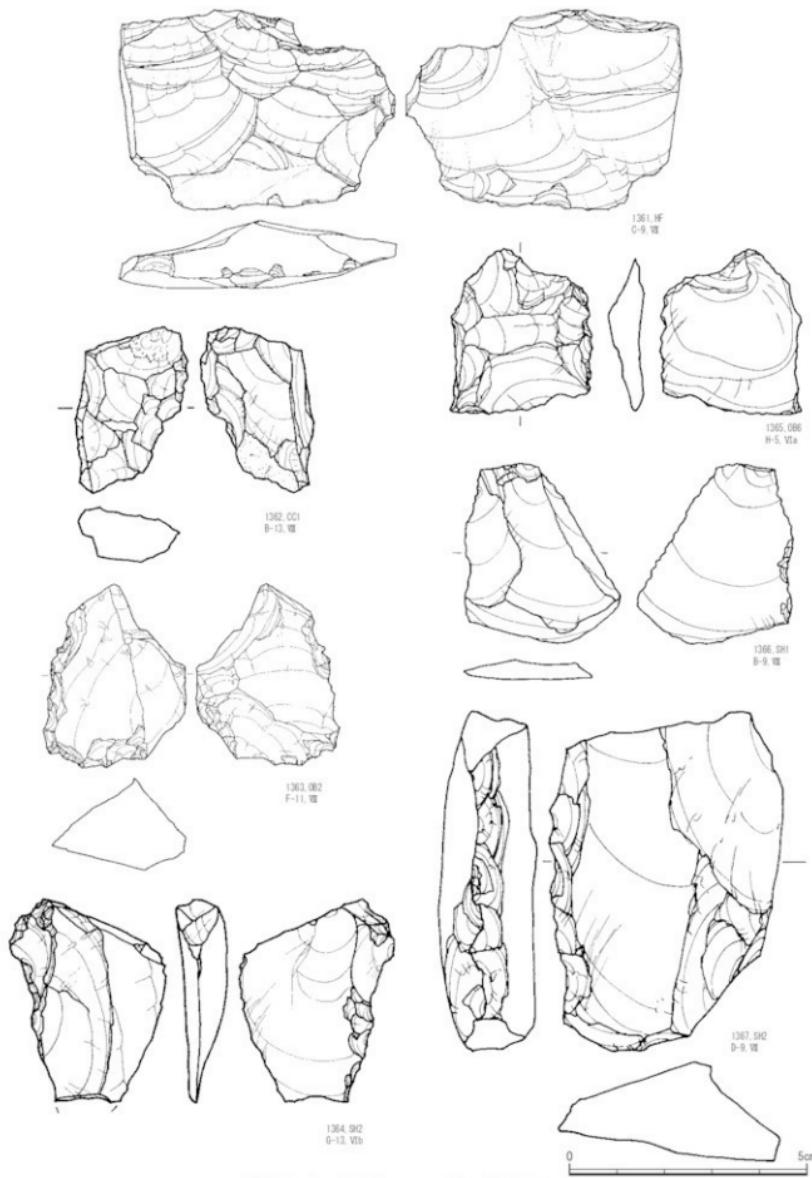
第451図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図（6）



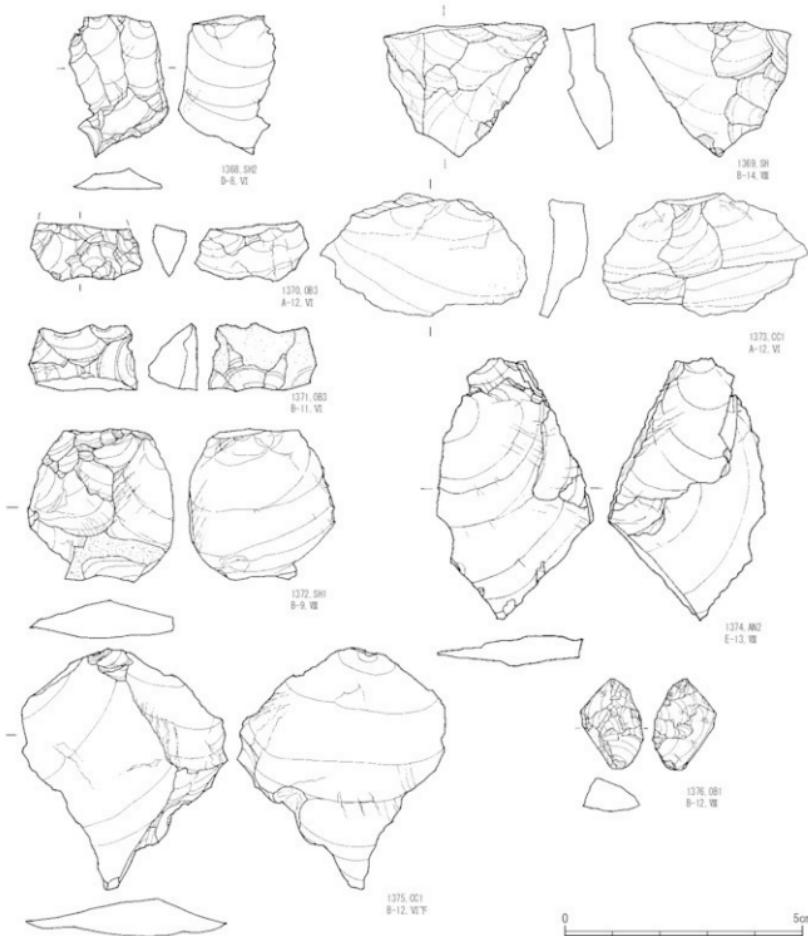
第452図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (7)



第453図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図(8)



第454図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図（9）



第455図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図(10)

第125表 第IV文化層第5エリア出土石器観察表(1)

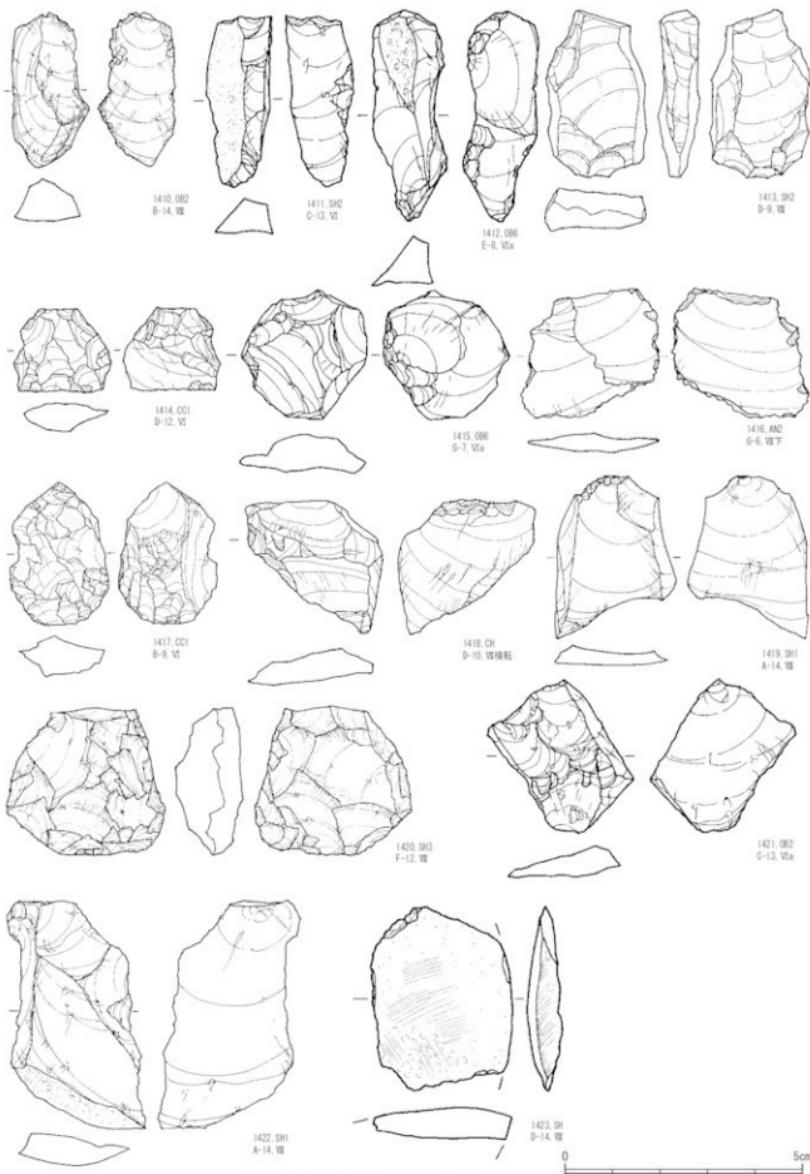
番号	地質	厚さ	幅	長さ	分類1	分類2	分類3	石種	大きさ	形状	裏面	裏面	裏面	裏面
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	19.1	9.7	2.8	2.8	2.8	Q70085-9-24(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	25.1	8.2	2.2	0.2	0.2	Q70085-9-24(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	53.1	10.3	2.2	0.4	0.4	Q49922-9-24(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	27.7	12.4	3.1	0.6	0.6	Q70242-9-23(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	17.6	16.2	4.4	1.1	1.1	Q7030-9-24(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	25.2	16.6	4	1.1	1.1	Q6989-9-24(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	20.2	15.1	4.1	1.1	1.1	Q7000-9-24(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	15.1	12.9	4.3	0.8	0.8	Q4922-9-23(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	20.2	26.3	7.6	2.8	2.8	Q7029-9-24(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	27.7	21.1	6.1	3.4	3.4	Q6935-9-23(複数)
436	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	26.4	21.2	4.2	2.5	2.5	Q7001-9-24(複数)

第126表 第IV文化層第5エリア出土石器観察表(2)

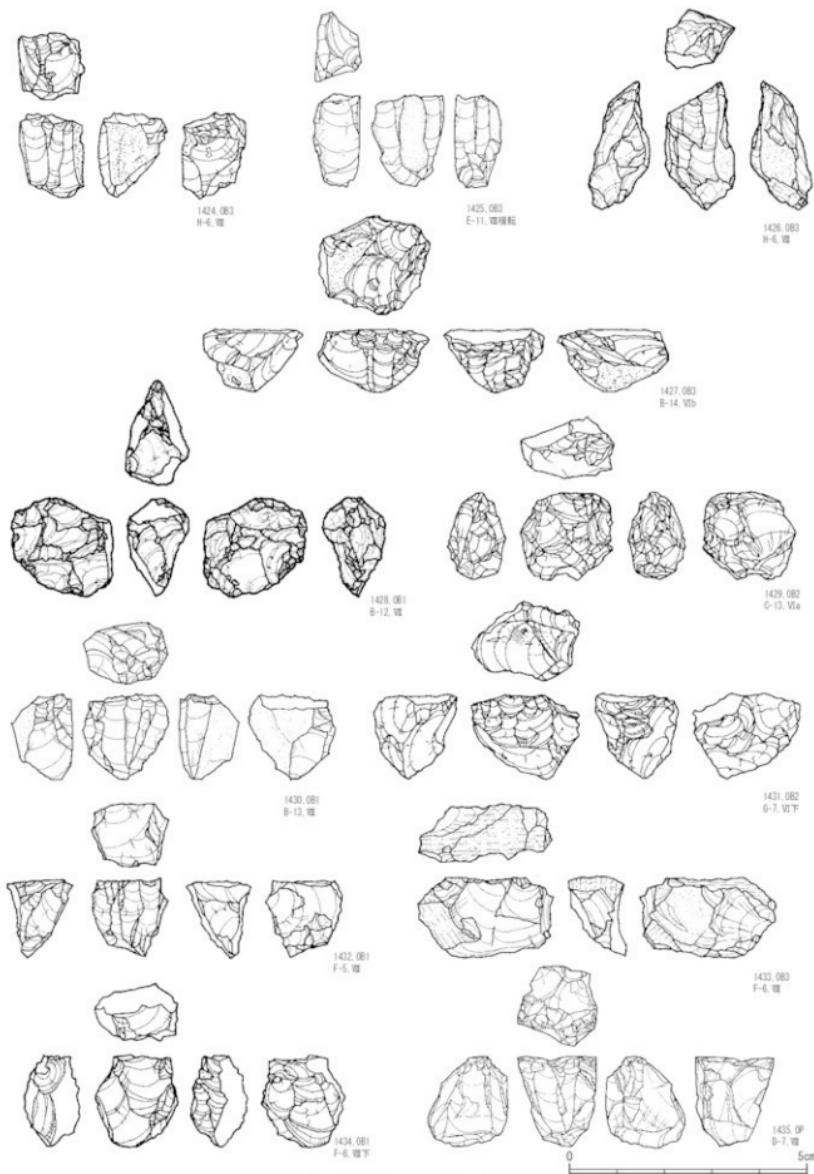
番号	地質	厚さ	幅	長さ	分類1	分類2	分類3	石種	大きさ	形状	裏面	裏面	裏面	裏面	
436	AOS	805	-	-	石片	-	石片	石片	25	19.9	4.1	1.7	1.7	Q49876-9-24(複数)	
436	AOS	805	-	-	石片	-	石片	石片	29.4	11.7	4.8	1.1	1.1	Q49843-9-24(複数)	
436	AOS	805	-	-	石片	-	石片	石片	26.4	16.5	21.7	1.7	1.7	Q49922-9-24(複数)	
436	AOS	805	-	-	石片	-	石片	石片	30.2	22.8	11.7	2.6	2.6	Q49641-9-23(複数)	
437	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	15.4	15.2	2.1	0.9	0.9	Q49552-9-23(複数)	
437	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	21.6	18.4	2.2	1	1	Q4954-9-23(複数)	
437	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	34.3	13.2	2.4	1	1	Q4970-9-23(複数)	
437	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	31.6	22	6.1	3.5	3.5	Q49880-9-23(複数)	
437	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	40	17.3	14.1	3.3	0.42	0.42	Q4919-9-23(複数)
437	AOS	805	-	-	石核	-	石核	石核	17.9	19.2	8.3	2.5	2.5	Q4980-9-23(複数)	
437	AOS	805	-	-	石片	-	石片	石片	19.3	10.7	4.1	0.92	0.92	Q4984-9-23(複数)	



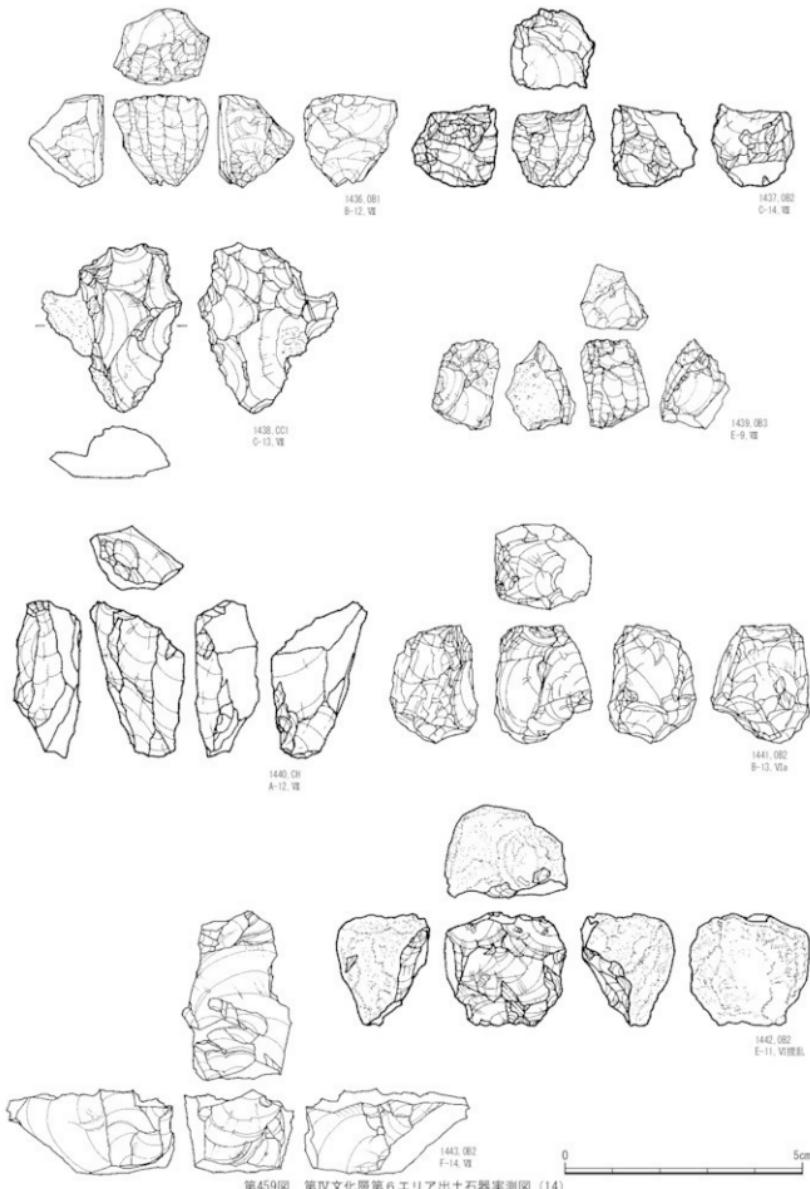
第456図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (11)



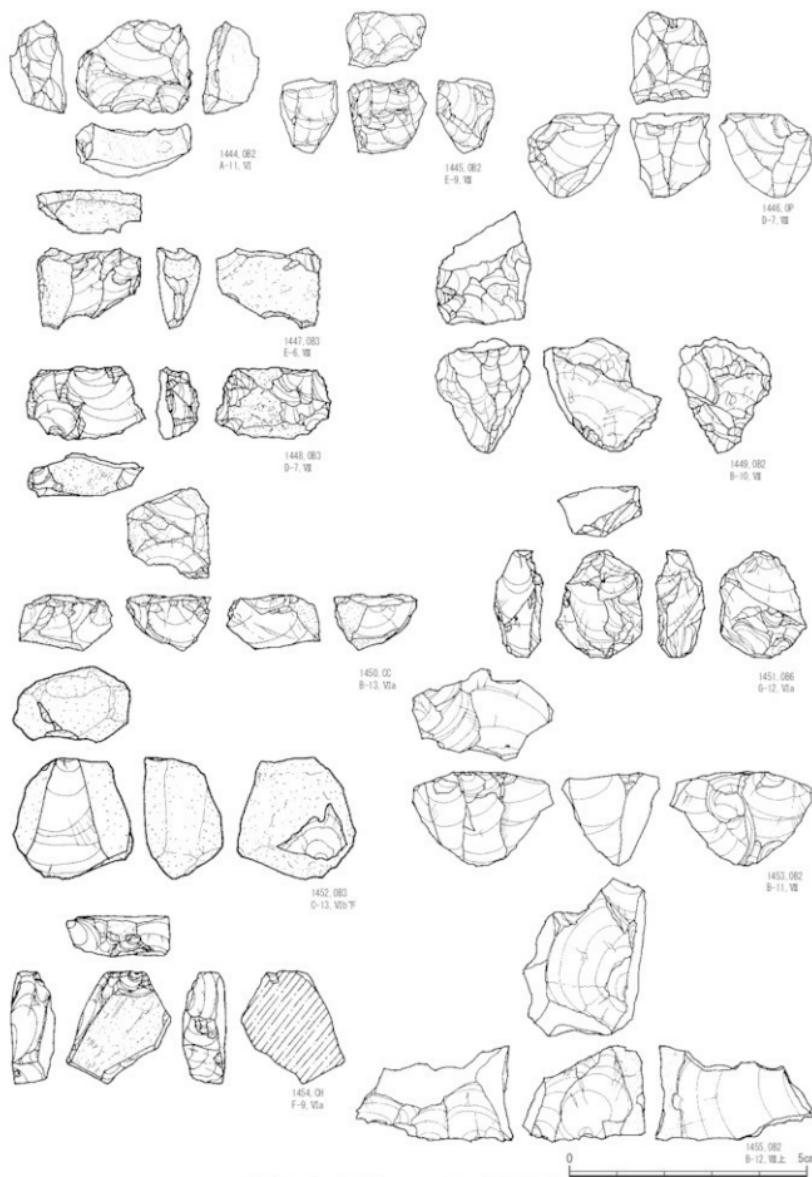
第457図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (12)



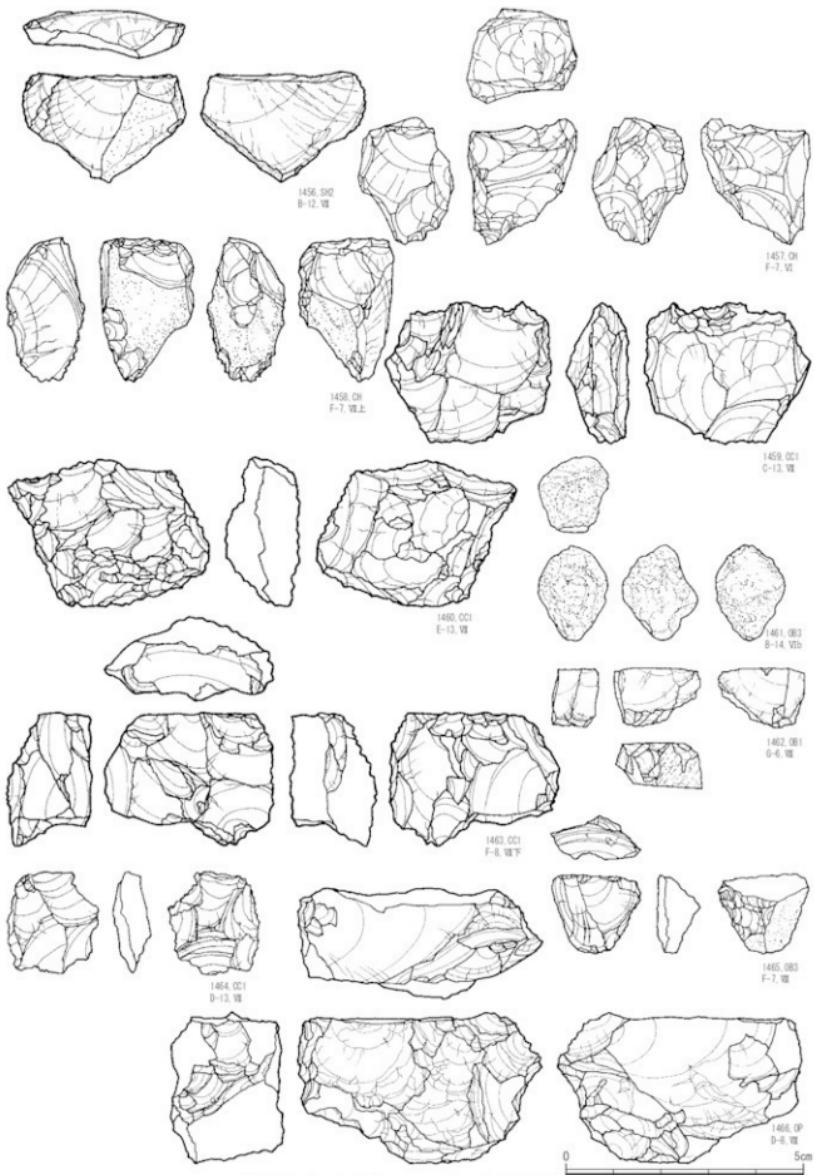
第458図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (13)



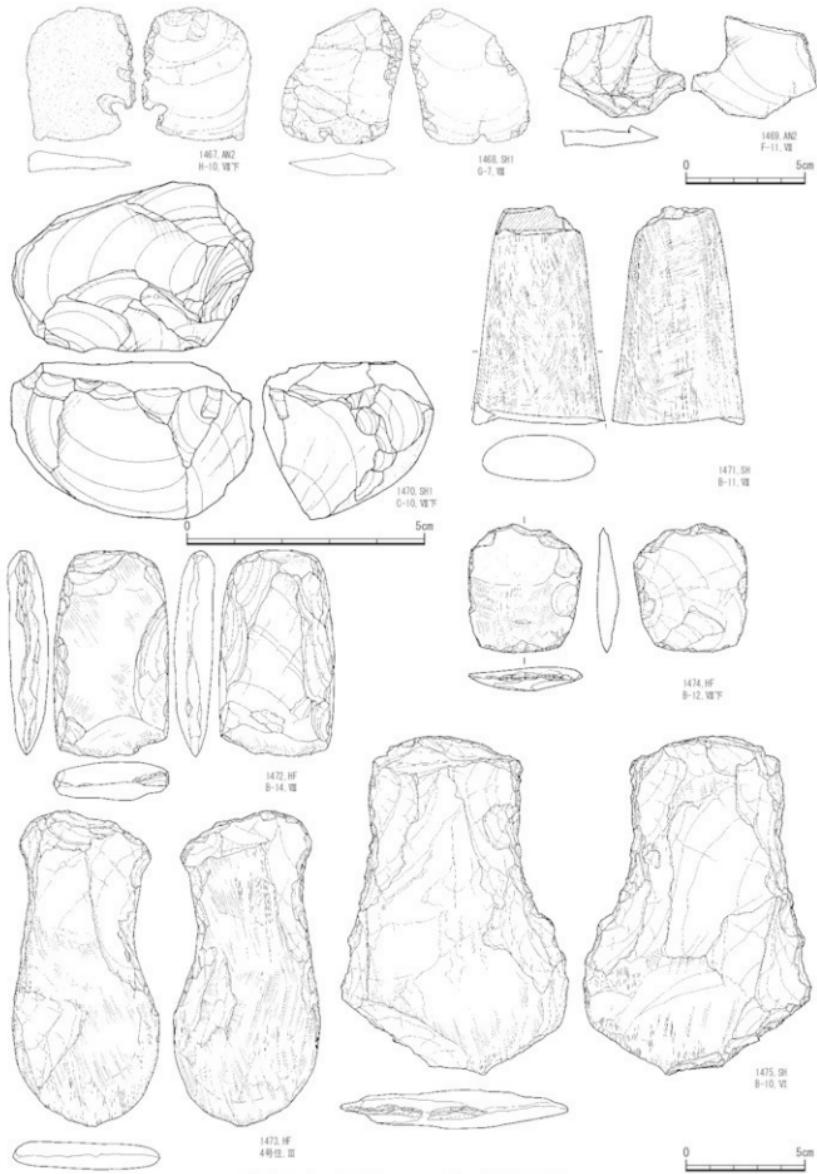
第459図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (14)



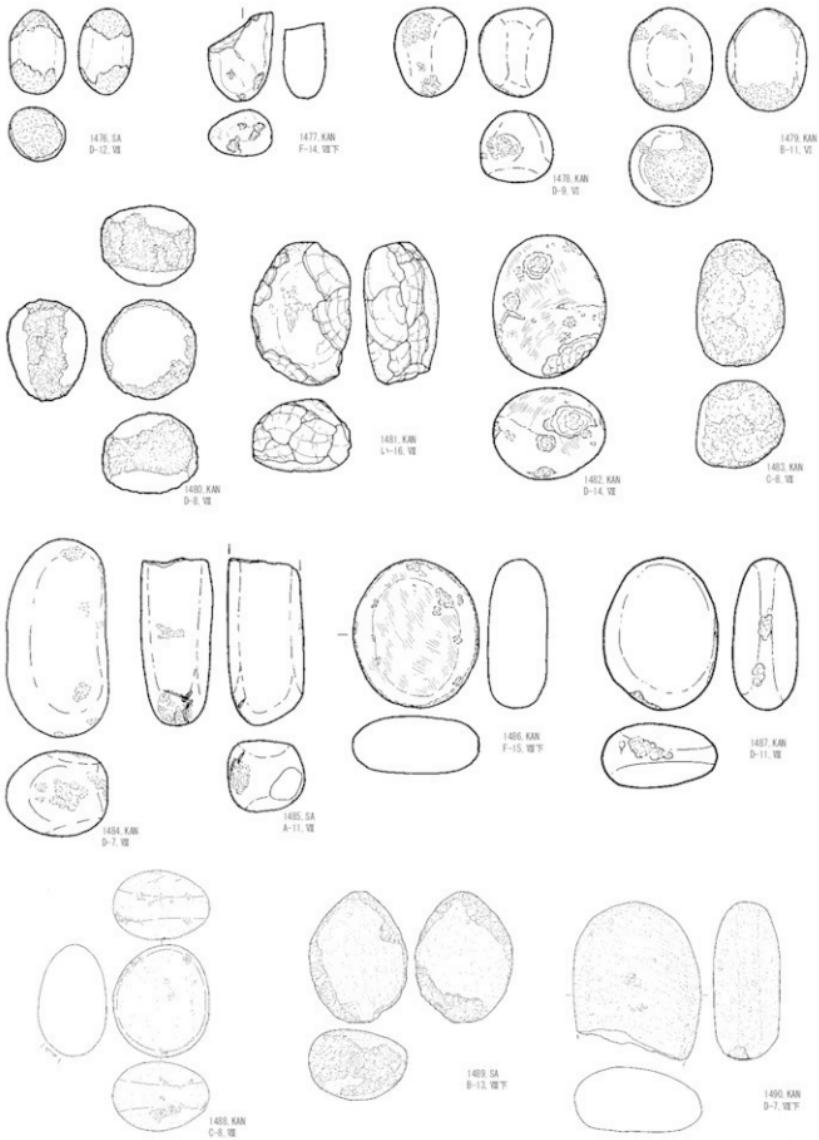
第460図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (15)



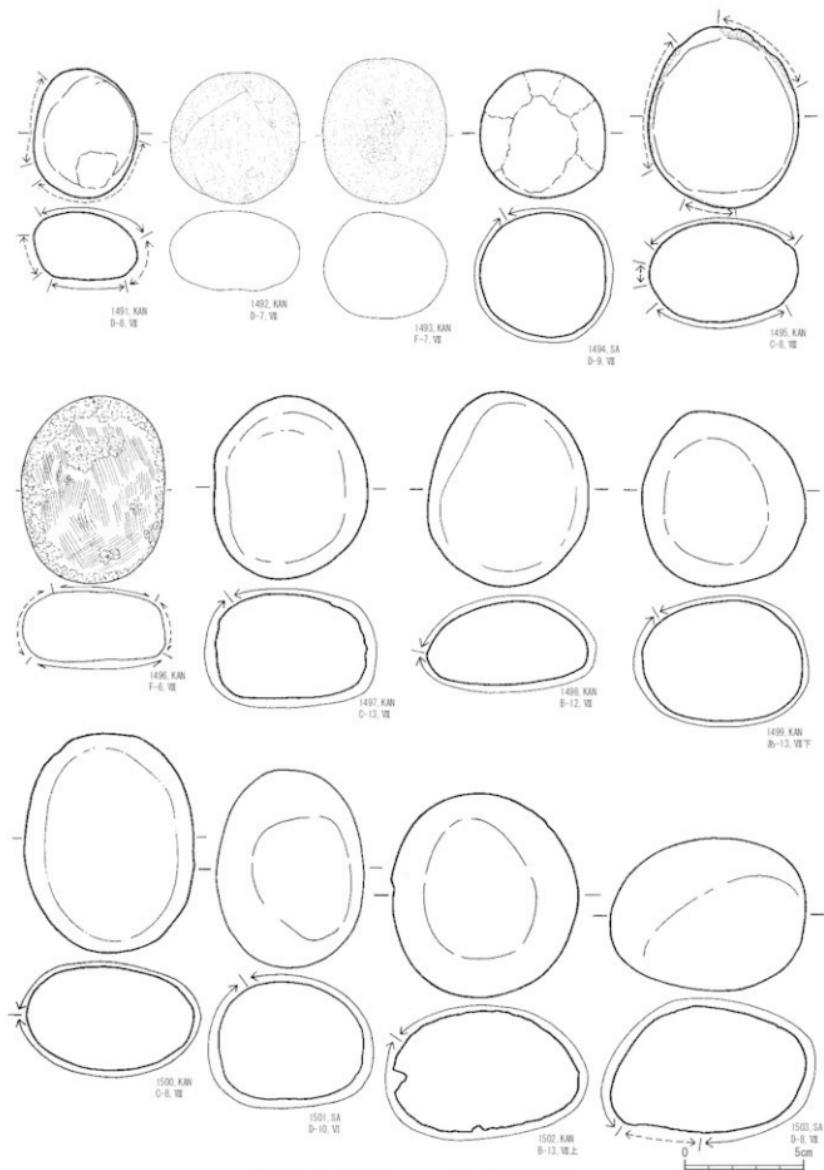
第461図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (16)



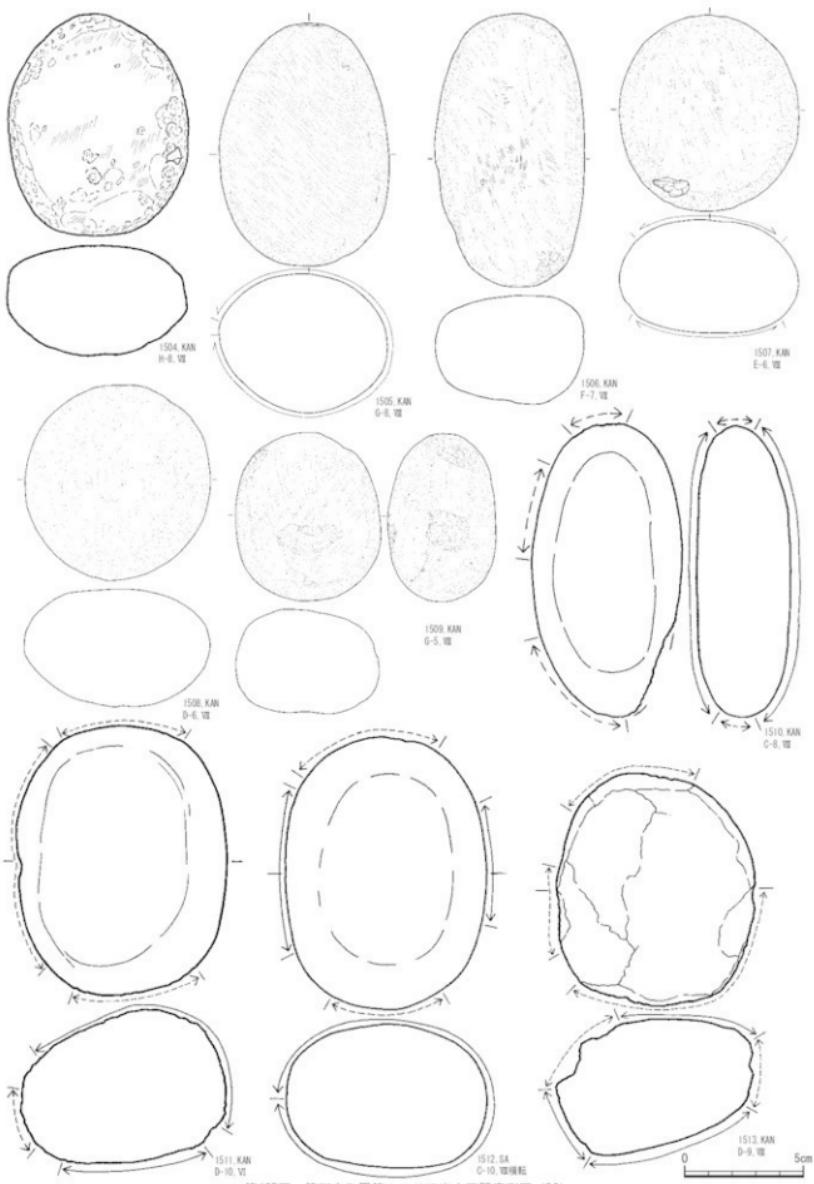
第462図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (17)



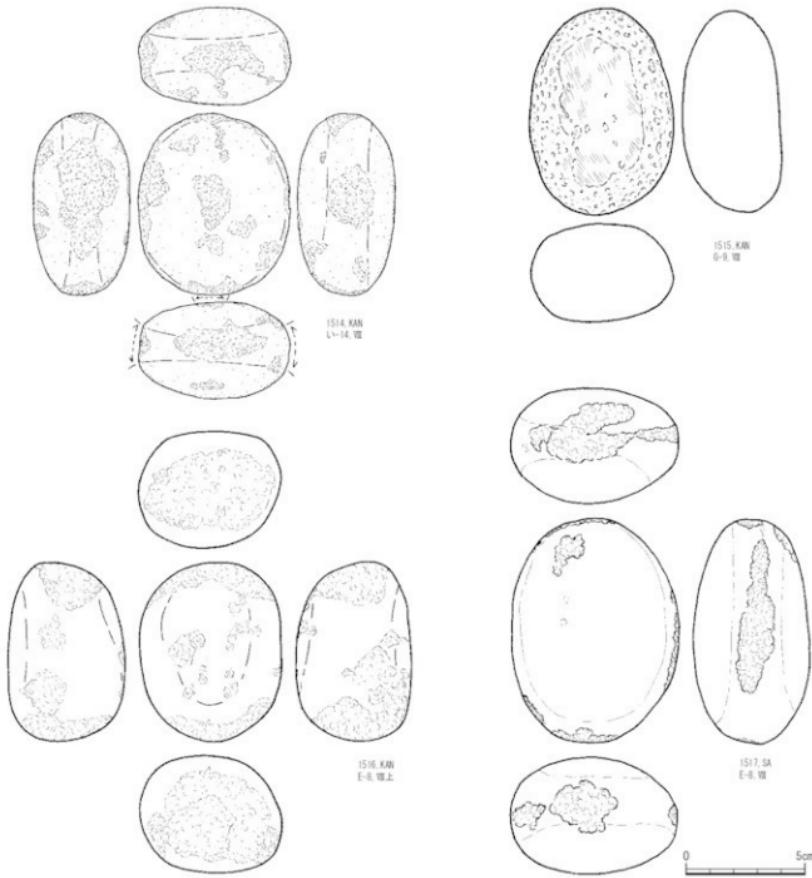
第463図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (18)



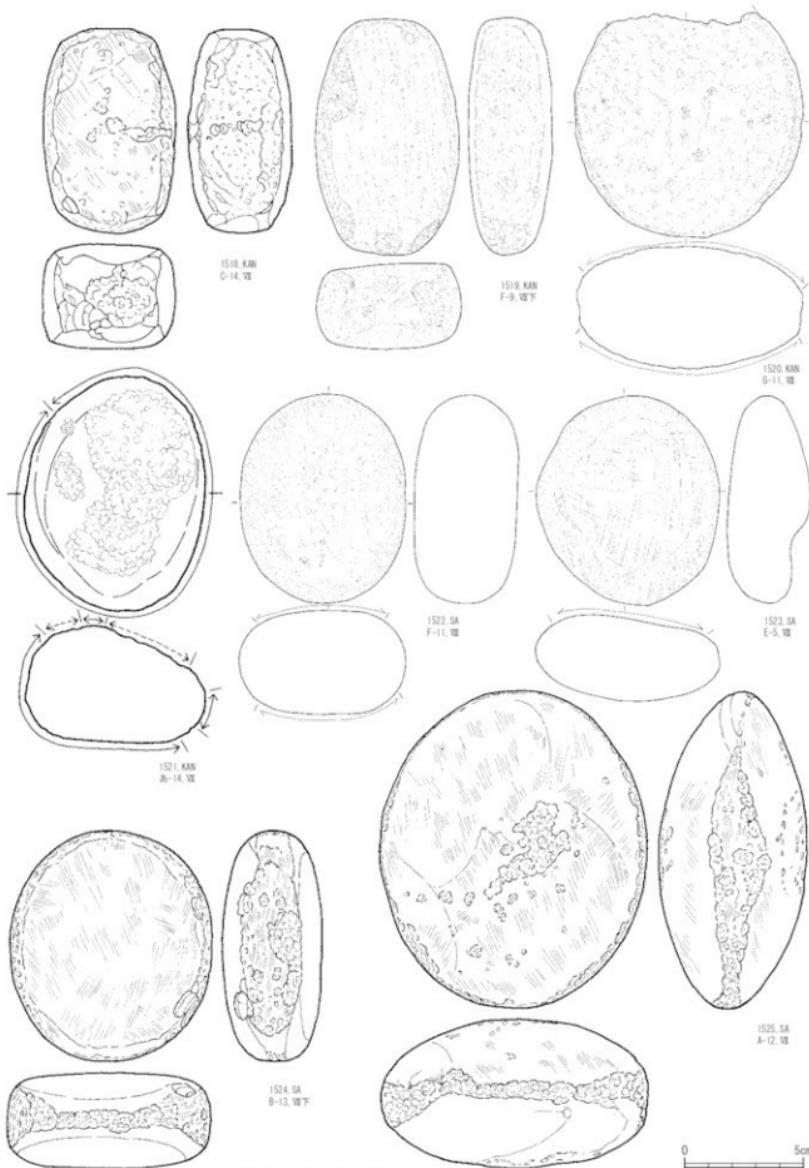
第464図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (19)



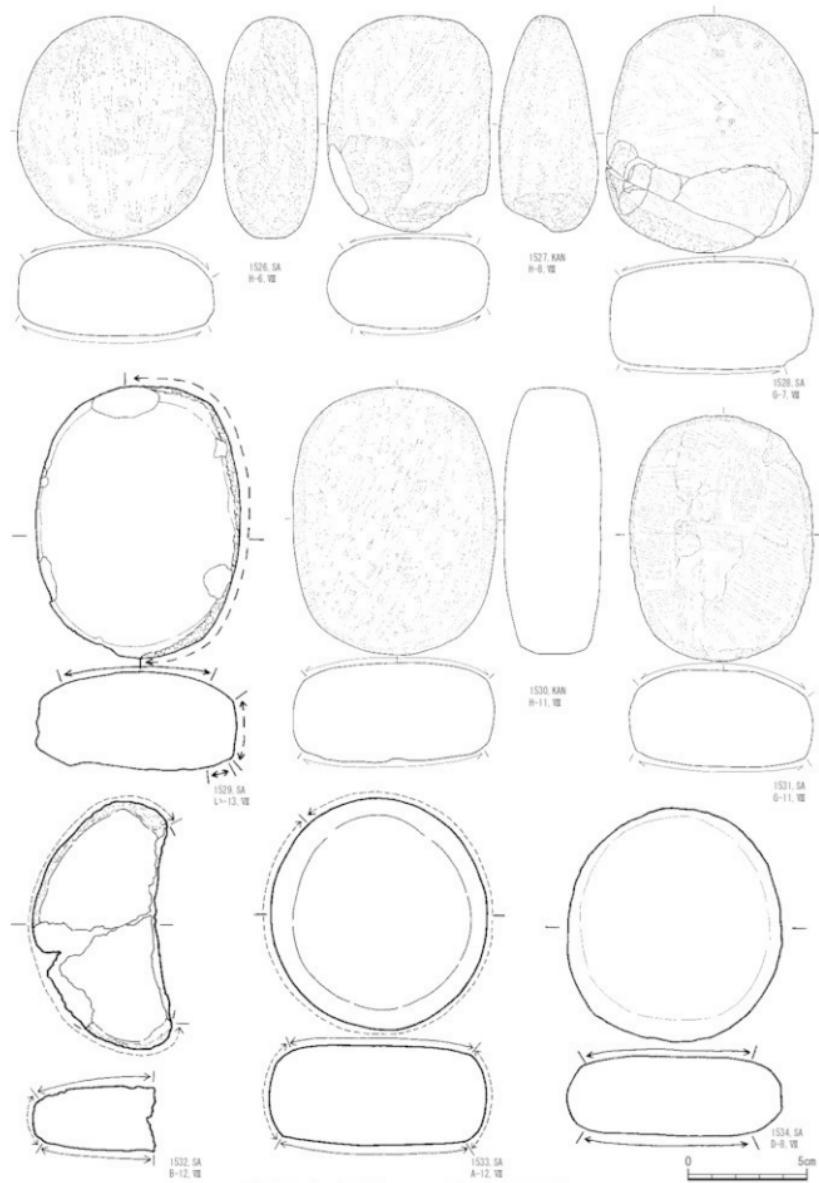
第465図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (20)



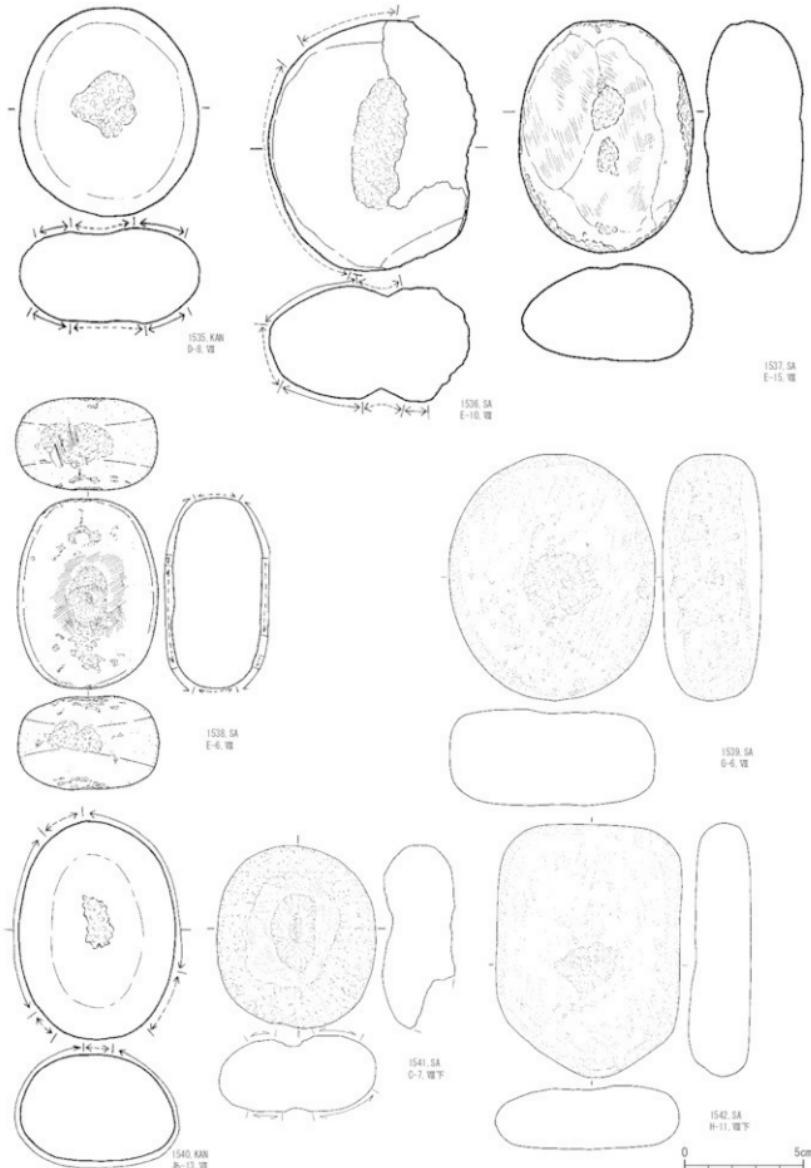
第466図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図(2)



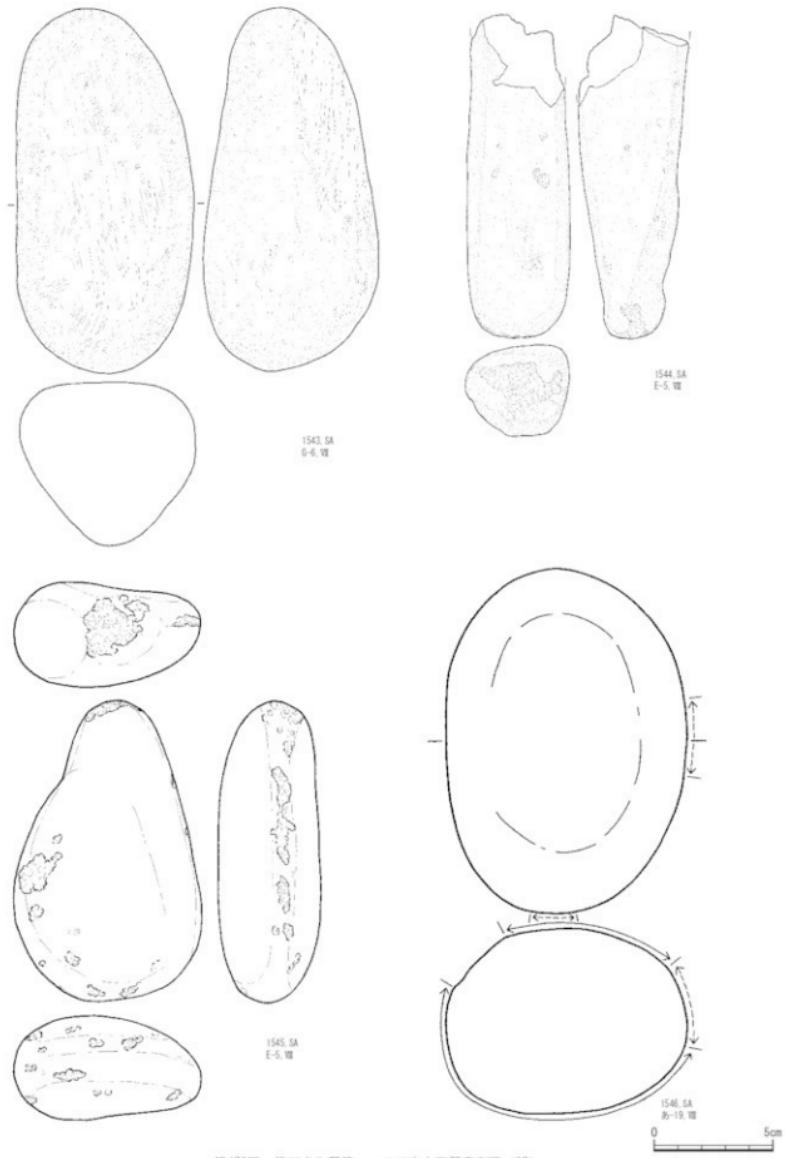
第467図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (22)



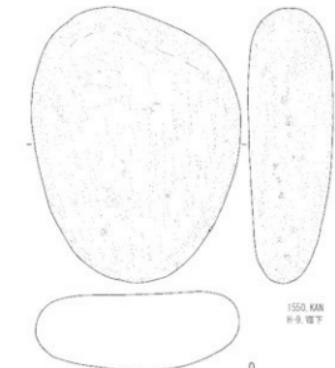
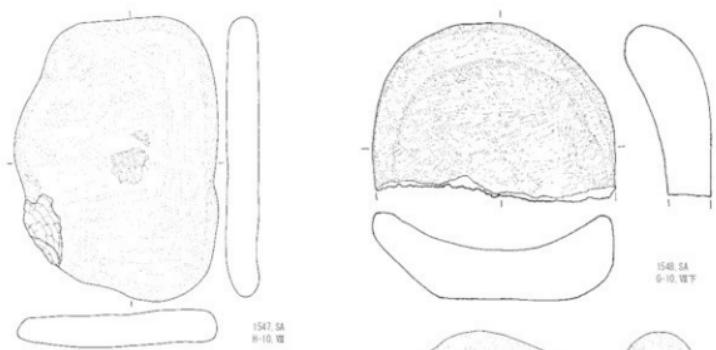
第468図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (23)



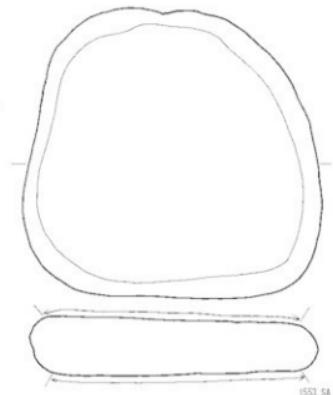
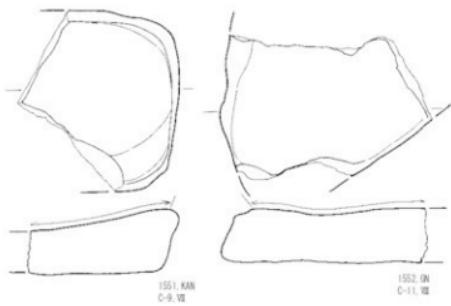
第469図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (24)



第470図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (25)



0 5cm



0 10cm

第471図 第IV文化層第6エリア出土石器実測図 (26)

第127表 第IV文化層第5エリア出土石器観察表（3）

品目番号	品目名	規格	単位	販売区分		販売区分名	販売区分コード	販売区分色	販売区分形状	販売区分寸法	販売区分重さ	販売区分容量	販売区分厚さ	販売区分幅	販売区分高さ	販売区分半径
				販売区分1	販売区分2											
411	005	405	806	石膏	-	SD	35	14.7	7.7	2.8	0.45	0.45	0.2	0.45	0.45	0.45
412	006	405	807	石膏	-	SD	19	11	2.2	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
413	007	405	808	石膏	-	SD	15	12.2	2.2	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
414	008	405	807	石膏	SD	22	8.7	7.7	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	
415	009	405	807	チップ	-	SD	13	14.2	4.4	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
416	100	405	807	石膏	-	SD	18	12.8	4.4	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
417	101	405	807	二工式工具削削	-	SD	16	17	7.2	7.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
418	102	405	807	石膏	SD	22	24.5	4.2	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	
419	103	405	807	二工式工具削削	-	SD	24	13.7	7.2	7.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
420	104	405	807	油人器具	-	SD	25	27.1	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
421	105	405	807	油人器具	-	SD	16	13.2	2.2	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
422	106	405	807	油人器具	-	SD	16	14.5	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
423	107	405	807	油人器具	-	SD	15	12.5	2.2	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
424	108	405	807	二工式工具削削	-	SD	22	18.1	4.4	4.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
425	109	405	807	油人器具	-	SD	19	11.7	2.4	2.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
426	110	405	807	油人器具	-	SD	15	14.4	2.4	2.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
427	111	405	807	油人器具	-	SD	19	12.6	4.4	4.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
428	112	405	807	油人器具	-	SD	19	14.7	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
429	113	405	807	油人器具	-	SD	22	23.2	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
430	114	405	807	油人器具	-	SD	14	14.1	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
431	115	405	807	油人器具	-	SD	28	21.1	7.1	7.1	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
432	116	405	807	油人器具	-	SD	15	18.1	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
433	117	405	807	油人器具	-	SD	15	18.1	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
434	118	405	807	油人器具	-	SD	14	18.1	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
435	119	405	807	油人器具	-	SD	15	17.4	2.4	2.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
436	120	405	807	二工式工具削削	-	SD	16	20.8	2.8	2.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
437	121	405	807	石膏	-	SD	16	19.9	2.8	2.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
438	122	405	807	石膏	-	SD	17	12.3	2.2	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
439	123	405	807	石膏	-	SD	23	14.4	7.1	7.1	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
440	124	405	807	石膏	-	SD	16	18.6	5.8	5.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
441	125	405	807	石膏	-	SD	10	12.3	6.4	6.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
442	126	405	807	石膏	-	SD	19	12.4	3.4	3.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
443	127	405	807	油人器具	-	SD	24	14.6	5.8	5.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
444	128	405	807	油人器具	-	SD	24	16.5	2.8	2.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
445	129	405	807	油人器具	-	SD	10	17.8	2.8	2.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
446	130	405	807	油人器具	-	SD	14	14.3	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
447	131	405	807	油人器具	-	SD	16	13.9	2.8	2.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
448	132	405	807	油人器具	-	SD	18	12.8	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
449	133	405	807	油人器具	-	SD	19	11.1	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
450	134	405	807	油人器具	-	SD	17	12.2	2.2	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
451	135	405	807	油人器具	-	SD	19	14.4	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
452	136	405	807	油人器具	-	SD	25	17.9	2	2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
453	137	405	807	油人器具	-	SD	25	20.5	2.8	2.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
454	138	405	807	油人器具	-	AN	26	16.1	4.6	4.6	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
455	139	405	807	油人器具	-	SD	21	25	7.3	7.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
456	140	405	807	油人器具	-	SD	18	14.3	4.2	4.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
457	141	405	807	油人器具	-	SD	22	17.2	2.8	2.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
458	142	405	807	油人器具	-	SD	20	13.7	2	2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
459	143	405	807	油人器具	-	SD	29	21.6	6.8	6.8	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
460	144	405	807	油人器具	-	SD	25	23.7	3	3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
461	145	405	807	油人器具	-	SD	15	13.9	2.6	2.6	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
462	146	405	807	油人器具	-	SD	11	13.2	2.2	2.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
463	147	405	807	油人器具	-	SD	13	13.1	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
464	148	405	807	油人器具	-	SD	13	12.4	2.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
465	149	405	807	油人器具	-	SD	18	14.6	2.6	2.6	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
466	150	405	807	油人器具	-	SD	20	25.4	5	5	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
467	151	405	807	油人器具	-	SD	23	26.9	4.2	4.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
468	152	405	807	油人器具	-	SD	23	24	4.2	4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
469	153	405	807	油人器具	-	SD	26	18.6	7.1	7.1	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
470	154	405	807	油人器具	-	SD	25	21.2	8.2	8.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
471	155	405	807	油人器具	-	SD	20	18.4	4.1	4.1	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
472	156	405	807	油人器具	-	SD	18	15.8	4.2	4.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
473	157	405	807	二工式工具削削	-	SD	33	20	8.3	6.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
474	158	405	807	二工式工具削削	-	SD	22	23.7	8.8	7.7	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
475	159	405	807	油人器具	-	SD	22	24.6	8.1	8.1	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
476	160	405	807	油人器具	-	SD	27	24.7	11.2	5.7	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
477	161	405	807	油人器具	-	SD	36	20.4	32	9	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
478	162	405	807	油人器具	-	SD	23	24	10.4	4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
479	163	405	807	石膏	-	SD	44	33.4	17.2	21	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
480	164	405	807	二工式工具削削	-	SD	37	33	8.2	3.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
481	165	405	807	油人器具	-	SD	31	23.5	7.7	5.7	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
482	166	405	807	油人器具	-	SD	34	54.1	14.8	15	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
483	167	405	807	油人器具	-	SD	8	18.4	3	3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
484	168	405	807	油人器具	-	SD	16	14.4	10.4	5	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
485	169	405	807	油人器具	-	SD	20	14.9	4.4	4.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
486	170	405	807	油人器具	-	SD	21	22.9	4.1	2.1	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
487	171	405	807	油人器具	-	SD	17	19.9	5.2	5	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
488	172	405	807	油人器具	-	SD	18	15.1	4.4	4.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3

第128表 第IV文化層第5エリア出土石器観察表 (4)

規格	回数	2.17	70.7	分類	分類3	回数4	時間	積荷	重量	積荷	重量	積荷	重量
401	1174	ASB	600	石粉	米糠油	41	35	25.4	6.1	4	2.4	米糠油	17.2
402	1175	ASB	800	片肉	片肉	42	28	22.8	5.7	2	2.9	米糠油	17.3
403	1176	ASB	800	片肉	片肉	43	26	26.2	6.4	3.6	2.0	米糠油	17.2
404	1177	ASB	800	二三丁酸片肉	片肉	44	28	21.8	7.7	4.2	2.4	米糠油	17.2
405	1178	ASB	800	鶏肉骨髓	鶏肉骨髓	45	28	16.1	9.3	3.9	2.0	米糠油	17.2
406	1179	ASB	800	石粉	石粉	46	17.4	9.4	8.1	0.9	0.9	石粉	17.2
407	1180	ASB	800	鶏肉骨髓	鶏肉骨髓	47	30	21.9	9.3	7.5	4.2	米糠油	17.2
408	1181	ASB	800	片肉	片肉	48	30	19.9	10.3	6.1	3.1	QH170-12.2	
409	1182	ASB	800	鶏肉骨髓	鶏肉骨髓	49	30	20.3	10.2	8.2	4.2	米糠油	17.2
410	1183	ASB	800	石粉	石粉	50	30	20.2	11.3	8.2	4.2	米糠油	17.2
411	1184	ASD	800	石粉	石粉	51	4.6	47.2	12.2	12.2	12.2	QH170-12.2(17.2)	
412	1185	ASD	800	石粉	石粉	52	60	48.2	40	15.0	12.0	QH170-25.0	
413	1186	ASD	800	石粉	石粉	53	60	57.5	45.4	25.1	21.1	QH170-25.0	
414	1187	ASD	800	石粉	石粉	54	49	47.1	28	17.2	12.2	QH170-08.7	
415	1188	ASD	800	石粉	石粉	55	49	47.1	28	17.2	12.2	QH170-08.7	
416	1189	ASD	800	石粉	石粉	56	52	50.5	45	21.6	17.6	QH170-25.0	
417	1190	ASD	800	石粉	石粉	57	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
418	1191	ASD	800	石粉	石粉	58	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
419	1192	ASD	800	石粉	石粉	59	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
420	1193	ASD	800	石粉	石粉	60	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
421	1194	ASD	800	石粉	石粉	61	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
422	1195	ASD	800	石粉	石粉	62	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
423	1196	ASD	800	石粉	石粉	63	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
424	1197	ASD	800	石粉	石粉	64	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
425	1198	ASD	800	石粉	石粉	65	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
426	1199	ASD	800	石粉	石粉	66	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
427	1200	ASD	800	石粉	石粉	67	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
428	1201	ASD	800	石粉	石粉	68	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
429	1202	ASD	800	石粉	石粉	69	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
430	1203	ASD	800	石粉	石粉	70	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
431	1204	ASD	800	石粉	石粉	71	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
432	1205	ASD	800	石粉	石粉	72	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
433	1206	ASD	800	石粉	石粉	73	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
434	1207	ASD	800	石粉	石粉	74	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
435	1208	ASD	800	石粉	石粉	75	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
436	1209	ASD	800	石粉	石粉	76	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
437	1210	ASD	800	石粉	石粉	77	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
438	1211	ASD	800	石粉	石粉	78	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
439	1212	ASD	800	石粉	石粉	79	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
440	1213	ASD	800	石粉	石粉	80	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
441	1214	ASD	800	石粉	石粉	81	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
442	1215	ASD	800	石粉	石粉	82	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
443	1216	ASD	800	石粉	石粉	83	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
444	1217	ASD	800	石粉	石粉	84	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
445	1218	ASD	800	石粉	石粉	85	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
446	1219	ASD	800	石粉	石粉	86	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
447	1220	ASD	800	石粉	石粉	87	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
448	1221	ASD	800	石粉	石粉	88	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
449	1222	ASD	800	石粉	石粉	89	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
450	1223	ASD	800	石粉	石粉	90	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
451	1224	ASD	800	石粉	石粉	91	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
452	1225	ASD	800	石粉	石粉	92	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
453	1226	ASD	800	石粉	石粉	93	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
454	1227	ASD	800	石粉	石粉	94	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
455	1228	ASD	800	石粉	石粉	95	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
456	1229	ASD	800	石粉	石粉	96	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
457	1230	ASD	800	石粉	石粉	97	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
458	1231	ASD	800	石粉	石粉	98	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
459	1232	ASD	800	石粉	石粉	99	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
460	1233	ASD	800	石粉	石粉	100	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
461	1234	ASD	800	石粉	石粉	101	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
462	1235	ASD	800	石粉	石粉	102	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
463	1236	ASD	800	石粉	石粉	103	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
464	1237	ASD	800	石粉	石粉	104	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
465	1238	ASD	800	石粉	石粉	105	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
466	1239	ASD	800	石粉	石粉	106	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
467	1240	ASD	800	石粉	石粉	107	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
468	1241	ASD	800	石粉	石粉	108	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
469	1242	ASD	800	石粉	石粉	109	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
470	1243	ASD	800	石粉	石粉	110	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
471	1244	ASD	800	石粉	石粉	111	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
472	1245	ASD	800	石粉	石粉	112	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
473	1246	ASD	800	石粉	石粉	113	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
474	1247	ASD	800	石粉	石粉	114	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
475	1248	ASD	800	石粉	石粉	115	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
476	1249	ASD	800	石粉	石粉	116	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
477	1250	ASD	800	石粉	石粉	117	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
478	1251	ASD	800	石粉	石粉	118	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
479	1252	ASD	800	石粉	石粉	119	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
480	1253	ASD	800	石粉	石粉	120	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
481	1254	ASD	800	石粉	石粉	121	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
482	1255	ASD	800	石粉	石粉	122	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
483	1256	ASD	800	石粉	石粉	123	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
484	1257	ASD	800	石粉	石粉	124	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
485	1258	ASD	800	石粉	石粉	125	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
486	1259	ASD	800	石粉	石粉	126	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
487	1260	ASD	800	石粉	石粉	127	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
488	1261	ASD	800	石粉	石粉	128	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
489	1262	ASD	800	石粉	石粉	129	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
490	1263	ASD	800	石粉	石粉	130	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
491	1264	ASD	800	石粉	石粉	131	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
492	1265	ASD	800	石粉	石粉	132	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
493	1266	ASD	800	石粉	石粉	133	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
494	1267	ASD	800	石粉	石粉	134	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
495	1268	ASD	800	石粉	石粉	135	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
496	1269	ASD	800	石粉	石粉	136	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
497	1270	ASD	800	石粉	石粉	137	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
498	1271	ASD	800	石粉	石粉	138	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
499	1272	ASD	800	石粉	石粉	139	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
500	1273	ASD	800	石粉	石粉	140	54	51.8	46.2	21.6	17.6	QH170-25.0	
501	1274	ASD											

第129表 第四文化层第6工具带出土石器相察表(1)

第130表 第IV文化層第6エリア出土石器観察表（2）

第131表 第IV文化層第6エリア出土石器観察表（3）

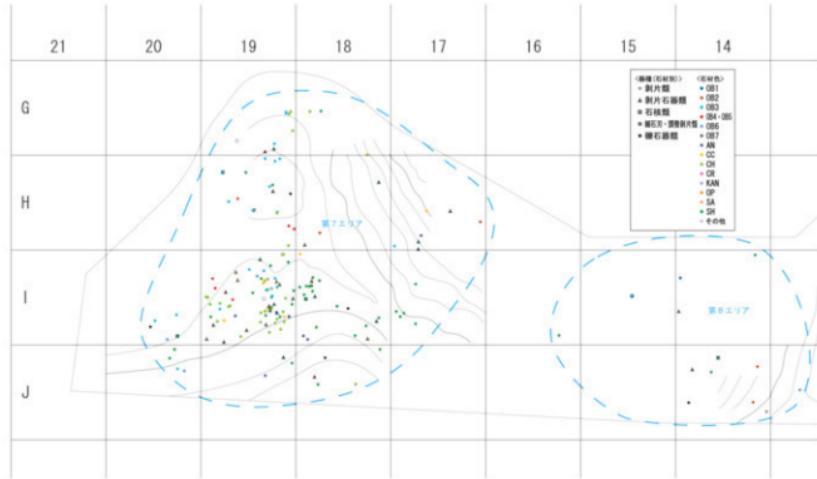
品番	規格	寸法	厚さ	分類	部材名	単価	単位	数量	販売区分		販売区分コード	販売区分名
									販売区分	販売区分コード		
450_129_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	2	3	3	4	OJ000-0-1-V7
450_130_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	20	3	8.3	4	OJ000-0-1-V7
450_131_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	24	4	9.3	5	OJ000-0-1-V7
450_132_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	28	4	10.2	7.7	OJ000-0-1-V7
450_133_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	34	2	8.3	6	OJ000-0-1-V7(下)
450_134_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	59	1.2	3.6	6.5	OJ000-0-1-V7
450_135_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	67	2.8	4.8	1.5	OJ000-0-1-V7
450_136_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	77	4.5	1.5	7.7	OJ000-0-1-V7
450_137_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	41	9.7	1	4.8	OJ000-0-1-V7
450_138_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	22	8	4.1	5.5	OJ000-0-1-V7
450_139_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	24	22	16.6	3	OJ000-0-1-V7
450_140_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	25	25	12.2	8	OJ000-0-1-V7
451_121_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	24	24	8.0	8	OJ000-0-1-V7
451_122_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	30	枚	33	15	2.6	20.6	OJ000-0-1-V7
二重加工剥離材												
451_123_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	24	4	9.6	5	OJ000-0-1-V7
451_124_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	27	4.5	1.5	7.7	OJ000-0-1-V7
451_125_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	41	9.7	1	4.8	OJ000-0-1-V7
451_126_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	22	8	4.1	5.5	OJ000-0-1-V7
451_127_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	24	22	16.6	3	OJ000-0-1-V7
451_128_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	25	25	12.2	8	OJ000-0-1-V7
451_129_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	33	15	2.6	20.6	OJ000-0-1-V7
451_130_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	67	4.5	1.5	7.7	OJ000-0-1-V7
451_131_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	33	22	12.2	8.5	OJ000-0-1-V7
451_132_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	22	22	10.6	7.3	OJ000-0-1-V7
451_133_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	28	28	8.8	12	OJ000-0-1-V7(上)
451_134_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	25	24	8.0	6.1	OJ000-0-1-V7(上)
451_135_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	35	24	12.5	4.5	OJ000-0-1-V7(上)
451_136_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	26	26	8.5	4	OJ000-0-1-V7(上)
451_137_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	28	29	8.0	7.2	OJ000-0-1-V7(上)
451_138_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	33	33	8.8	1.7	OJ000-0-1-V7(上)
451_139_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	45	24	8.0	7.3	OJ000-0-1-V7(上)
451_140_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	45	枚	35	23	12.2	8.5	OJ000-0-1-V7(上)
452_130_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	22	22	10.6	7.3	OJ042-0-1-V7
452_131_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	28	28	8.8	12	OJ042-0-1-V7(上)
452_132_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	25	24	8.0	6.1	OJ042-0-1-V7(上)
452_133_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	35	24	12.5	4.5	OJ042-0-1-V7(上)
452_134_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	26	26	8.5	4	OJ042-0-1-V7(上)
452_135_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	28	29	8.0	7.2	OJ042-0-1-V7(上)
452_136_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	33	33	8.8	1.7	OJ042-0-1-V7(上)
452_137_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	45	24	8.0	7.3	OJ042-0-1-V7(上)
452_138_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	35	23	12.2	8.5	OJ042-0-1-V7(上)
452_139_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	67	4.5	1.5	7.7	OJ042-0-1-V7(上)
452_140_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	22	枚	38	17.7	1.1	18	OJ042-0-1-V7(上)
453_129_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	60	枚	34	4	11.7	64	OJ000-0-1-V7
453_130_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	60	枚	50	16	2.5	6.5	OJ000-0-1-V7
453_131_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	60	枚	42	6	1.3	13.3	OJ000-0-1-V7
453_132_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	60	枚	38	24	12.5	2.9	OJ000-0-1-V7
453_133_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	60	枚	42	4.9	16.6	1.3	OJ000-0-1-V7
453_134_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	60	枚	43	23	10.1	12	OJ000-0-1-V7
453_135_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	60	枚	35	23	12.2	6.5	OJ000-0-1-V7
453_136_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	60	枚	38	23	12.2	5.5	OJ000-0-1-V7
454_137_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	72	枚	47	21	7.1	21	OJ040-0-1-V7
454_138_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	72	枚	25	25	5.5	5	OJ040-0-1-V7
454_139_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	72	枚	28	24	7.5	7.5	OJ040-0-1-V7
454_140_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	72	枚	77	24.3	7.5	7.5	OJ040-0-1-V7
455_131_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	10	2.7	1.1	1	OJ000-0-1-V7
455_132_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	19	6.7	1.7	1	OJ000-0-1-V7
455_133_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	9	0.3	7	1	OJ000-0-1-V7
455_134_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	16	7.7	4.4	1.2	OJ000-0-1-V7
455_135_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	14	23	10.3	2	OJ000-0-1-V7
455_136_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	32	21	8.9	8	OJ000-0-1-V7
455_137_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	24	8.0	8.7	OJ000-0-1-V7
455_138_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	36	25	9.8	11	OJ000-0-1-V7
455_139_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	16	4.6	2.3	0.8	OJ000-0-1-V7
455_140_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	35	4.5	2.3	0.8	OJ000-0-1-V7
455_141_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	19	11.7	1.9	0.9	OJ000-0-1-V7
455_142_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	18	4.2	2.6	0.28	OJ000-0-1-V7
455_143_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	19	0.3	7	1	OJ000-0-1-V7
455_144_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	16	7.7	4.4	0.72	OJ000-0-1-V7
455_145_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21	8.0	1.5	OJ000-0-1-V7
455_146_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	34	24	8.2	1	OJ000-0-1-V7
455_147_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	24	8.2	1	OJ000-0-1-V7
455_148_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	9	17.7	8.8	0.8	OJ000-0-1-V7
455_149_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	22	27	8.8	2.8	OJ000-0-1-V7(下)
455_150_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	20	8.0	2.5	1	OJ000-0-1-V7(下)
455_151_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	22	8.0	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_152_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	24	8.0	3.7	1.4	OJ000-0-1-V7(下)
455_153_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	23	9.3	2.4	1	OJ000-0-1-V7(下)
455_154_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	24	4.4	5.7	1.4	OJ000-0-1-V7(下)
455_155_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	11.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_156_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_157_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	24	11.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_158_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	11.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_159_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_160_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	11.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_161_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_162_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_163_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_164_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_165_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_166_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_167_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_168_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_169_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_170_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_171_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_172_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7	3.7	1.2	OJ000-0-1-V7(下)
455_173_A00	300	石綿	1.0	部材	石綿板	10	枚	26	21.7			

第132表 第IV文化層第6エリア出土石器観察表(4)

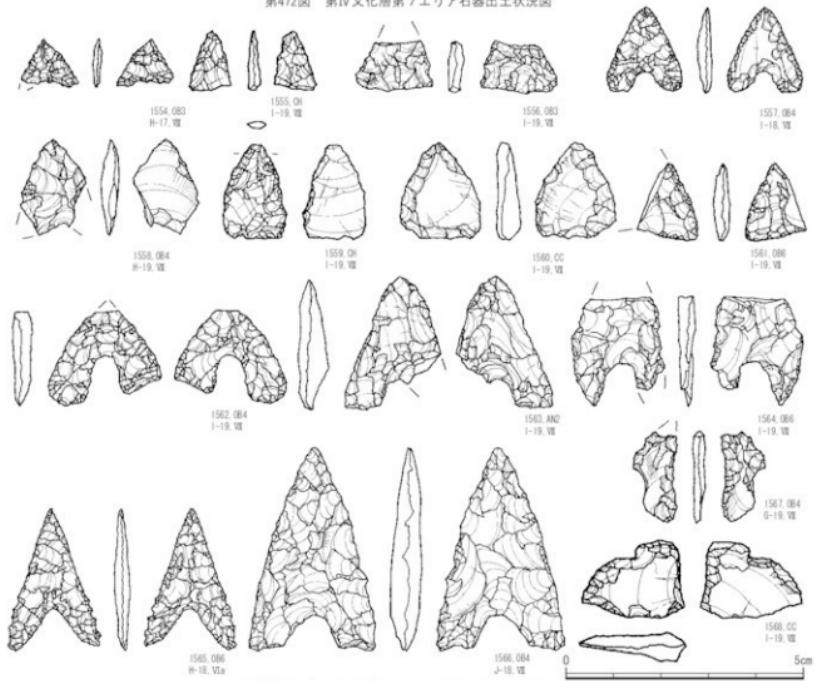
地番	図面	土下式	柱式	分類	石器名	大きさ	最大幅	厚さ	記述	出土石器等(グリッド)	
436	1408	A06	500	鉄片	-	φ8	25.9	14.4	2.8	0.7	Q460(3-0-10)
436	1409	A06	500	鐵片	-	φ8	32.7	16.6	9.1	4.2	Q560(4-0-14)
437	1410	A06	500	鉄片	-	φ8	32.8	16.6	9.1	4.2	Q570(4-0-14)
437	1411	A06	500	鉄片	-	φ8	36.5	14.7	3.5	2.7	Q580(3-0-15)
437	1412	A06	500	石片	-	φ8	44.8	16.2	10	5.9	Q5780(1-0-15)
437	1413	A06	500	帶刃石器	-	φ8	25.9	21.4	8.1	7.7	Q580(4-0-16)
437	1414	A06	500	帶刃	-	φ8	20	20	9.7	7.7	Q580(1-0-16)
437	1415	A06	500	帶刃石器	-	φ8	27.5	26.8	8.6	5.5	Q580(9-0-16)
437	1416	A06	500	帶刃石器	-	φ8	27.6	29.2	4.1	3.2	Q580(4-0-16)
437	1417	A06	500	帶刃	-	φ8	30.2	21	8.9	5.5	Q480(8-0-16)
437	1418	A06	500	鉄片	-	φ8	28	29.2	9.7	6.4	Q5780(1-0-16)
437	1419	A06	500	鉄片	-	φ8	34.5	25.5	6.5	2.9	Q580(4-0-16)
437	1420	A06	500	二次工具削形	-	φ8	31.9	33.4	10.4	7.8	Q580(7-0-16)
437	1421	A06	500	鉄片	-	φ8	32.8	31	7.4	5.2	Q580(3-0-16)
437	1422	A06	500	帶刃石器	-	φ8	40.6	30.4	7.4	8.3	Q580(4-0-16)
437	1423	A06	500	帶刃石器	-	φ8	-	-	-	-	Q580(1-0-16)
438	1424	A06	500	鐵片	-	φ8	14.5	14.3	8.1	3.6	Q580(4-0-16)
438	1425	A06	500	鐵片	-	φ8	19.8	10.1	9.9	4.9	Q580(1-0-16)
438	1426	A06	500	鐵片	-	φ8	12.8	15	10.1	7.2	Q580(2-0-16)
438	1427	A06	500	石片	-	φ8	13.5	23.8	20.5	3.5	Q580(9-0-16)
438	1428	A06	500	ブランク	-	φ8	22.5	13.9	24.7	4.8	Q580(5-0-16)
438	1429	A06	500	石片	-	φ8	18.8	18.1	10.1	4.3	Q580(3-0-16)
438	1430	A06	500	鐵片	-	φ8	18.1	18.6	22.2	4.5	Q580(7-0-16)
438	1431	A06	500	石片	-	φ8	18.2	22.9	17.1	8.6	Q580(9-0-16)
438	1432	A06	500	鐵片	-	φ8	13.6	16.4	21.1	3.2	Q580(4-0-16)
438	1433	A06	500	石片	-	φ8	12.6	28.3	23.1	4.6	Q580(7-0-16)
438	1434	A06	500	鐵片	-	φ8	12.3	17.7	1.4	6.3	Q580(4-0-16)
438	1435	A06	500	鐵片	-	φ8	19	16.7	16.7	4.3	Q580(3-0-16)
438	1436	A06	500	鐵片	-	φ8	19	20	16.1	5.4	Q570(8-0-16)
438	1437	A06	500	鐵片	-	φ8	17.5	18	17.3	5.3	Q5780(4-0-16)
438	1438	A06	500	石片	-	φ8	36.3	29.7	7.1	7	Q580(3-0-16)
439	1439	A06	500	鐵片	-	φ8	19	14.5	8.8	5.3	Q5780(4-0-16)
439	1440	A06	500	石片	-	φ8	34	36.4	10.5	5.7	Q580(4-0-16)
439	1441	A06	500	石片	-	φ8	25.3	21	20.9	11	Q580(8-0-16)
439	1442	A06	500	石片	-	φ8	24	25.4	19	12	Q580(1-0-16)
439	1443	A06	500	石片	-	φ8	17.7	22.3	25	5.5	Q580(9-0-16)
439	1444	A06	500	石片	-	φ8	19	24.9	14.5	5.3	Q580(3-0-16)
439	1445	A06	500	鐵片	-	φ8	16.2	16.9	11	3.3	Q5780(4-0-16)
439	1446	A06	500	鐵片	-	φ8	17	20.5	7.9	5.7	Q5780(7-0-16)
439	1447	A06	500	石片	-	φ8	9.4	22.3	3.2	3.9	Q580(9-0-16)
439	1448	A06	500	帶刃	-	φ8	15.4	24.7	8.8	3.6	Q580(5-0-16)
439	1449	A06	500	鐵片	-	φ8	24.9	19.3	23.7	3.7	Q580(4-0-16)
439	1450	A06	500	石片	-	φ8	12.2	17.8	9.2	3.9	Q580(8-0-16)
439	1451	A06	500	鐵片	-	φ8	22.8	25.5	8.5	3.7	Q580(8-0-16)
439	1452	A06	500	石片	-	φ8	26	25.1	4.6	3.8	Q580(3-0-16)
439	1453	A06	500	石片	-	φ8	20	30	19.4	8.1	Q4320(1-1-16)
439	1454	A06	500	石片	-	φ8	24	22	7.4	3.6	Q5780(7-0-16)
439	1455	A06	500	石片	-	φ8	20	26	23	3.3	Q5780(2-0-16)
439	1456	A06	500	鉄片	-	φ8	23.8	25.2	9.8	7.9	Q570(2-0-16)
439	1457	A06	500	石片	-	φ8	26	23.3	17.1	3.9	Q580(7-0-16)
439	1458	A06	500	二次工具削形	-	φ8	30	24	10.4	7.7	Q5780(7-0-16)
439	1459	A06	500	石片	-	φ8	30.3	25.4	8.3	3.7	Q580(3-0-16)
439	1460	A06	500	石片	-	φ8	23	17.5	9.9	3.3	Q580(7-0-16)
439	1461	A06	500	帶刃	-	φ8	20.6	14.9	4.4	2.9	Q580(7-0-16)
439	1462	A06	500	鐵片	-	φ8	12.8	21	5.1	2.1	Q580(7-0-16)
439	1463	A06	500	石片	-	φ8	28.7	26.1	3.6	2	Q580(8-0-16)
439	1464	A06	500	鉄片	-	φ8	22.1	19.5	7.8	2	Q580(3-0-16)
439	1465	A06	500	石片	-	φ8	16.5	22	8.2	3.9	Q580(7-0-16)
439	1466	A06	500	二次工具削形	-	φ8	32.7	52	24.3	3.7	Q5780(3-0-16)
439	1467	A06	500	石片	-	φ8	30.5	24.5	8.3	3.7	Q580(3-0-16)
439	1468	A06	500	帶刃	-	φ8	56.6	46.7	28.8	10	Q580(5-0-16)
439	1469	A06	500	帶刃	-	φ8	57.5	59.9	11.3	7.9	Q580(7-0-16)
439	1470	A06	500	帶刃	-	φ8	20.6	14.9	4.4	2.9	Q580(7-0-16)
439	1471	A06	500	帶刃石器	-	φ8	33.5	31.4	24.1	14	Q4420(0-0-16)
439	1472	A06	500	帶刃石器	-	φ8	87.3	49.1	5	10	Q580(8-0-16)
439	1473	A06	500	鉄片	-	φ8	28.2	56	21	14	Q5780(7-0-16)
439	1474	A06	500	鉄片	-	φ8	54.6	47.9	3.7	28	Q580(9-0-16)
439	1475	A06	500	鉄片	-	φ8	43.2	96.5	2.8	35	Q580(5-0-16)
439	1476	A06	500	ハンドル	-	φ8	36.2	34.4	21	11	Q580(9-0-16)
439	1477	A06	500	ハンドル	-	φ8	38.4	38.2	19	11	Q5780(7-0-16)
439	1478	A06	500	ハンドル	-	φ8	31.4	29	21	47	Q580(9-0-16)
439	1479	A06	500	ハンドル	-	φ8	44.4	36	20	7.7	Q580(8-0-16)
439	1480	A06	500	帶刃	-	φ8	42.6	49.6	25.5	3	Q580(5-0-16)

第133表 第IV文化層第6エリア出土石器観察表(5)

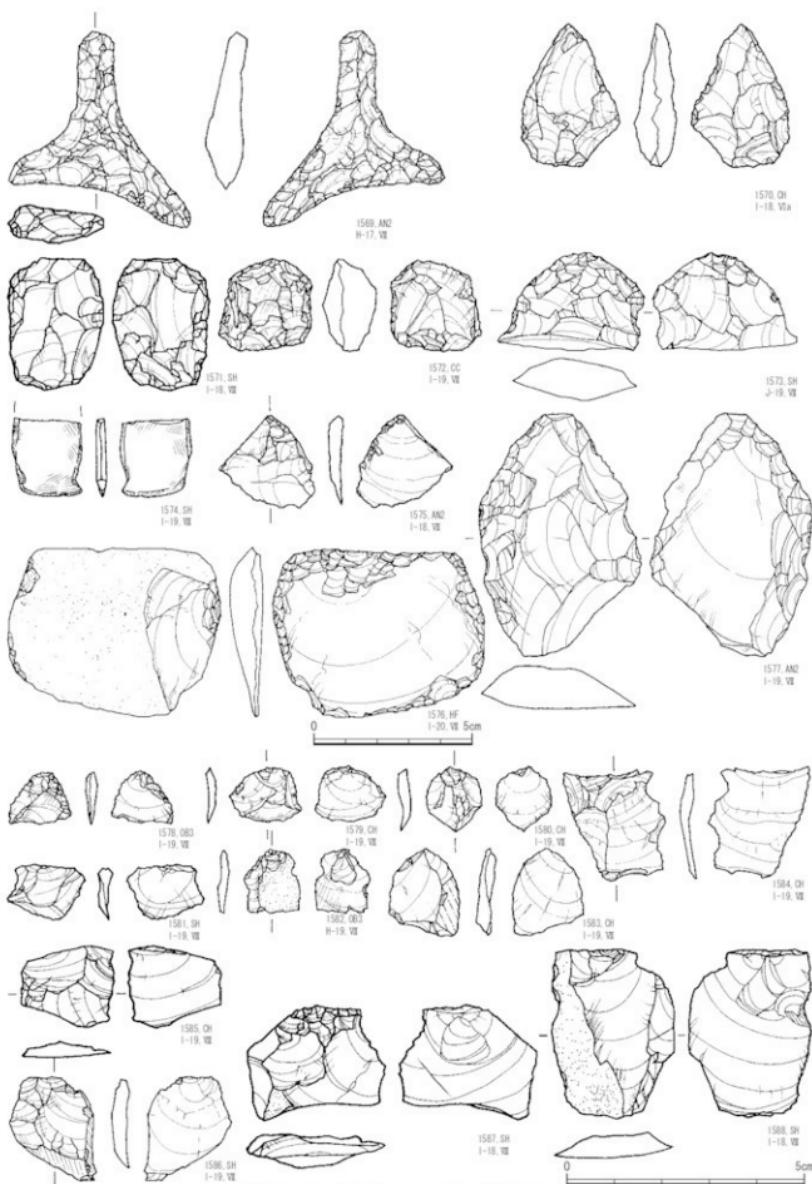
地番	図面	土下式	柱式	分類	石器名	大きさ	最大幅	厚さ	記述	出土石器等(グリッド)		
462	1481	A06	800	磨石	-	φ8	61	42.6	10	Q580(1-0-16)		
462	1482	A06	800	磨石	-	φ8	60.5	42.7	24	129	Q580(4-0-16)	
462	1483	A06	800	磨石	-	φ8	60.5	49	4.4	27.4	109	Q570(1-0-16)
462	1484	A06	800	ハンドマー	-	φ8	47.8	41	29	6	Q522(0-0-16)	
462	1485	A06	800	磨石	-	φ8	60.7	47.4	2	10	Q580(1-0-16)	
462	1486	A06	800	磨石	-	φ8	60.7	44	3.4	27	Q580(4-0-16)	
462	1487	A06	800	磨石	-	φ8	60.7	43.6	4.6	20	Q496(0-0-16)	
462	1488	A06	800	ハンドマー	-	φ8	60.8	44.4	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1489	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1490	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1491	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1492	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1493	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1494	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1495	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1496	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1497	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1498	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1499	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1500	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1501	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1502	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1503	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1504	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1505	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1506	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1507	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1508	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1509	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1510	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1511	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1512	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1513	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1514	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1515	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1516	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4-0-16)	
462	1517	A06	800	磨石	-	φ8	60.8	43.6	3.9	20	Q580(4	



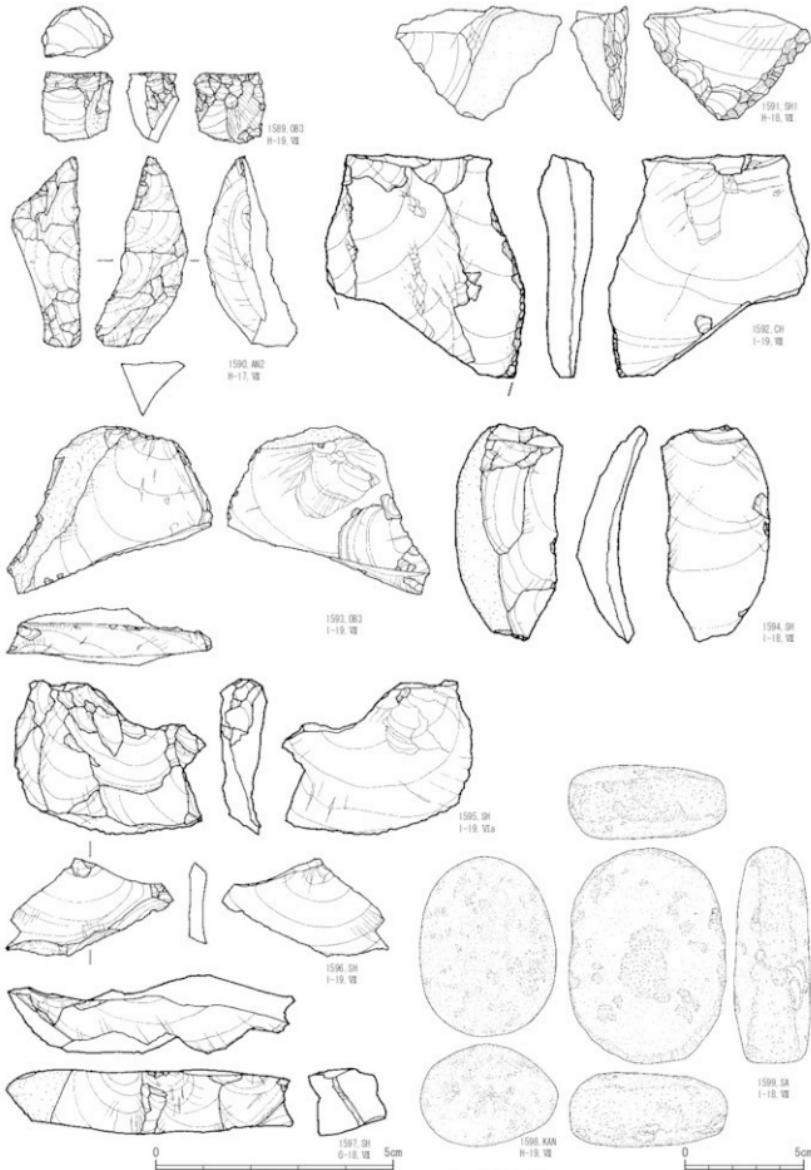
第472図 第IV文化層第7エリア石器出土状況図



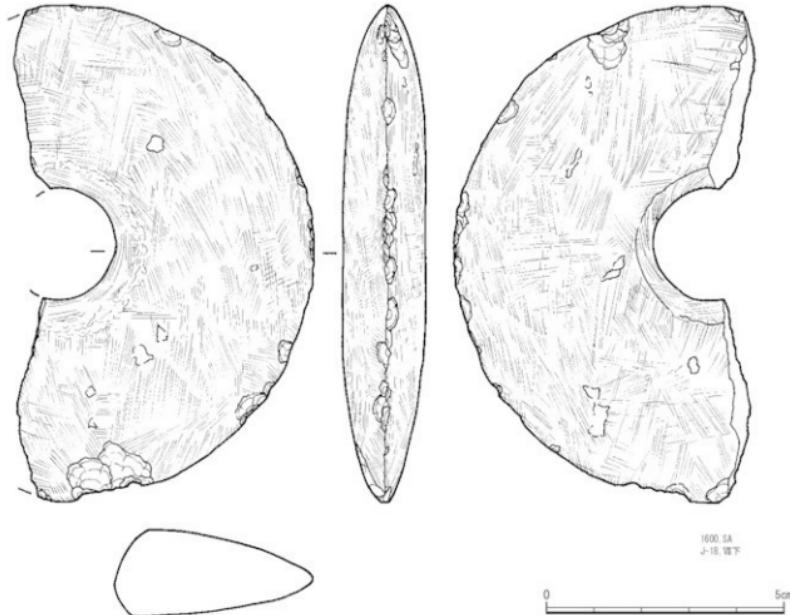
第473図 第IV文化層第7エリア出土石器実測図（1）



第474図 第IV文化層第7エリア出土石器実測図（2）



第475図 第IV文化層第7エリア出土石器実測図（3）



第476図 第IV文化層第7エリア出土石器実測図(4)

第134表 第IV文化層第7エリア出土石器観察表(1)

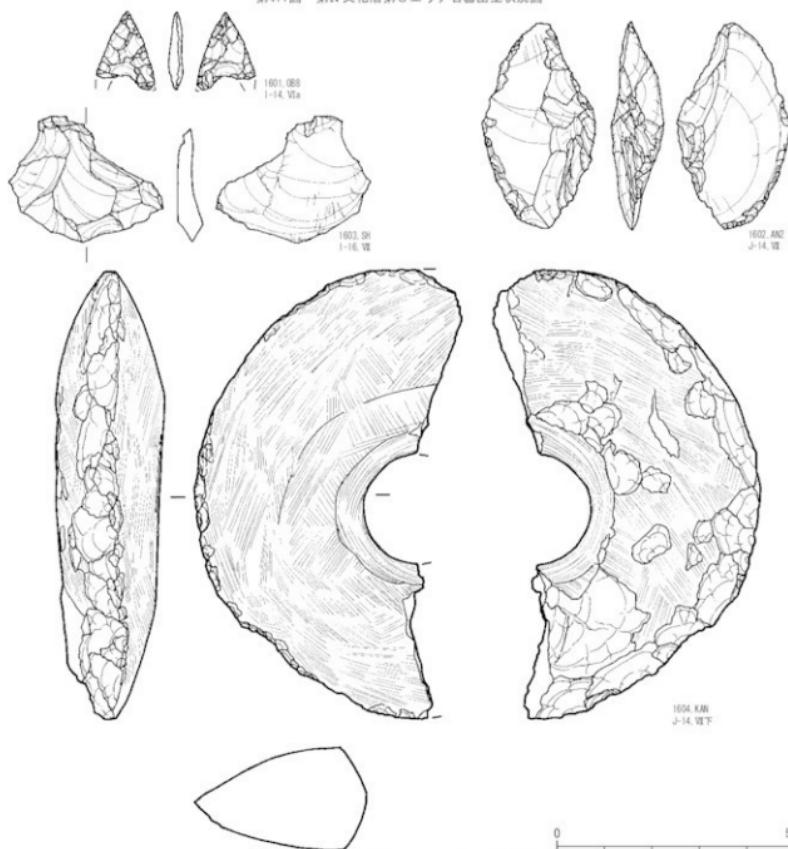
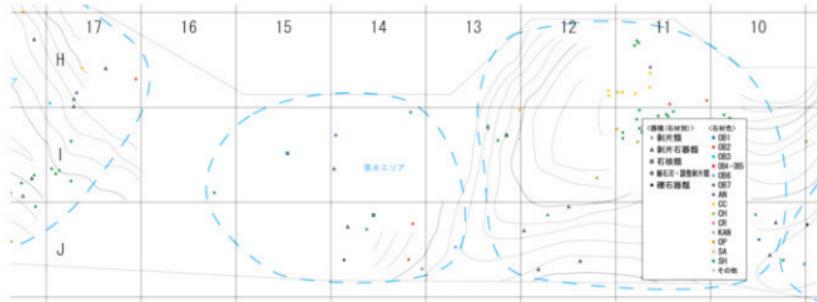
番号	面積	エポック	分類	分類I	石種	大きさ	厚さ	形状	重量	出土地点(地図)
473	15.5	AET	石器	-	OB1	10.3	12.2	1.6	0.13	▲(79.9-17.7)
473	15.5	AET	石器	-	OB1	12.7	9.3	2.2	0.24	▲(98.1-19.9)
473	15.5	AET	石器	-	OB1	11.5	16.3	3.1	0.41	▲(84.7-19.9)
473	15.5	AET	石器	-	OB1	18.2	16.1	3.1	0.42	▲(82.2-19.9)
473	15.5	AET	石器	-	OB1	20.4	14.2	3.2	0.74	▲(74.0-19.9)
473	15.5	AET	石器	-	OB1	20.7	17.4	3.5	0.68	▲(99.0-19.9)
473	15.5	AET	石器	-	OB1	16.8	13.2	3.5	0.54	▲(104.1-19.9)
473	15.62	AET	石器	-	OB1	29	23.9	4.4	1.6	▲(84.1-19.9)
473	15.62	AET	石器	-	ABD	29.1	20.7	5.7	2.4	▲(88.2-19.9)
473	15.64	AET	石器	-	OB1	23.2	19.8	3.3	1.3	▲(82.1-19.9)
473	15.64	AET	石器	-	OB1	30.1	19.6	3.2	0.98	▲(80.5-19.9)
473	15.64	AET	石器	-	OB1	43.1	27.2	6.1	5.4	▲(71.7-19.9)
473	15.67	AET	石器	-	OB1	19.2	9.7	2.3	0.41	▲(103.1-19.9)
473	15.67	AET	石器	-	OB1	16.4	21.7	4.1	1.7	▲(93.3-19.9)
474	15.67	AET	石器	-	ABD	41.5	38.6	7.7	4.2	▲(62.9-17.7)
474	15.70	AET	石器	-	OB1	30.5	31.1	8.3	4.5	▲(238.1-19.9)
474	15.71	AET	石器	-	OB1	29.2	26.8	4.3	2.7	▲(86.0-19.9)
474	15.72	AET	石器	-	OB1	19.7	19.3	0.7	3.5	▲(88.1-19.9)
474	15.73	AET	石器	-	OB1	20.9	30.3	3.2	3.4	▲(157.1-19.9)
474	15.74	AET	石器	-	OB1	16.9	15.4	4.6	0.76	▲(98.8-19.9)
474	15.75	AET	石器	-	ABD	19.9	20.3	3	0.83	▲(57.1-19.9)
474	15.76	AET	石器	-	ABD	53	66.1	11	1.1	▲(109.1-19.9)
474	15.77	AET	石器	-	ABD	51.7	34.4	10	1.7	▲(100.1-19.9)
474	15.78	AET	石器	-	OB1	11.4	13.2	2.2	0.26	▲(20.0-19.9)
474	15.79	AET	石器	-	OB1	12.1	15.2	1.8	0.3	▲(83.1-19.9)
474	15.80	AET	石器	-	OB1	14	12.1	2.2	0.32	▲(80.1-19.9)
474	15.81	AET	石器	-	OB1	12	16.5	1.4	0.33	▲(98.8-19.9)
474	15.82	AET	石器	-	OB1	11.9	12.9	2	0.33	▲(227.9-19.9)
474	15.83	AET	石器	-	OB1	18.7	24.5	3.1	0.88	▲(23.2-19.9)
474	15.84	AET	石器	-	OB1	21.7	21.8	5	1.6	▲(92.8-19.9)
474	15.85	AET	石器	-	OB1	17.7	20.1	4	1.1	▲(90.1-19.9)
474	15.86	AET	石器	-	OB1	22.3	18.9	4.1	1.5	▲(98.0-19.9)

第135表 第IV文化層第7エリア出土石器観察表(2)

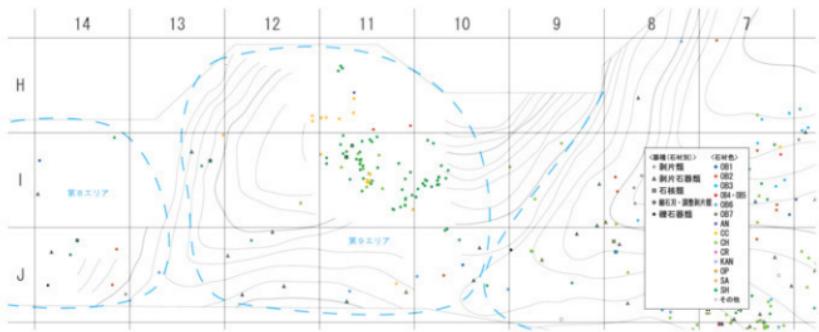
番号	面積	エポック	分類	分類I	石種	大きさ	厚さ	形状	重量	出土地点(地図)
475	15.87	AET	石片	-	SH	34.7	29.6	6	4.2	▲(96.0-19.9)
475	15.88	AET	石片	-	SH	36.1	26.2	5.5	6.1	▲(91.0-19.9)
475	15.89	AET	被石刃片	-	OB1	15	15.2	0.5	2.4	▲(27.0-19.9)
475	15.90	AET	二次加工直削削片	-	ABD	40.3	19.7	14	5.3	▲(61.0-19.9)
475	15.91	AET	二次加工直削削片	-	SH	24	25.4	12	6.5	▲(12.0-19.9)
475	15.92	AET	被石刃片	-	SH	47.4	42.5	10.5	20	▲(19.0-19.9)
475	15.93	AET	被石刃片	-	OB1	35.7	42	11.3	14	▲(48.0-19.9)
475	15.94	AET	被石刃片	-	SH	46.3	23.2	15.4	8.8	▲(28.0-19.9)
475	15.95	AET	被石刃片直削削片	-	SH	32.9	40.4	9.4	10	▲(95.0-19.9)
475	15.96	AET	被石刃片	-	SH	20.9	35.4	4.6	2.5	▲(90.0-19.9)
475	15.97	AET	被石刃片	-	SH	14.6	60.0	12	12	▲(22.0-19.9)
475	15.98	AET	磨石	-	KAB	76.4	57.9	42.8	27	▲(40.0-19.9)
475	15.99	AET	磨石	-	SA	91.2	66.5	32	37	▲(44.0-19.9)
476	16.00	AET	磨石直削石片	-	SA	105.3	64.1	17	141	▲(206.0-19.9)

第136表 第IV文化層第8～第9エリア出土石器観察表

番号	面積	エポック	分類	分類I	石種	大きさ	厚さ	重量	出土地点(地図)	
476	16.01	AET	石片	-	OB1	16.7	12.6	2.9	0.43	▲(206.0-19.9)
476	16.02	AET	被石刃片	-	ABD	44	24.5	10.9	7.4	▲(89.0-19.9)
476	16.03	AET	被石刃片	-	SH	37.1	22.8	6	4.3	▲(19.0-19.9)
476	16.04	AET	被石刃片	-	KAB	36.2	54.8	8.2	111	▲(102.0-19.9)
480	16.05	AET	石片	-	OB1	14.8	19.7	3.8	0.43	▲(74.0-19.9)
480	16.06	AET	石片	-	OB1	22.1	13.8	2	0.91	▲(239.0-19.9)
480	16.07	AET	石片	-	OB1	22.5	19.4	4	1	▲(172.0-19.9)
480	16.08	AET	二二次加工直削削片	-	OB1	16.1	22.1	6.7	2.5	▲(84.0-19.9)
480	16.09	AET	被石刃片	-	SH	24.9	26.2	9.9	6.5	▲(97.0-19.9)
480	16.10	AET	被石刃片	-	SH	28.8	24.3	8.2	5.1	▲(141.0-19.9)
480	16.11	AET	被石刃片	-	ABD	44	22.5	7.4	7.3	▲(101.0-19.9)
480	16.12	AET	被石刃片	-	OB1	23.1	24.2	6	2.4	▲(227.0-19.9)
480	16.13	AET	被石刃片	-	OB1	18.5	15.4	5.6	1.2	▲(47.0-19.9)
480	16.14	AET	被石刃片	-	OB1	37.8	46.8	15.2	22	▲(94.0-19.9)
480	16.15	AET	被石刃片	-	OB1	31.4	44.6	21	134	▲(440.0-19.9)



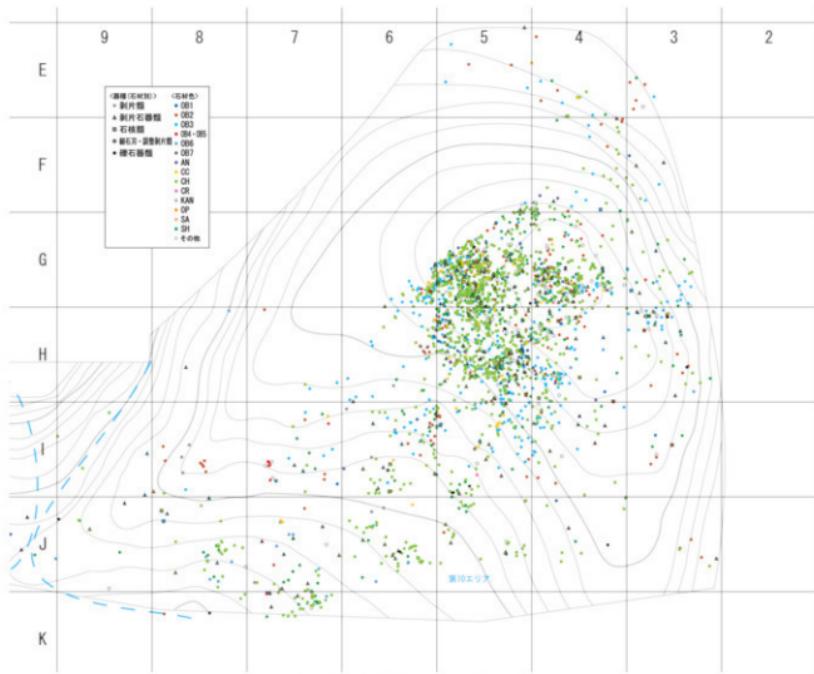
第478図 第IV文化層第8エリア出土石器実測図



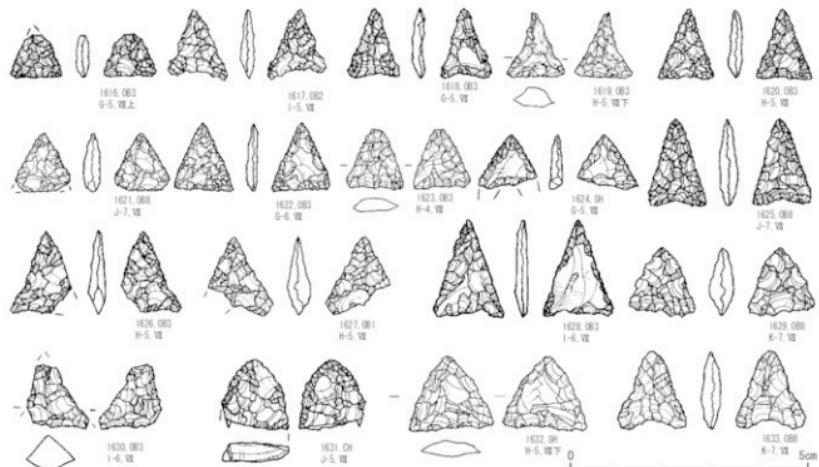
第479図 第IV文化層第9エリア石器出土状況図



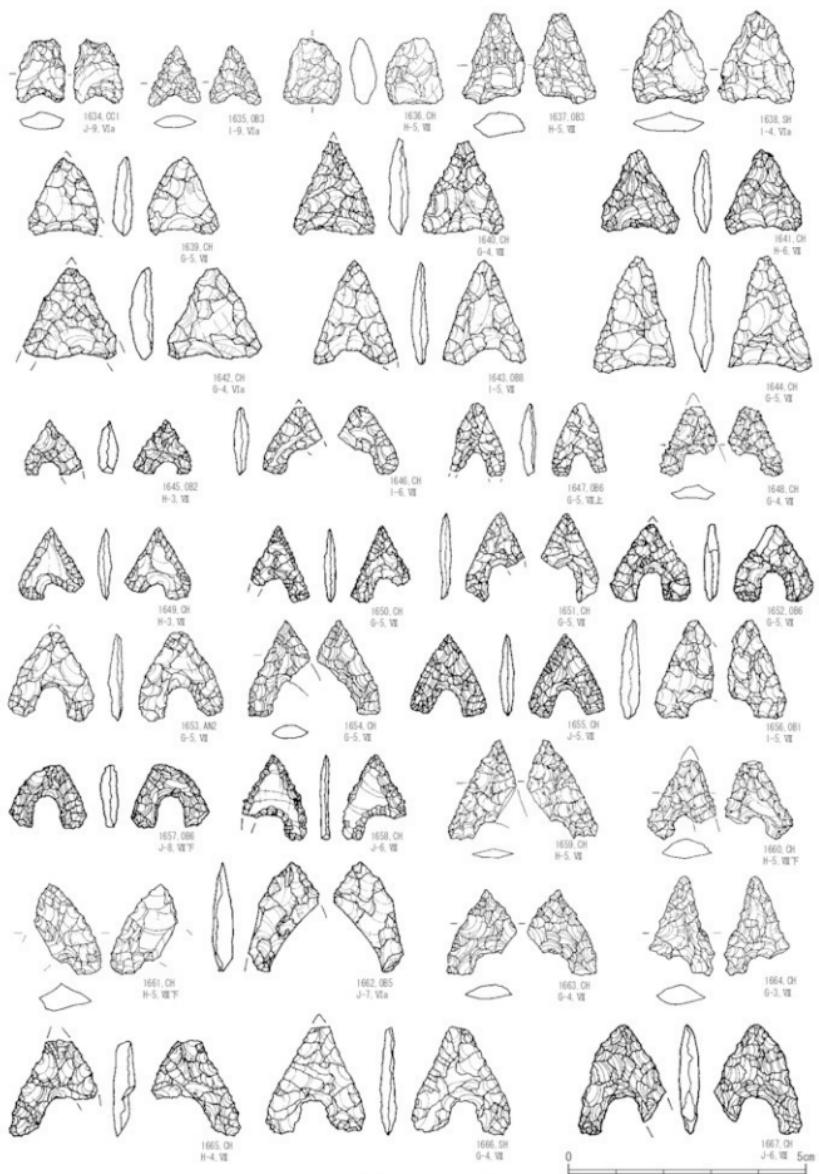
第480図 第IV文化層第9エリア出土石器実測図



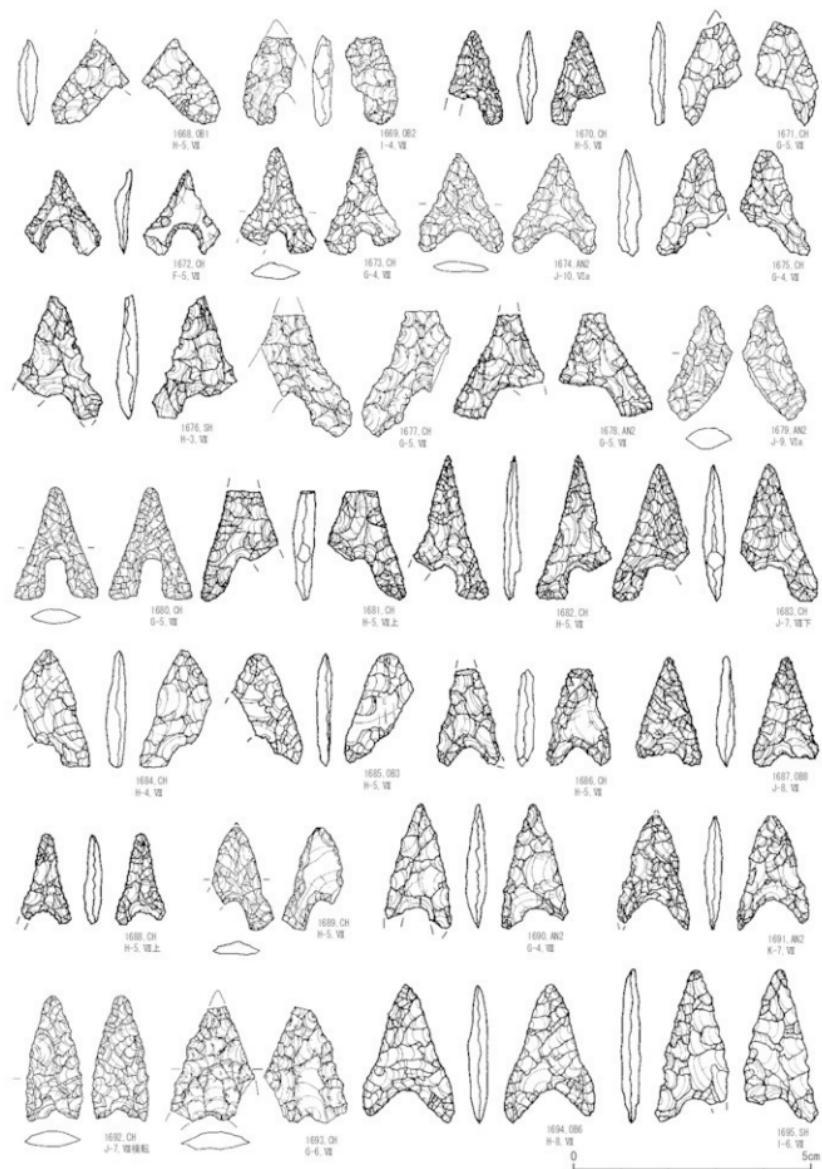
第481図 第IV文化層第10エリア石器出土状況図



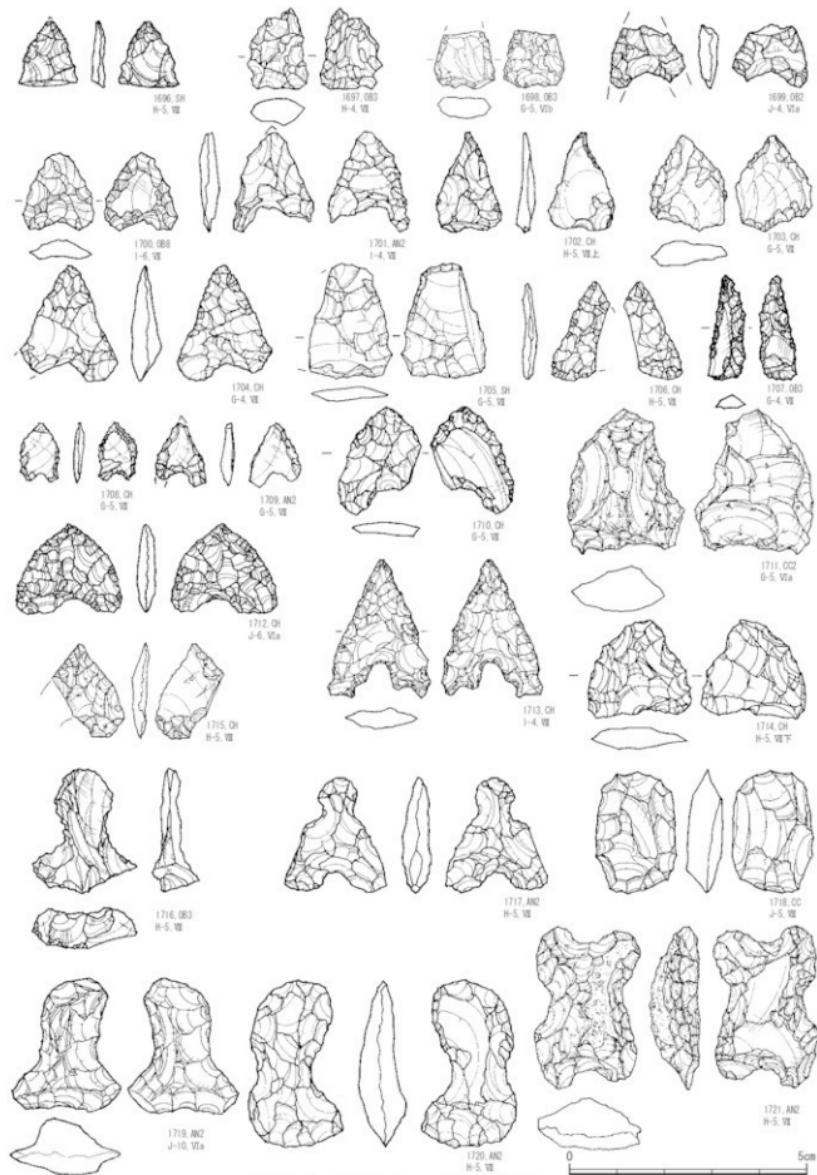
第482図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図（1）



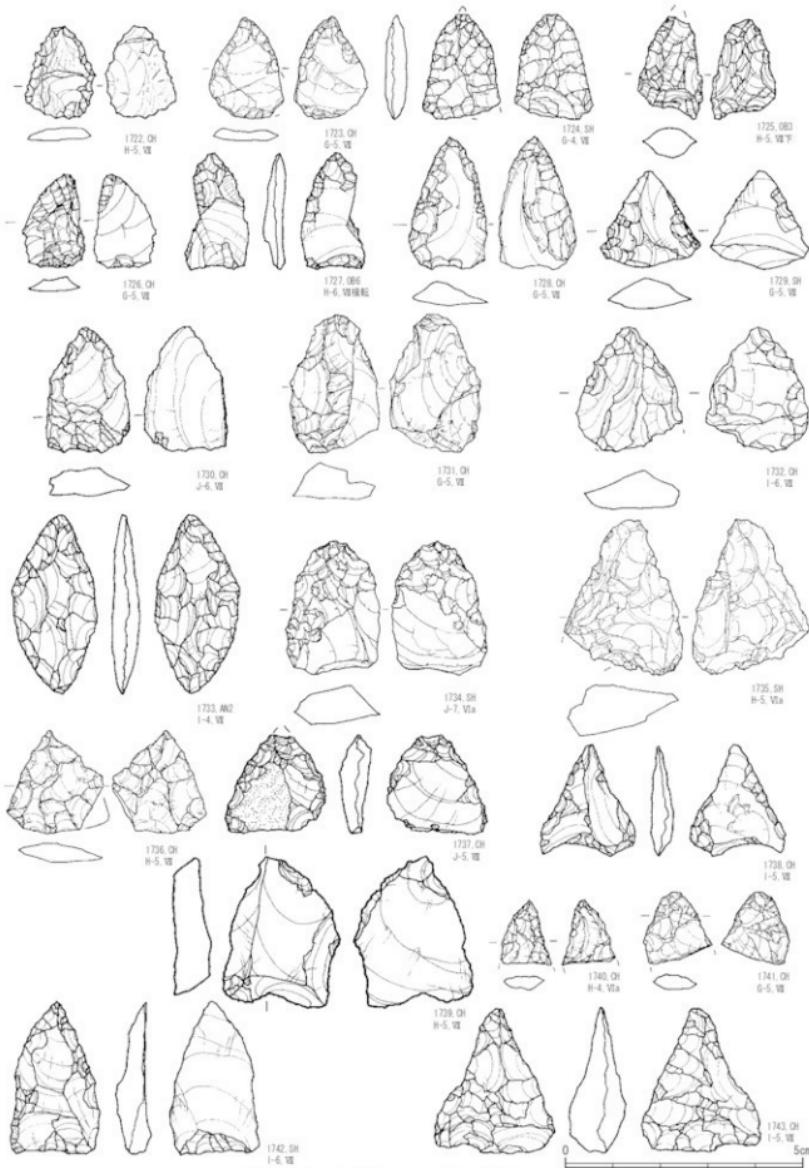
第483図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図（2）



第484図 四文化層第10エリア出土石器実測図（3）



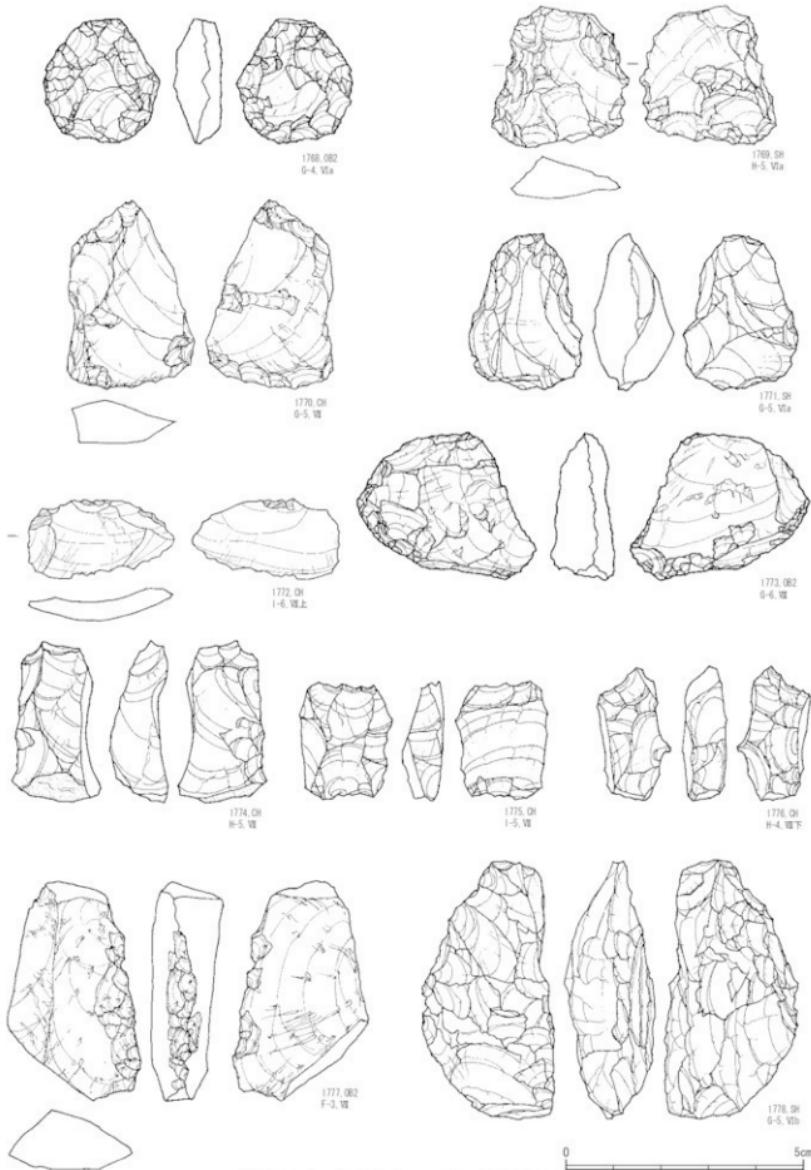
第485図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図（4）



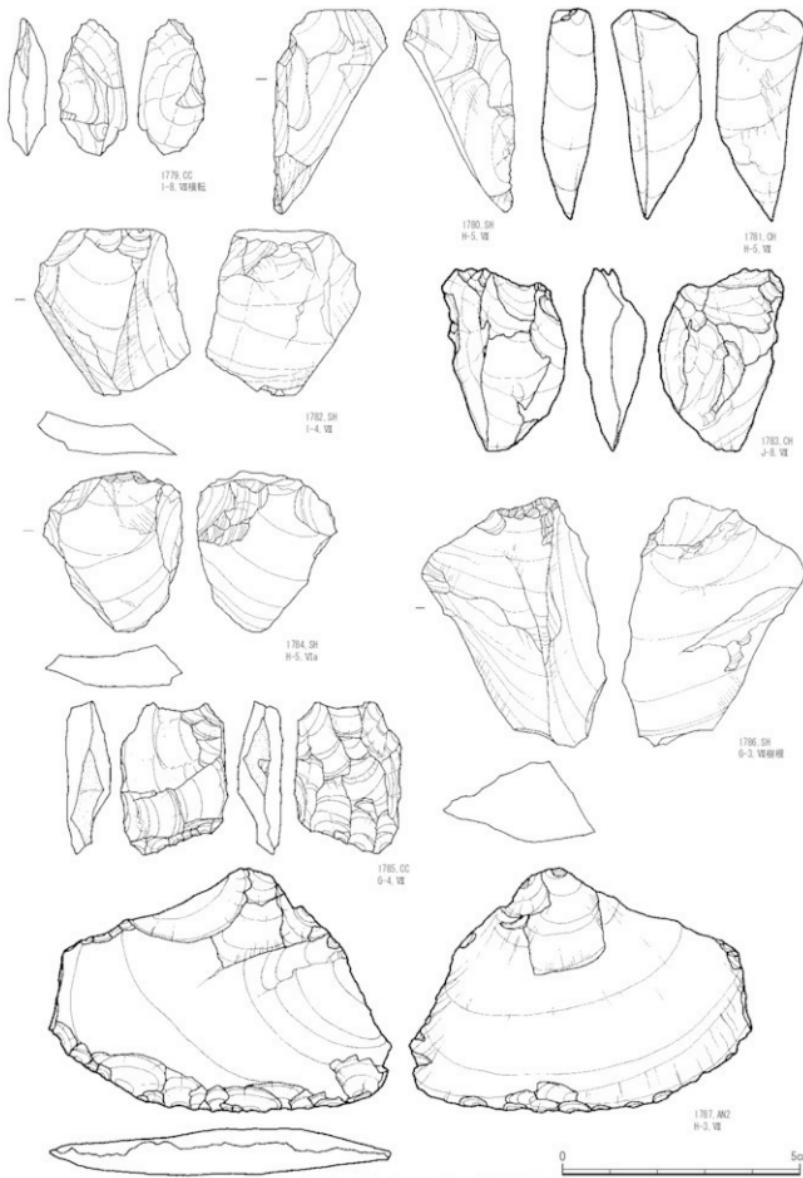
第486図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図（5）



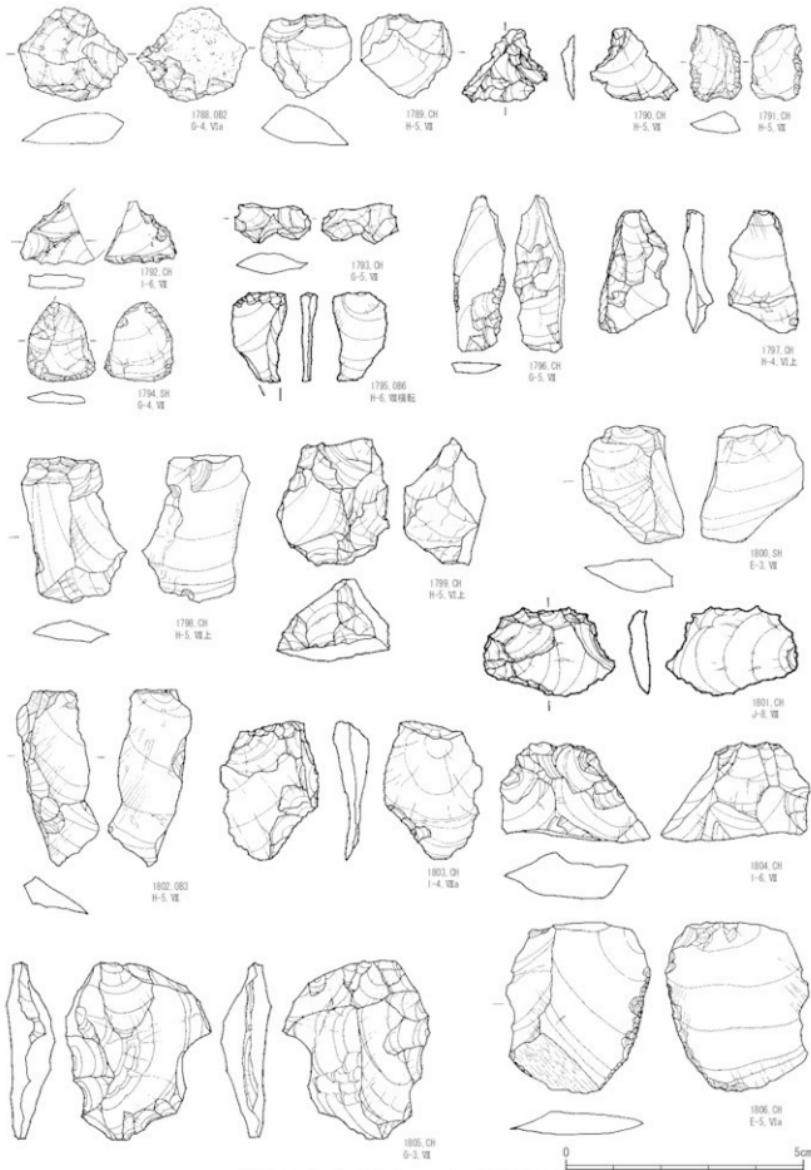
第487図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図（6）



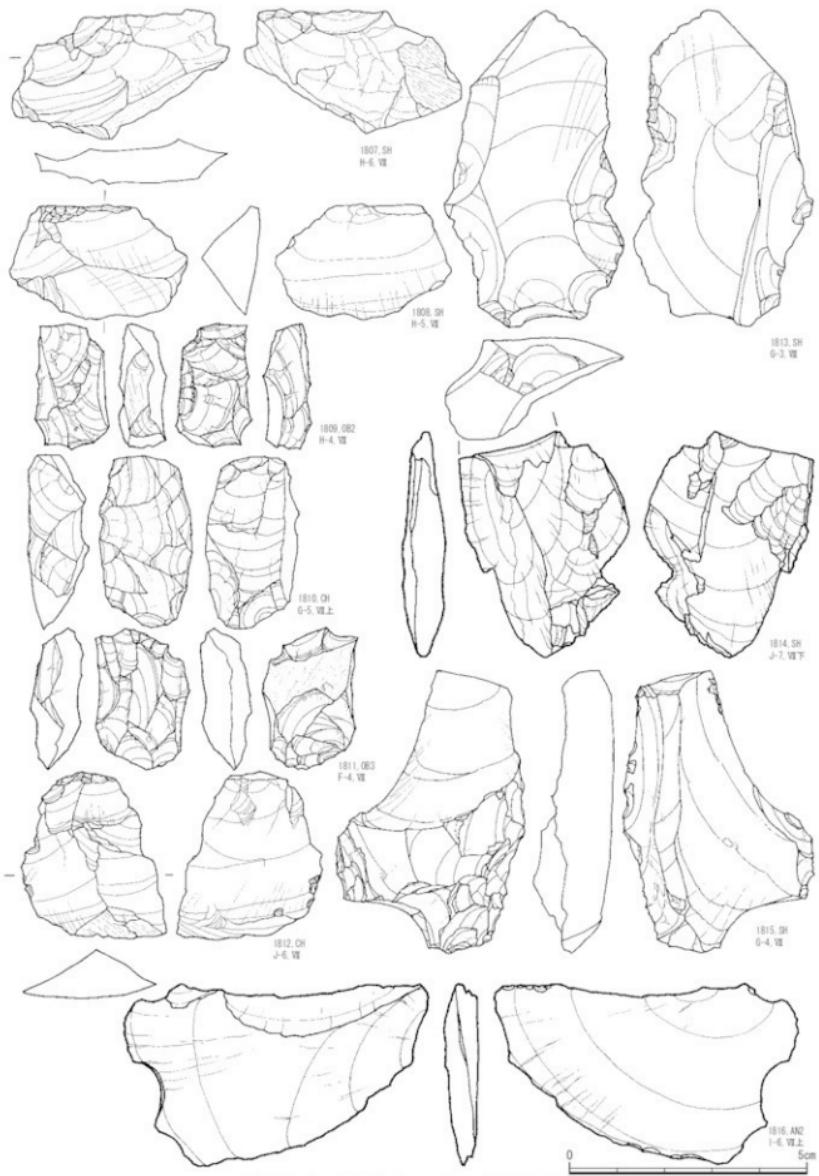
第488図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図（7）



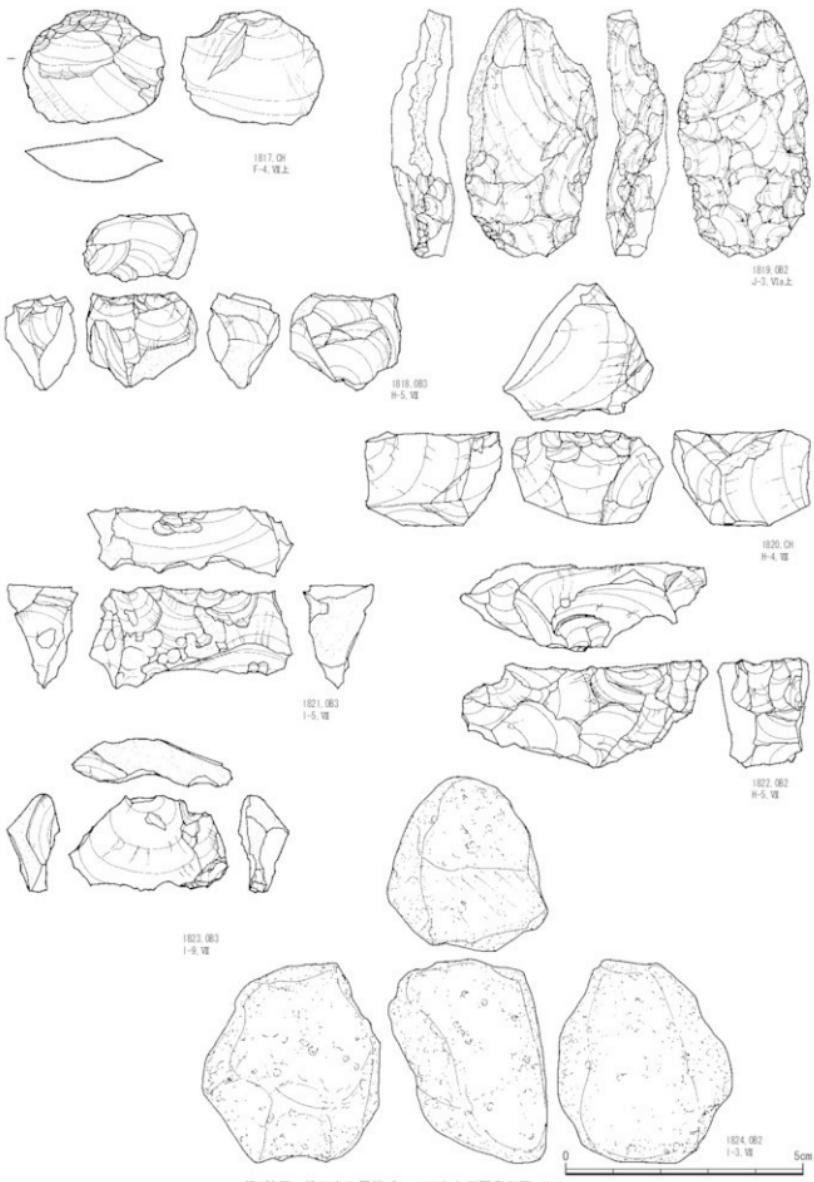
第489図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図 (8)



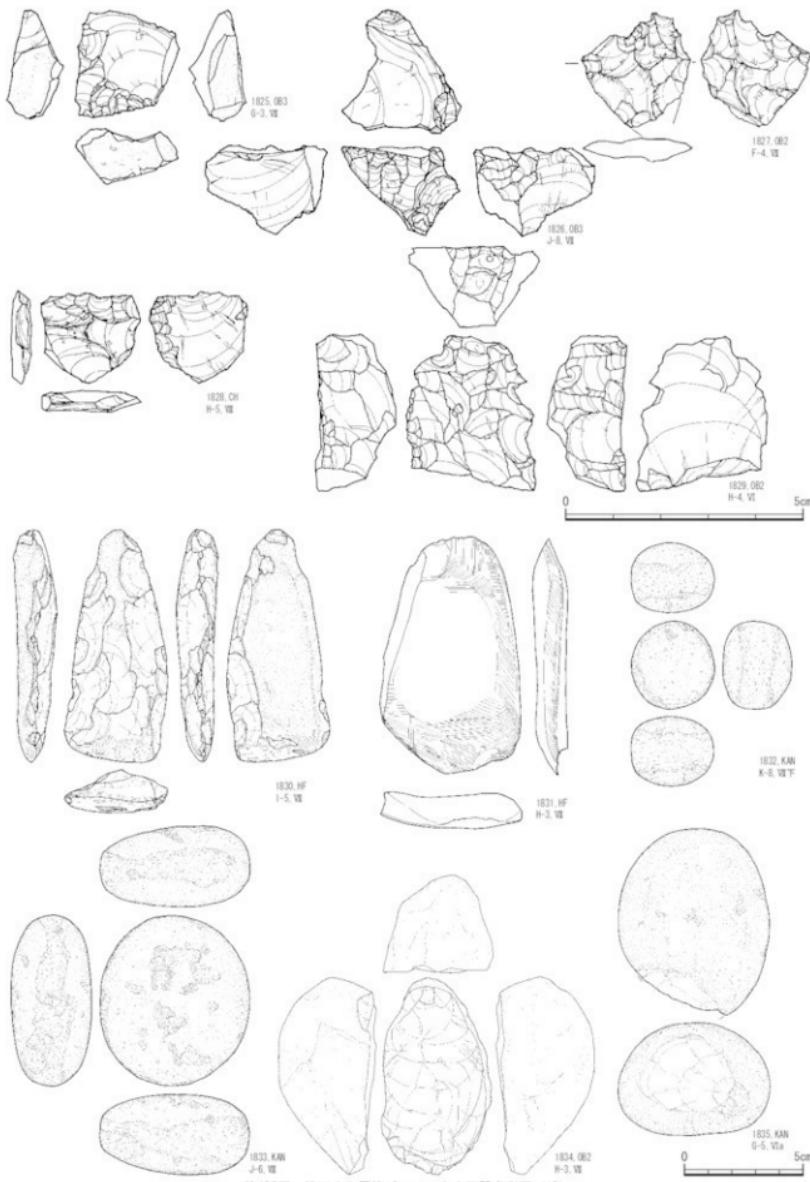
第490図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図（9）



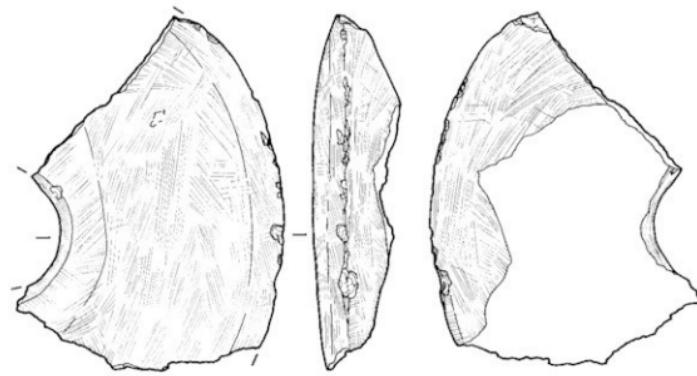
第491図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図 (10)



第492図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図 (11)



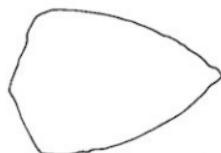
第493図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図 (12)



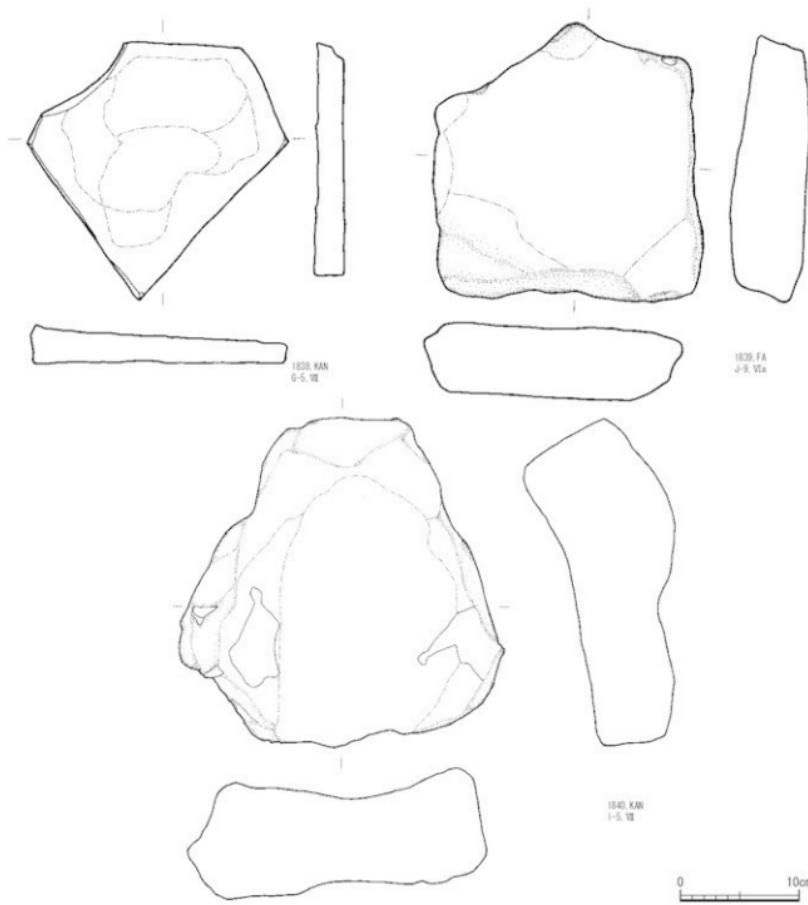
1836. KAN
H-3. 13



1837. KAN
H-5. 13



第494図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図 (13)



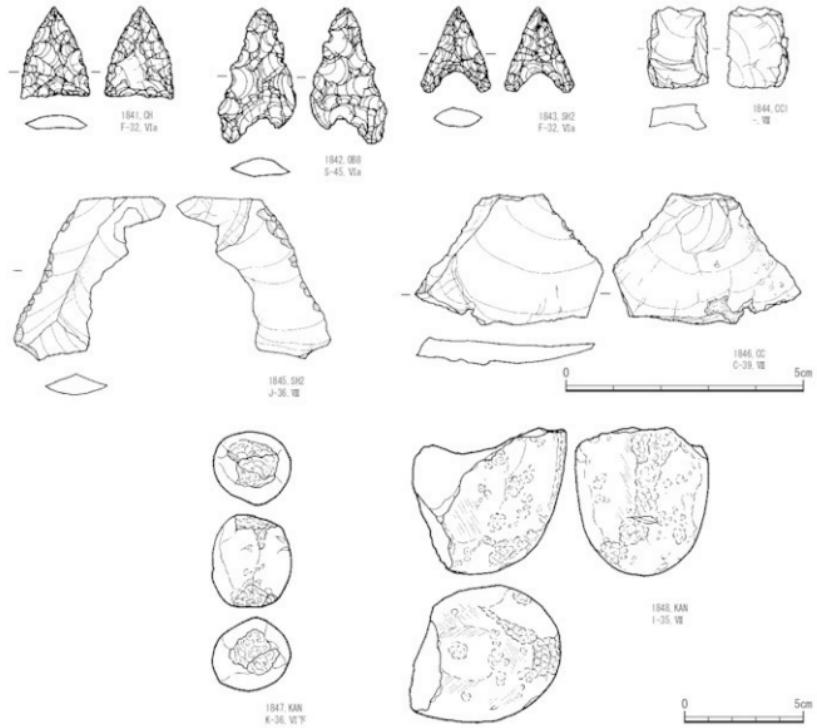
第495図 第IV文化層第10エリア出土石器実測図(14)

第137表 第IV文化層第10エリア出土石器観察表(1)

編番	形態	寸法(フ)	分類1	分類2	分類3	石種	基盤	表面	裏面	裏面	裏面(厚さ・ブリッジ)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	9.2	11.2	2.8	0.24 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	15.1	12.4	2.9	0.33 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	16.1	11.1	2.7	0.26 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	12.5	12.2	2.2	0.27 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	14.4	10.8	2.8	0.27 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	12.4	11.9	2.2	0.27 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	14.7	12.5	2.3	0.26 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	12.9	12.2	2.5	0.32 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	11.9	12.1	2.1	0.28 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	16.3	12.6	2.2	0.32 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	17.1	14.2	2.1	0.41 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	16.7	13.0	4.6	0.32 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	20.7	15.1	2.2	0.32 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	14.7	14.3	5	0.37 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	14	13.4	6.1	0.69 ▲1329(1-5. Va)

第138表 第IV文化層第10エリア出土石器観察表(2)

編番	形態	寸法(フ)	分類1	分類2	分類3	石種	基盤	表面	裏面	裏面	裏面(厚さ・ブリッジ)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	15.1	14.4	3.3	0.36 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	16	16	2.7	0.32 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	16.8	14.9	4.1	0.62 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	12.8	12.7	4.4	0.47 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	12.6	11.1	2.4	0.22 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	14.2	12.6	6.5	0.39 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	19.3	13.4	5.1	0.73 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	19.8	16.2	4.1	0.81 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	16.5	15.2	4	0.87 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	16.5	17	3.9	1.1 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	18.1	15.5	3.5	0.74 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	19.5	20.1	4.1	1.7 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	22.4	17.7	3.2	0.76 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	24.7	17.9	4.6	1.4 ▲1329(1-5. Va)
432	石器	8.0	A10	800	石器	-	080	11.7	12.4	3.9	0.32 ▲1329(1-5. Va)



第496図 第IV文化層エリア外出土石器実測図

第139表 第IV文化層第10エリア出土石器観察表（3）

第141表 第IV文化層第10エリア出土石器観察表(5)

種類	図面	土厚	幅	分類2	分類3	石器名	大きさ	最大寸	重さ	記号/質地/グリッド
405	1698	A10	500	石器	-	080	12.4	13	4.4	0.78 ▲960(3-4-Vd)
405	1699	A10	500	石器	-	080	13.6	14	6	0.44 ▲960(3-4-Vd)
405	1700	A10	500	石器	-	080	16.9	15.7	3.8	0.83 ▲960(3-4-Vd)
405	1701	A10	500	石器	本製品	AND	21.5	17.4	3.7	0.89 ▲960(3-4-Vd)
405	1702	A10	500	石器	-	080	21.1	14.3	3.5	0.76 ▲960(3-4-Vd)
405	1703	A10	500	石器	本製品	SH	20.6	16.4	5.1	1.5 ▲960(3-4-Vd)
405	1704	A10	500	石器	-	080	24.7	20.2	6.1	2 ▲960(3-4-Vd)
405	1705	A10	500	石器	本製品	SH	24.5	18.1	3.7	1.7 ▲960(3-4-Vd)
405	1706	A10	500	石器	-	080	20.9	12.6	3.1	0.62 ▲960(3-4-Vd)
405	1707	A10	500	石器	-	080	22.4	8.2	2.9	0.47 ▲960(3-4-Vd)
405	1708	A10	500	石器	-	080	12.7	8.8	1.5	0.16 ▲960(3-4-Vd)
405	1709	A10	500	石器	-	080	13.8	11.2	2.4	0.28 ▲960(3-4-Vd)
405	1710	A10	500	石器	-	080	22.9	17.8	3.2	1.3 ▲960(3-4-Vd)
405	1711	A10	500	石器	-	080	30.1	24.9	10.5	7.3 ▲960(3-4-Vd)
405	1712	A10	500	石器	-	080	19.3	22.6	3.8	1.5 ▲960(3-4-Vd)
405	1713	A10	500	石器	-	080	29.3	21.6	4.6	1.5 ▲960(3-4-Vd)
405	1714	A10	500	石器	本製品	SH	21.3	18.9	4.9	1.39 ▲960(3-4-Vd)
405	1715	A10	500	石器	-	080	20.5	14.7	3.9	0.67 ▲960(3-4-Vd)
405	1716	A10	500	石器	-	080	26.6	22.2	8.5	2 ▲960(3-4-Vd)
405	1717	A10	500	石器	-	080	24.5	17.1	3.7	2.2 ▲960(3-4-Vd)
405	1718	A10	500	黄銅石器	-	080	22.3	18.7	3.2	1.4 ▲960(3-4-Vd)
405	1719	A10	500	石器	-	080	29	23.6	9.1	4.7 ▲960(3-4-Vd)
405	1720	A10	500	黄銅石器	-	080	35.2	20.3	6.6	5.2 ▲960(3-4-Vd)
405	1721	A10	500	黄銅石器	-	080	34.5	22.3	6.2	5.2 ▲960(3-4-Vd)
405	1722	A10	500	石器	-	080	19.9	15.2	3	0.81 ▲960(3-4-Vd)
405	1723	A10	500	石器	-	080	21.9	14.5	2.8	0.78 ▲960(3-4-Vd)
405	1724	A10	500	石器	本製品	SH	22.4	16.8	4.6	1.55 ▲960(3-4-Vd)
405	1725	A10	500	石器	-	080	21.3	14	3.9	0.53 ▲960(3-4-Vd)
405	1726	A10	500	石器	-	080	21	13.3	3.2	0.79 ▲960(3-4-Vd)
405	1727	A10	500	石器	本製品	SH	25	13.8	4	1 ▲970(3-4-Vd)
405	1728	A10	500	石器	-	080	26.6	16.6	5.3	7.8 ▲970(3-4-Vd)
405	1729	A10	500	石器	本製品	SH	21	21.2	7.1	1.8 ▲970(3-4-Vd)
405	1730	A10	500	石器	-	080	26	17.9	5.6	2.5 ▲970(3-4-Vd)
405	1731	A10	500	二次加工石製品	-	080	29.4	19.3	6.7	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1732	A10	500	石器	-	080	26	21.9	3.9	4.2 ▲970(3-4-Vd)
405	1733	A10	500	二次加工石製品	-	080	30.1	18.2	6.9	5.65 ▲970(3-4-Vd)
405	1734	A10	500	石器	本製品	SH	28.6	20.3	5.5	4.5 ▲970(3-4-Vd)
405	1735	A10	500	二次加工石製品	-	080	32	19.9	6.7	1.8 ▲970(3-4-Vd)
405	1736	A10	500	石器	本製品	SH	21	20	4.2	1.7 ▲970(3-4-Vd)
405	1737	A10	500	石器	本製品	SH	21	21.4	5.9	2.2 ▲970(3-4-Vd)
405	1738	A10	500	石器	-	080	23	20	4.9	1.4 ▲970(3-4-Vd)
405	1739	A10	500	石器	-	080	32	24	5.1	1.7 ▲970(3-4-Vd)
405	1740	A10	500	石器	-	080	14	11.3	3	0.4 ▲970(3-4-Vd)
405	1741	A10	500	石器	-	080	15.6	14.5	3.5	6.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1742	A10	500	石器	-	080	32	19.2	7.2	2.2 ▲970(3-4-Vd)
405	1743	A10	500	石器	-	080	30	27	4.5	1.8 ▲970(3-4-Vd)
405	1744	A10	500	石器	-	080	16	11.4	4.1	0.56 ▲970(3-4-Vd)
405	1745	A10	500	石器	-	080	15.8	13.4	4.4	0.87 ▲970(3-4-Vd)
405	1746	A10	500	石器	-	080	19.5	13.7	7.9	1.3 ▲970(3-4-Vd)
405	1747	A10	500	石器	-	080	18.4	14.9	5.1	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1748	A10	500	石器	-	080	14	14.2	3.1	0.66 ▲970(3-4-Vd)
405	1749	A10	500	二次加工石製品	-	080	17.4	16.6	8.5	0.79 ▲970(3-4-Vd)
405	1750	A10	500	石器	-	080	21	13.1	2.7	1.1 ▲970(3-4-Vd)
405	1751	A10	500	石器	本製品	SH	18.8	10.7	7.8	2.4 ▲970(3-4-Vd)
405	1752	A10	500	石器	-	080	18.9	15.5	6.6	5.2 ▲970(3-4-Vd)
405	1753	A10	500	石器	-	080	22	17.9	4.7	6.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1754	A10	500	石器	-	080	20	16.7	3.2	0.69 ▲970(3-4-Vd)
405	1755	A10	500	石器	-	080	20	17.6	4.1	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1756	A10	500	石器	本製品	SH	29	24.4	4.1	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1757	A10	500	石器	-	080	23	15.5	2.7	2.1 ▲970(3-4-Vd)
405	1758	A10	500	石器	本製品	SH	20	21	3.1	2.7 ▲970(3-4-Vd)
405	1759	A10	500	石器	-	080	21	24	4	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1760	A10	500	石器	-	080	21	21.7	2	0.88 ▲970(3-4-Vd)
405	1761	A10	500	石器	本製品	SH	25	22.9	6	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1762	A10	500	石器	-	080	25.7	21.8	4.4	2.9 ▲970(3-4-Vd)
405	1763	A10	500	石器	-	080	25	20	8.2	2.4 ▲970(3-4-Vd)
405	1764	A10	500	石器	本製品	SH	18	19.5	6.3	4 ▲970(3-4-Vd)
405	1765	A10	500	石器	-	080	21	20	8.2	2.4 ▲970(3-4-Vd)
405	1766	A10	500	石器	-	080	29.7	21	8.5	2.7 ▲970(3-4-Vd)
405	1767	A10	500	石器	-	080	29	18.5	6	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1768	A10	500	石器	-	080	26	24.7	9	6.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1769	A10	500	石器	-	080	29	29	6	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1770	A10	500	石器	-	080	40	27	11	10 ▲970(3-4-Vd)
405	1771	A10	500	石器	-	080	23	34.4	4	1.4 ▲970(3-4-Vd)
405	1772	A10	500	石器	-	080	17	31.5	2.4	1.8 ▲970(3-4-Vd)
405	1773	A10	500	石器	-	080	21	34.6	2	4 ▲970(3-4-Vd)
405	1774	A10	500	二次加工石製品	-	080	18	31.5	2.2	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1775	A10	500	二次加工石製品	-	080	19.2	33.3	2	1.6 ▲970(3-4-Vd)
405	1776	A10	500	石器	-	080	28.7	15.7	9.1	4.4 ▲970(3-4-Vd)

第142表 第IV文化層第10エリア出土石器観察表(6)

種類	図面	土厚	幅	分類2	分類3	石器名	大きさ	最大寸	重さ	記号/質地/グリッド
406	1777	A10	500	石器	-	080	46.1	28.9	13.9	17 ▲970(3-4-Vd)
406	1778	A10	500	二三次加工石製品	-	080	55.1	24.8	17.6	24 ▲970(3-4-Vd)
406	1779	A10	500	石器	-	080	28.1	14.2	8	2.5 ▲970(3-4-Vd)
406	1780	A10	500	二三次加工石製品	-	080	43.1	23.7	10.2	7 ▲970(3-4-Vd)
406	1781	A10	500	石器	-	080	45	19.2	10.8	7.7 ▲970(3-4-Vd)
406	1782	A10	500	石器	-	080	35.7	22.7	9	9.4 ▲970(3-4-Vd)
406	1783	A10	500	石器	-	080	38.1	26.6	8.3	12 ▲970(3-4-Vd)
406	1784	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	4	0.7 ▲970(3-4-Vd)
406	1785	A10	500	石器	-	080	16.3	11.2	4	0.7 ▲970(3-4-Vd)
406	1786	A10	500	石器	-	080	17.1	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1787	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1788	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1789	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1790	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1791	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1792	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1793	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1794	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1795	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1796	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1797	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1798	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1799	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1800	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1801	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1802	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1803	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1804	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1805	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1806	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1807	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1808	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1809	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1810	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1811	A10	500	石器	-	080	16.7	8.7	3.7	0.54 ▲970(3-4-Vd)
406	1812</									